

放送大学東京学友同窓会 設立 30 周年記念誌



東京学友同窓会設立 30 周年と今後への期待

放送大学東京学友同窓会第 4 代会長 齊藤 成吾



最初に、ここに 30 周年記念誌を発行することができますことに対し、関係者の皆様のご協力とお力添えをいただきましたことに対して感謝とお礼を申し上げます。

東京学友同窓会の設立は東京第一同窓会が 1990 (H2) 年 11 月、東京第二同窓会が 1991 (H3) 年 3 月。その後、2012 年 4 月に東京世田谷学習センターが東京渋谷学習センター・渋谷への移転に伴い、東京第一同窓会は、その活動ができないことから、2015 (H27) 年 4 月に東京文京同窓会と合併、現在は、同窓会の中にも、卒業生であり学生でもある多くの同窓会会員約 1,200 名を有する同窓会として、その名称も、東京学友同窓会と変更、活動することになりました。

2021 年 3 月に設立 30 周年を迎えたことになりましたが、コロナ禍で、30 周年記念祝賀会の開催は、秋季にでもできれば幸いだと考えております。

また、同窓会連合会には、現在、全国全ての同窓会が加盟、その総数は約 12,250 名であり、当学友同窓会の会員数はその約 10% を有するものであり、その同窓会活動についても、中核的な形で展開していくことが求められているといっても過言ではないと考えております。その内容については、「2019 年度同窓会活動の現状」アンケート結果報告(概要) (*1) をご参照の程お願いします。

(*1): 資料編「6. 全国同窓会活動に対するアンケート結果報告(概要) 参照願います。

顧みて、当同窓会設立 20 周年記念誌を 2011 (H23) 年 10 月付け発行。その年の 3 月 11 日には、東日本大震災が発生したため、急遽、「NHK における放送大学卒業修了授与式及び同祝賀パーティ」の開催が急遽中止されました。今回の 30 周年記念誌の発行は、コロナ禍における年のそれであり、私にとりましては、20 周年及び 30 周年記念誌の両発行に関わることになり、忘れがたいものになりました。

また、特筆すべきは東京文京 SC における学園祭等開催が教職員・学生サークル&同好会・同窓会からなる実行委員会(*2) という組織化した中で実施されるようになったことです。

(*2): 「放送大学東京文京学習センター学園祭等連絡協議会」に対する申合わせ(2019. 1. 17 付け)⇒三位一体組織化
内容: ①学園祭の組織的な取組、②その他学生及び卒業生・修了生の成果発表に関わる組織的取組
③上記に関わる学習センター内の情報共有化

東京文京 SC における学園祭の開催、特に筑波大学・放送大学新校舎移転後の学園祭(茗荷祭)開催に

つきましては、東京学友同窓会が主導的な役割を担う形で実施、その学園祭(茗荷祭)記録集も 2014 年度より発行しており、17~18 からなる学生・&同好会と教職員・同窓会が参加したものになりました。その詳細につきましては、当東京学友同窓会の主な活動紹介をご参照願います。

また、当同窓会では、東京第一同窓会と合併したこともあり、情報共有化の視点から、東京学友同窓会活動に対する「見える化」を図ることにしました。具体的にはこれまでの東京第一同窓会活動並びに東京文京同窓会活動の主要な活動の比較表作成、事務局と会計対応については、「フロー化」等の作成を実施しました。

当同窓会では、東京文京 SC と東京渋谷 SC の両 SC を考慮した対応を下記の通り実施してまいりました。

- ① 所長・事務長と役員との懇談会
- ② 同窓会会報発行時の掲載内容&HP 掲載等
- ③ 新入会員募集
- ④ 卒業・修了学位記授与式及び入学時対応等

上記に対する当事務局対応は、特に大変だったのではないかと事務局関係者に感謝しております。

コロナ禍収束と東京学友同窓会活動、今後への期待

今回のコロナ禍における当同窓会活動は、リモート Web 会議による総会、役員会、会報の編集作業等に限定した対応を以て、2020 年度を終了することになりました。同時に、社会の想像を絶する大きな変化とそのスピードに、放送大学も当同窓会対応も例外ではないとの思いを強くしております。

放送大学学長から、今回、下記メッセージをいただいております、『同窓会創立 30 周年という今年は、放送大学が、放送というメディアに加えて、ウェブ利用の側面でも日本の高等教育を主導する立場になれるか否かの大きな分かれ目で、学生や大学の関係にも大きな変革が押し寄せてきます。同窓会におかれましても、このような変革の時代であるという自覚を大いにもっていただき、大学の自己改革に積極的に参加し、21 世紀中葉に向けたポスト新型コロナ禍危機の時代の同窓会のあるべき姿を追及されるようお願い』とされております。同時に、当同窓会に対しても、情報のリテラシーとして、学生に対するパソコン習得のサポートを要請されております。

今後の当学友同窓会活動、その発展のためには、例外はなく、先ずは、上記趣旨を踏まえた活動に、「動くことが力になる」との思いを強くしており、関係者各位のお力添えとご協力の程よろしく願いいたします。

同窓会設立 30 周年記念に寄せて

放送大学理事・第8代学長 來生 新
東京学友同窓会の30周年おめでとうございます。



東京世田谷学習センターの同窓会としてスタートされた東京第一同窓会が、2012年に同センターの東京渋谷学習センターへの移転に伴い、その後同窓会活動ができないことから一時中断されていましたが、その後2015年より東京文京学習センターの東京学友同窓会と一体化して、今日に至るまで、30年の長きにわたり同窓会活動を支えてこられた多くの方々のご努力に敬意を表するとともに、学長として深く感謝を申し上げます。

30年前の1990年、日本は前年に昭和から平成に御代が変わり、平成2年は、国内的にはバブル景気の最後の年で、翌年から平成不況が始まる。「アーヤ」と呼ばれた礼宮文仁親王のご成婚により秋篠宮家が誕生。当時の内閣は海部内閣。ちびまる子ちゃんのアニメが放送され、主題歌「踊るぽんぽこりん」が大流行。世界的に見れば、前年89年に中国で天安門事件が発生、90年はベルリンの壁が崩壊し、東西ドイツが統合されるという、戦後の世界史の大転換。東西冷戦構造が崩れ、旧社会主義国が大きく姿を変えるという激変の年でありました。

星霜ここに30年、令和2年の今年、御世は平成から令和に変わり、秋篠宮が皇位継承第二位となり、立皇嗣の礼が行われ、秋篠宮家のプリンセスのご結婚問題が世間をにぎわす状況で、この30年は、皇室で見ればまさに一世代。「ちびまる子ちゃん」の作家、さくらももこさんも2018年にはお亡くなりになっている。人の世の盛衰のあわれ。

また、30年前は東西の冷戦構造が大きく崩れるという世界史的な規模での大きな出来事を経験し、今年は新型コロナの世界的蔓延という、これまた世界史に記録される大激変の年。このような諸現象を前に、個別の現象は異なるけれど、30年単位で見れば、まさに歴史は繰り返し、History repeats itselfという言葉を実感。

このような感慨を前提に、アフターコロナの放送大学と同窓会の今後の30年を見据えて、同窓会活動に対する要望をまとめておきたいと思います。

今年新型コロナ禍によって始まった顕著な動きは、何とんでも、対面から非対面への情報伝達への大きなうねりともいえるべき動きです。放送大学も一学期の面接授業のすべてを中止して、本部教員によるズームを利用した非対面の同時双方向遠隔面接や、オンディ

マンドのオンライン授業型の非対面の面接授業に切り替えました。通学制の大学も様々な形で対面の授業を遠隔授業に切り替え、サラリーマンの間でも通勤をしない在宅勤務が一般化しました。

社会全体でこのような大幅な切り替えが可能になったのも、さまざまなウェブ利用の情報交換を支える技術の進歩と、ソフトの安価化があったからです。このような社会の動きは、もはや不可逆的なものになっていると言えます。

放送大学もこのような流れの中で、近未来において様々な内部改革を行わなければなりません。現在オンライン授業はオンディマンド型のみですが、そこに同時双方向型のオンライン授業（今年一学期の経験を生かしたもの）を導入したり、これも今年度やむを得ず行った在宅での単位認定試験を導入して、学生が在宅でインターネット利用で試験を受けるCBT(computer based test)に切り替えること、放送授業の割合を相対的に減じ、オンライン授業の割合を相対的に増やすことなどが、遠い将来の課題ではなく、数年のうちにどのように実現すべきか、という現実の課題になっています。

その際の最大の課題は、放送大学の学生中に占める、コンピュータやインターネット使用能力のない学生の割合を、どのように減少させるかという課題です。

試験をしないで、誰でも大学入学ができる放送大学は、相対的に高齢者の割合が多く、その分、コンピュータを使えない学生の割合が高くなっています。入学試験を行わないという、放送大学の基本的な仕組みを変えることはあり得ませんから、入学者にコンピュータ教育をどのように行うかが当面の喫緊の課題です。

これまでも面接授業や各学習センターでの学生サークルによるボランティアなコンピュータ利用の初歩的教育を行ってきましたが、それをより本格的に展開する必要があります。もっとも大きな学習センターである文京学習センターの同窓会、東京学友同窓会に対する期待の一つは、このようなコンピュータ利用能力の向上教育への貢献です。

同窓会メンバーには多様な経験を積まれた方が多数存在します。大学もこれから新たなコンピュータ習熟教育の企画練り、実現していきますが、その過程で、東京学友会に代表される同窓会の皆さんのお知恵と実施への積極的参加をお願いしていくこととなります。

大学側の企画立案の課程や、実施プランの作成が具体化する過程で、改めて皆さんには様々な情報提供や、協力をお願いをすることになりますが、皆さんの積極的参加を期待して、皆様に対するお祝いの言葉に代えます。

同窓会設立30周年記念に寄せて(続き)

30年前の決断

東京文京SC第9代所長 林 徹

東京学友同窓会の設立30周年を心よりお祝いするとともに、そのような意義のある機会に幸運にも立ち会えたことをたいへんありがたく、またうれしく思っています。東京学友同窓会はかつての東京第一学習センターと東京第二学習センターの同窓会に由来し、前者は



1990年10月に、後者は1991年2月に設立されたとうかがっています。学生同士の接触の機会が少ない通信制の大学という環境で、同窓会を立ち上げることは容易ではなかったはずです。そうした困難な条件の下、1985年4月に学習センターへの学生の受け入れが始まってからわずか数年後に同窓会を立ち上げた卒業生のみなさんのご苦労が偲ばれます。

ところで、30年前といえば1991年ですが、そのころ私は、ウイグル語の勉強のため、前年11月にイスタンブールから初めて中国の新疆ウイグル自治区の首都ウルムチに入り、5ヶ月間の滞在を終えようとしていました。私の専門は言語学で、特にトルコ語をはじめとするトルコ系の言語（チュルク諸語と言います）の研究ですが、このときまで、私はトルコ国内で話されるトルコ語しか話すことができませんでした。しかし、トルコ語と同系統の言語は、中国からヨーロッパに至るユーラシアの広い地域に数多く分布しています。それらの言語については、文献などによる間接的な知識しかありませんでした。そこで、一念発起して、イスタンブールから約5千キロ離れたウルムチを訪れることにしたのです。

当時イスタンブールから湾岸のシャルジャとウルムチを経由して北京まで、まだ中国民航から変わったばかりの中国国際航空の便が週に1回飛んでいました。1990年8月にイラク軍がクウェートに侵攻したことを受け、アメリカ軍を中心とした多国籍軍がイラクへの攻撃を開始するのではないかとされていた時期で、果たしてイスタンブール・北京便が飛ぶかどうか心配しましたが、11月までの時点で多国籍軍に動きはなく、同便は無事イスタンブールを離陸しました。機内には私を含めて乗客はわずか3人、それが、アラブ首長国連邦のシャルジャで、中国に戻る多くの出稼ぎの人たちが乗り込んできて、満席とな

りました。ヒンドークシュ山脈を超えて早朝のウルムチに到着したものの、降りたのは私ひとりで、他の乗客全員が北京に向かって再び飛び立っていました。

トルコ語と同系統の言語なので何とかなるだろうという私の甘い見込みは見事に外れ、5ヶ月間ウイグル語と格闘することになりましたが、トルコ系の諸言語が話される地域の西端の言語と東端の言語を知る機会を持てたのは、その後の研究に非常に役立ちました。特に、トルコ語に較べてはるかに複雑なウイグル語の発音や文法に触れられたことは、トルコ語を基準としてトルコ系の言語を理解しようとしていたそれまでの私の考えを大きく変えるきっかけとなりました。もし30年前にウイグル語を勉強しようと思わなかったら、私の視野は狭いままだったのではないかと思います。

30年前に同窓会を作ろうと考えた皆さんの先輩たちにも、前例のない試みを実現するために、たいへんご苦労があったのではないのでしょうか。しかも、私のように自分ひとりの問題ではなく、多くの卒業生という相手のあるプロジェクトでしたから、その苦労は並大抵のものではなかったはずです。

新たなことを始めるには多くの障害があります。もっとも大きな障害は、現状を変えることへの抵抗です。特に、現状に明白な問題がない場合、新しいプロジェクトに対する好意的な反応は稀です。「わざわざそのようなことを始める必要があるのか？」という言葉が投げかけられ、冷たい視線が向けられます。こうしたことを思うとき、30年前に同窓会を立ち上げた方々の勇気と忍耐力に対し、敬意を抱かずにはられません。

さらに敬服すべきは、2015年に東京渋谷と東京文京の2つの学習センターの同窓会を合併し、その後も、2018年からは在学生も会員とする東京学友同窓会に改組するなど、不断の自己変革を続けている点です。このような東京学友同窓会の活動を見習い、学習センターも新しい試みを継続し、自己変革に努めるべきですが、そのためには、勇気と忍耐力がもう少し必要かもしれません。

改めて、設立30周年をお祝いするとともに、今後も自己変革を続ける東京学友同窓会の未来に期待しています。

同窓会設立 30 周年記念に寄せて(続き)

『30 年の歩みを基盤に 新たな展開を期待しています』

東京渋谷学習 SC 第 10 代所長 宮本 文人



東京学友同窓会及び会員の皆様、
この度は、設立 30 周年を迎え
られたことを心よりお祝い申
し上げます。

放送大学は 1983 年に設置され、
1985 年に初めて学生の受入れを
開始、1989 年 4 月に最初の卒業式
を挙行了しました。そして、1990 年 3 月に放送大学同窓会が組織され、同年 10 月には東京学友同窓会の前身の一つである放送大学同窓会東京第一支部が設立、翌年 2 月にはもう一つの前身である東京第二支部が設立されました。

その後、東京学友同窓会にとって大きな出来事がありました。一つは、東京文京学習センターが、校舎の改築で 2010 年浮間に一時期移転し、2011 年茗荷谷の新しい建物に戻ったことです。もう一つは、世田谷学習センターが、2012 年廃止され、建物が大幅に縮小され、東京渋谷学習センターに生まれ変わったことです。

放送大学の設置から、最初の卒業式挙行、同窓会組織の設立までの時期は、日本でバブル経済が始まり、絶頂期を迎え、下り坂に足を踏み入れた頃までと重なります。資金が潤沢であったバブル経済の時期だからこそ、放送大学の創設には好機だったと言えます。東京学友同窓会が歩んできた 30 年は、日本経済が停滞していた失われた 30 年と重なります。この時代は、WINDOWS、PC、スマートフォン、インターネット等 ICT 技術の急激な発達により、世界の産業構造が大きく変わりました。アメリカではGAFAと略称で呼ばれる ICT 世界的巨大企業が生まれ、中国も大きく経済が発展して、日本を追い越しました。日本では東日本大震災と福島原子力発電所の事故がありました。世界大戦こそなかったものの、この 30 年は激動の時代でした。

今年の世界的なコロナ禍は本当に衝撃的でした。日本における ICT の後進性が表面化して、今後の課題が明らかになりました。失われた 30 年とも言われる時期に、日本は世界の変化に十分に対応できていませんでした。これからの 30 年間は、もっと激動の時代になり、世の中の変化がより早まるのかも知れません。

個人的な希望ですが、今後、学友同窓会の活動に期待することが 3 つあります。一つ目は大きなことで、残りの二つはすぐにでも実行できることです。

一つ目は、抽象的にしか言えませんが、今後 50 年から 100 年を見据えて、海外の事例なども参考に、放

送大学を間接的に支える重要なパートナーとして、学友同窓会の活動の在り方を探り、道筋を定めて頂きたいと願っています。当然、時代の変化に柔軟に対応する必要もありますし、時間をかけて放送大学本部と協議し検討する必要があります。

放送大学の在学生は全国で約 9 万人いますし、卒業生はもっと沢山います。人数が多く、全国的な広がりを持つことは通学制大学にはない大きな長所です。うまく活用すれば、数は力になります。この長所は最大限に生かすべきだと思います。放送大学が現在の高い質の教育を保ちながら組織として拡大し、一方で、多くの卒業生が多様な分野で多様な形で社会的に活躍すれば、放送大学全体の社会的評価が高まると考えられます。そうなれば、放送大学、学友同窓会、在学生、卒業生それぞれが恩恵を受けることができます。

二つ目は、是非、口コミで放送大学の存在を広め、放送大学の良さを伝え、不快な気持ちにさせないように注意しながら、無理強いせずに、放送大学への入学と学友同窓会への入会に繋げて頂きたいということです。放送大学のことを知っている皆様だからこそ可能だと考えます。

三つ目は、学友同窓会の中で PC の得意な人たちが集まり、PC を使えない学生を対象に、PC を学び使うように勧めたり、励ましたり、PC の操作やトラブルの相談に乗る等の活動を期待しています。

放送大学には PC を使えない学生が一定数います。学校で PC 教育を受けなかった世代の人、職場で PC を使う機会がなかった人、個人で PC の使い方を修得しなかった人等です。個人的推論も含んでいますが、日本が ICT 後進国になった背景を次のように理解しています。

欧米では生涯教育の中で成人への職業教育が重視され、PC 操作の習得に力を注いでいました。日本では成人への職業教育はあまり注目されず、国レベルで国民に PC 操作を修得させる教育を大々的に行いませんでした。欧米と比べ日本では専任職が少なく、PC 操作を修得する必要性に迫られなかったのかも知れません。また、学校教育においても欧米に比べ日本は ICT 教育が遅れていました。

これからは、最低限の PC 操作技術がなければ、就業できない、情報を収集できない等生活上困難をきたす時代が加速度的にやって来ます。学友同窓会が、放送大学とは別の側面から学生の ICT 教育に力を貸して下さることを望んでいます。

最後になりますが、皆様方が現状のコロナ禍を無事乗り越えられることをお祈り申し上げると共に、上述した三つのことについて、東京学友同窓会が、今までと同様にリーダー的な役割を担って活動を行い、活躍されることを期待しています。

同窓会設立 30 周年記念に寄せて(続き)

東京学友同窓会のますますの発展を祈って

東京文京 SC 第 8 代所長 岡野 達雄



東京学友同窓会が創立 30 周年の節目を迎えたことをお慶び申し上げます。また、この 30 年を支えてこられた役員の皆様の長きにわたる努力に感謝申し上げます。私は、2012 年 4 月より 2018 年 3 月まで 6 年間に東京文京学習センター所長として勤務いたしましたが、着任当初は放送大学の状況には全く疎かったというのが正直なところでありました。大学教育を広く国民に開かれたものとし、生涯学習の機会を提供するという理念は承知しておりましたが、この理念が在学している学生の皆さんの中に具現化されていることを実感したのは、第一回卒業生の方が何人も再入学して現役の学生として学習センターに在籍しておられることを知ってからでした。また、生涯学習の一つのゴールとも言える「学びを楽しむ」境地に達しておられる方が多数おられることも驚きでした。

放送大学における同窓会の立ち位置は、人生の通過点と認識されている通学制大学に比べると大きな違いがあります。同窓会メンバーが在校生として大学に籍を置き、放送授業、面接授業、ゼミ、サークル活動などの多彩な局面で共に学ぶ仲間として存在感を示していただくことは孤独な学びに不安を覚えることの多い放送大学生にとって大きな支援となることを疑いません。放送大学においては、同窓会活動が大学本来の業務に寄与できる機会は多く、ますますのご活躍を期待する所以です。

所長在任中の 2015 年には、東京文京学習センターの 30 周年記念式典がありましたが、この年の 5 月は、東京第一同窓会と東京文京同窓会が合流して東京同窓会がスタートした記念すべき年でもありました。東京渋谷学習センターと東京文京学習センターは、各々 6,000 名程度の学生が所属しており、設立の経緯からしても親和性の高い間柄でしたが、学生の年齢分布や施設利用スペースなど相補的な部分も多くありました。二つの同窓会が、お互いの伝統と長所を活かしてさらに発展して行かれることを願ってやみません。

2018 年に放送大学を退職した後は、東京渋谷学習センターに所属する全科履修生として、放送大学とのご縁を維持しております。単位認定試験も何回か受験しましたが、試験を受ける学生にとってはセンター施設外で行われる単位認定試験も意外に快適であることが判りました。試験の待ち時間を過ごす広い会議室が準備されていることが大きいと思います。学生の立場で放送大学を眺めると、多くの学生にとって学習センターの存在感は相当に乏しいと言わざるを得ません。放送大学も全国に学習センターを設置したからには、単位認定試験・面接授業・新規入学勧誘の 3 つの機能に加えて、学びに励む学生が集う広場としての機能を積極的に認定していただければと思っております。20 歳前後の年齢層に限定され社会経験に乏しい学生が集まる通学制の大学に比べると、放送大学の学生は遥かに多様性に富んでおり、一人一人の人生経験や社会での活動実績を背負って放送大学に在籍しています。仕事や家事で大変に忙しくされている中で時間を工面して学習に取り組んでおられる学生が大半の放送大学では学びの広場は限定的なものとならざるを得ないと思いますが、これほど多彩な個性を持った人達が「学ぶ」という原点を共有して集まっている集団において学生同士の交流の機会を少しでも持つことができれば素晴らしいことです。放送における学びに加えて、仲間としての交流から得られるものも大きい筈です。放送授業での大学本部との縦のつながりに加えて、学ぶ仲間同士の横のつながりを創ることができれば、生涯学習の場としての放送大学の意義を更に高めることができると思います。

放送大学東京学友同窓会は、学園祭・サークル活動・講演会開催などで学習センターを拠点とした活動を精力的に展開してこられました。同窓会活動の輪をさらに広げる鍵の一つは、インターネットを利用したリモート集会のように思われます。新型コロナウイルスの蔓延に見舞われた今年はリモート元年と呼ぶべき状況ではありますが、遠隔教育の元祖というべき放送大学の学友同窓会として、このような状況の中で新たな活動を試みていただければ幸いです。来るべきコロナ終息後の時代に東京学友同窓会の皆様が元気に顔を会わせ活動されることを心より祈念しております。

同窓会設立30周年記念に寄せて(続き)

社会のオンライン化と放送大学

東京渋谷SC第9代所長 酒井 善則



渋谷学習センター所長を退任してから4年近くが経ちました。9年前に渋谷学習センター所長に就任する前は、私は放送大学に学習センターがあることも良く知りませんでした。むしろ、中学から大学まで渋谷駅経由で通学して、渋谷の街で青春を過ごした私にとって渋谷は懐かしい思い出の地で、そこで人生終盤の勤務ができるということの方が魅力的でした。ただ5年間にわたっての勤務で、以前の勤務先NTT研究所、東京工業大学とは全く異なる世界を知ったことは大きな収穫でした。面接授業の企画、単位認定試験の地区責任者、学生との相談、同窓会と協力した学生同士の関係の構築、各種講演会の企画等を通じて、専門分野の教員であった東京工業大学時代には特に意識しなかったことですが、学生同士および学生と教員の対話環境を構築することも大学として重要であることを認識しました。また東京工業大学時代までは工学が大学の主要な分野と考えていたのですが、世の中多くの社会人学生が学びとして求めている分野は違うということも実感しました。放送大学の役割は教育のオンライン化を進めることですが、その中で学習センターは放送大学をできる限り通常の大学に近づけることが重要な役割だったとも思います。ただこれも、学生がキャンパスに集合して教員から直接授業を受ける通常の大学が理想的で、これに近づけることが正しいという前提のもとでしょう。

新型コロナウイルスの感染拡大により、世の中、可能な限り社会システムをオンライン化しようとしています。一般の大学でも、授業をできる限りオンライン化して、学生が大学に来なくても学びができるシステムを構築しようとしています。もちろんこれには弊害も大きく、学生同士が接する機会、教員—学生が接する機会が減っております。コロナ終息後はどのようなかわかりません。私の専門としていた工学分野では、オンラインだけで研究指導することは困難です。ただ、海外論文を読むこと、論文執筆の指導等はたしかにオンラインでも可能と思われます。今後はオンラインの方が効率の良い部分はオンラインを残し、教員、学生が直接接することが重要な事項は、従来の大学の方式に戻すことが行われると思います。一方、放送大学自身も更にオン

ライン化を進めているようです。単位認定試験も、1学期の集合型は中止したと聞いておりますし、学習センターでの面接授業、講演会なども縮小のようです。新型コロナウイルスの感染が収束した後は、それぞれの大学で今回の経験を生かして、今後の教育のスタイルを決めていくのではないかと予想します。その時に、放送大学、特に学習センターは他に例もないため、どのような方向を目指していくのか、元センター所長としても大変興味を持っております。私自身情報通信工学を専門としているため、オンライン化を実現する技術についても若いころから関わりを持っています。40年近く前のNTTの研究者の時代に、文書画像と音声を使った共同作業システムの開発に従事していたことがあります。今世の中で用いられているオンラインシステムは、性能的には進歩はとげていますが、原理が当時と大きく異なるものではありません。会議あるいは講演会をオンラインで実施した場合、音声の品質が会議の運営に決定的な影響を与えるのは、今も40年前も変わりません。私自身、現在も情報の信頼性を高めるトラストの制度化に日本データ通信協会において仕事として関わりを持っていますが、これらの制度化は皆さんがオンラインを使うようになるため、今後急速に進むのではないかと期待しています。

放送大学および学習センター、同窓会はオンライン教育を実現、普及する上で、他に例をみない役割を担うものと予想します。教育のどの部分はオンラインに適していて、またどの部分はオンライン化を避けた方がよいか、現在の形態にこだわることなく検討を進めて頂きたいと思います。その際、どのようなオンラインシステムおよび制度が必要かどうか、必ずしも既存技術、制度にこだわらずに、必要な技術、制度を提言していくことが重要ではないかと考え、期待しております。



同窓会設立 30 周年記念に寄せて(続き)

東京学友同窓会設立 30 周年を迎えて

— 振り返れば・・・ —

東京文京 SC 事務長 布施 典明



東京学友同窓会設立 30 周年おめでとうございます。と言っても、この記念誌が発行されたときは、私は2021年3月末に事務長の任期を終えて、既に一般人となるタイミングだと思います。

私がこの東京文京学習センターの事務長職にあったのは、2015年4月1日から2021年3月31日までの6年間ですから、同窓会30年のうち、約6分の1の期間、ご一緒したことになります。

この間、同窓会も日々変わっていきました。東京文京学習センターの同窓会から東京渋谷学習センター同窓会との合併、さらに卒業生だけの組織から在学生も入会できるようになって、名前も「東京学友同窓会」に変わっていきました。

同窓会には、学習センターの行事である「入学者の集い」、「卒業証書・学位記伝達式」、「卒業パーティー」だけでなく、例年「学園祭」の中心となって、協力いただいたことは、学習センターを預かる事務長として感謝する次第です。

残念ながら、例年2月に行われる同窓会の行事(観劇)には、身内の法事が必ず重なるため、参加できませんでしたが、それでもこの6年間は、自画自賛で申し訳ありませんが、お互いに情報共有をしつつ、比較的うまくできたものと考えています。

社会人として、最初は東京大学法学部から始まり、1回目の放送大学(本部図書館)に出向して係長になり、東京大学生産技術研究所に戻って、文部科学省の課長登用試験で採用され、全国単身赴任生活が始まり、富山商船高等専門学校で庶務課長、沼津工業高等専門学校で総務課長、熊本大学で人事課長と11年間の単身赴任生活後、東京に戻り、東京海洋大学で人事課長、東京大学人事課付から2回目の放送大学東京文京学習センターの事務長として出向し、1年後、東京大学で定年を迎えましたが、引き続き東京文京学習センターの事務長を5年間務めさせていただきました。

最初は、国家公務員試験を受けて、「文部事務官」という官職を持つ国家公務員だったのに、次に「文部科学事務官」となり、最後は国立大学法人化により、「法人職員」と民間人になってしまいました。大学職員として47年間務め、そのうち放送大学に通算10年間お世話になり、最後の6年間は東京文京学習センターの事務長として無事務めさせていただきました。1回目の放送大学附属図書館に勤めた時に、当時の東京第二学習センター(現在の東京文京学習センター)に図書を配架しに来ていたことをふと思い出し、今考えれば、不思議なご縁だったと思います。

最後に、学習センターにとって、同窓会との相互協力、切っても切れない、無くてはならないものです。

今後も色々なことがあるとは思いますが、両者のますますの繁栄・発展のためにご協力をお願いいたします。



同窓会設立 30 周年記念に寄せて(続き)

「校舎リニューアルのこと」

東京文京 SC 前事務長 馬場 政二



この度は東京学友同窓会設立 30 周年、誠にありがとうございます。

30 年という歩みの中で常に時代に適応し、着実に進歩し伝統を築かれてこられたことに、深く敬意を表したいと存じます。

30 年の歩みの中で、時代の変革とともに様々な転換点があったと思います。

大きなターニングポイントは東京文京学習センターの新校舎のリニューアルではないかと思います。このリニューアルにより、東京文京学習センターがその施設や教育活動、更に情報発信などにおいて、全国の学習センターのランドマーク的な存在へ踏み出したのではないかと思います。そしてこのターニングポイントに私自身が立ち会えたことは、私の人生の中でもかけがえのない宝物になっています。私は 2010 年 4 月に事務長として民間企業から転職して参りました。

当時の学習センターの仮校舎は北区浮間にあり、区から使用しなくなった小学校を借り受け移転していた所でした。スノコが敷かれた渡り廊下には靴箱がそのまま残っており、隣の中学校の校庭からは時折ボールを追いかける歓声が聞こえてきました。私にとって民間企業から学校という全く異業種への転職は、この日本の原風景な環境の中でスタートすることとなりました。

転職後、しばらくしてリニューアルという大変な仕事が待ち受けていることがわかりました。

校舎のプランニング業務、筑波大学との合築、仮校舎から茗荷谷の新校舎への移転、開所オープニングセレモニーの企画など業務は多岐に渡っていました。

民間企業では店舗のリニューアルや会社統合業務に携わった経験がありました。しかし学校という全く異なるフィールドでそれらの経験が本当に生かせるのか非常に不安がありました。同時に何としてもやり抜かなければならないという気持ちになりました。

新校舎の建物で放送大学が使用する地下 1 階、2 階、3 階の 3 層の白紙図面に、各教室及び視聴学習

室、実験室そして事務室、所長室、学生ラウンジ等の割り振りを行いました。そして必要な什器、備品の配備をどうすれば学生さんが効率よく使用できるか何度もシミュレーションしました。私はこのリニューアルを今迄の考え方を踏襲するのではなく新しいことにチャレンジする機会だと考えました。

1 階と 2 階にある電光掲示板は当時は放送大学はもちろん、他の大学等でも参考になる仕様がほとんど無く都内の病院や交通機関などの施設を見に行きました。最終的に JR の駅の電光掲示板をベースにした仕様を考えました。

地下 1 階の大教室は様々な面接授業をはじめ各種イベント等に対応できるよう什器を固定式ではなく可動式にしました。

また、2 階の学生ラウンジはできる限りオープンなスペースにし、授業の合間に学生同士が自由に楽しくコミュニケーションしたり、掲示板を利用しながら情報収集が行えるようにしました。視聴学習室は今迄のクローズなブース型の視聴机を廃止し、よりオープンな学習室にしました。リニューアルは自分自身大きなチャレンジであり、むしろ学校業務の経験がないことで、様々な新しいことにチャレンジできたのではないかと思います。

リニューアルのさなかの 2011 年 3 月 11 日多くの犠牲者が出てしまった東日本大震災がありました。建築資材の供給が止まり、工事日程の大幅な遅延が生じ新校舎の完成が半年間遅れてしまうことが余儀なくされました。その後も様々な問題が次々と発生しましたが、同窓会の皆様をはじめ、大学本部、筑波大学など関係者の協力や暖かい声かけに支えられて、2011 年 8 月にリニューアルを完成できました。そしてリニューアル後ではありましたが念願であった同窓会の専用室が設置されました。

リニューアルを通じ、新しいことに挑戦することの大切さや、人と人とが心を通わせることの大切さを学ぶことが出来ました。

東京文京同窓会は東京第一同窓会との統合により、東京学友同窓会に変わりました。東京学友同窓会が時代と共に今後も更に飛躍されることを心から願っております。

同窓会設立 30 周年記念に寄せて(続き)

同窓会設立 30 周年に寄せて

東京渋谷 SC 事務長 寺島 雄二



放送大学東京学友同窓会設立 30 周年おめでとうございます。放送大学から 1989 年に最初の卒業生を輩出し東京第一同窓会が設立されてから 30 年という記念する年、2020 年の 4 月 1 日に東京工業大学から東京渋谷学習センター事務長に着任した寺島といいます。

東京学友同窓会は 1990 年設立の東京第一同窓会と 1991 年設立の東京文京同窓会が合併し設立から 30 年という歴史が刻まれています。会報も東京第一同窓会の「下馬だより」から「東京学友同窓会会報」となり、この 30 年間の会長はじめ役員の方々、会員の皆様、先輩方の長い同窓会活動が足跡となり引き継がれていることに感動を受けております。

東京渋谷学習センターの前身は、同窓会誌「下馬だより」からもわかるとおり、1985 年東京第一学習センターとして、世田谷区下馬の地に設置されました。6,753 m²の土地に 3 階建ての鉄筋コンクリート作りの建物や体育館。また、緑樹に囲まれたキャンパス内にはテニスコートや体育館があり、毎日のようにサークル活動が行われていたと聞いています。その後 2001 年に東京世田谷学習センターへの名称変更を経て、2012 年 3 月に 27 年の歴史に幕を閉じました。その後 2012 年 4 月に渋谷区道玄坂の五島育英会ビル 1 階に移転し東京渋谷学習センターとして開所しました。面積は 540 m²となり、全国に 50 ある学習センターの中では最も狭く、定員 40 名の講義室が 1 室と図書・視聴学習室、多目的学習室、学生ロビー及び事務室と非常に狭い学習センターです。先日、2021 年度大学院入学者第 1 次選考試験を東京文京学習センターで実施することとなり、初めて東京文京学習センターを訪れ施設を見ることができました。敷地の広さに加え広い学生ホールに学生ラウンジ、広い事務室、大講義室と 10 数室ある講義室、多目的学習室、視聴学習室等があり、東京渋谷学習センターとはとても比べることが出来ないくらいの広さと施設の充実ぶりに驚きました。

東京渋谷学習センターに着任後、新型コロナウイルス

ルスとの戦いに明け暮れ、多くの時間を費やしています。また、緊急事態宣言の発令を受け、東京渋谷学習センターの業務も通常業務とはだいぶかけ離れたるを得ず職員も戸惑いも隠せませんでした。入学者の集いが中止になり、学位記授与式は式典をとりやめ、希望する卒業生にのみ所長から学位記の授与のみを行う簡略した形式に変更することとなり、新入生や卒業生にとっては大事な行事がなくなり残念な思いをさせてしまったことと思います。また、感染防止のため、センターへの入構禁止措置、面接授業の閉講や、単位認定試験の自宅受験の実施等、想定外の業務が続き一番ご不便だったのは学生の皆様ではないでしょうか。8 月下旬より事務室窓口や図書・視聴学習室を事前予約制で一部開所したとはいえ、新型コロナウイルス感染防止での 3 密対策を考慮した業務では、学生の皆様への十分な対応が行えず、ご意見や苦情が寄せられています。このコロナ禍での対応にはご不満もあると思いますが、ご理解頂き協力をお願いしている次第です。また、例年ですと東京学友同窓会の方々との交流もあると聞いていましたが、それも中止せざるを得なくなりとても残念に思っています。このコロナ禍の状況がいつまで続くのかわからないことに不安もありますが早くコロナが収束し通常業務になり、東京渋谷学習センターが従前のような学生の皆様の学びの場になってほしいと思っています。

ここ渋谷の地で新しい職場に着任し、現在半年余を過ぎたところですがまだまだ経験不足です。私も二十数年前、科目履修生として放送大学に入学したことがあり、一刻も早く業務になれ微力ですが学生の皆様のお役に立ちたいと思うばかりです。

最後になりますが、東京学友同窓会の規約第 4 条には「本会は、生涯学習の理想の実現を目指し、放送大学との情報を共有しつつ、会員の親睦と放送大学の発展のために寄与することを目的とする。」と規定されております。東京学友同窓会が今後同窓会活動をとおり、先輩から後輩へと引き継がれ、ますますのご発展をされますよう祈念いたしますと共に皆様のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

同窓会設立 30 周年記念に寄せて(続き)

私と放送大学

東京渋谷 SC 前事務長 篠原 岩雄

東京学友同窓会設立 30 周年、
誠におめでとうございます。



私は、2017 年 4 月から 2020 年 3 月まで東京渋谷学習センターで事務長として在職しました。この短き 3 年間ではありますが、寄稿させてもらいます。

そもそも、東京渋谷学習センター事務長職は、東京工業大学からの出向ポジションであり、東京第一学習センター時代から引き継がれてきました。

本センターは、放送大学の数ある学習センターの中でも第 1 号であり、東京第一→東京世田谷→東京渋谷と変遷してきました。特に世田谷から渋谷への移転時は本学習センター設置以来一番大変なご苦労があったこととお聞きしていますが、この辺りは当時の所長、事務長からの寄稿があるとお聞きしていますので、そちらをお読みください。

さて、本センターが渋谷に来てから大きな特徴が 2 点あります。

ひとつは、学生数の増加です。3 千人台から 6 千人に届く勢いで増えてきました。これは、渋谷と言う土地柄が大きく影響していると言えますが、日ごろからの担当職員の努力（勧誘等）が実ったの事と思います。

もうひとつは、短期の学生が多いことです。また比較的若い学生も多く、会社員では 30 歳代～50 歳代の多くは渋谷駅を通勤途上とし、仕事上、数科目のみを学習したいとの考えがあるように思えます。

3 年間の思い出として、ふたつ書かせてもらいます。ひとつは、1 年目の 2 学期単位認定試験時での出来事です。試験初日の前日だったか、雪が降り、当日は電車が止まることも想定されました。渋谷学習センターの試験は、ご存じの通り外部貸会議室での試験です。

これは何としても実施しなければ、後がありません。そんな事情もあり、所長、事務長、2 人の係長は前日、本センターに泊まることになりました。この時、P タイルの上に、上下に毛布をまとい寝ましたが、床が硬くてなかなか寝付かれませんでした、この状

態の時、よく渋谷駅コンコースでホームレスが寝ていることを思い浮かべました。この人たちはもっと寒い所で寝ているんだと考えると、まだ私は恵まれていると感じた次第でした。

ふたつ目は、渋谷学習センターは狭い言うことです。所長室、事務室、学生の学習スペース、全てです。これは、都市型学習センターとして、移転してきたので、やむを得ないことですが、事務室の例をとると、着任前はこの事務室より広い部屋にたった一人で勤務していました。（窓際族ではないですよ。）

ところが、渋谷学習センターに来てみると、この狭いところに 10 数人が入っているではないですか。最初はずいぶん驚きました。

しかし、ものは考えようで、職員の皆さんの勤務状況が手に取るようにわかりました。特に、窓口や電話での学生とのやり取りに大変な苦労があることを知ることができました。その都度、対応に当たっていた職員の皆さまに感謝申し上げます。

最後に、同窓会の皆さまとは、年に 1 回、懇親会に参加させてもらいましたが、皆さん気さくに話され、親しくなれたことを感謝申し上げます。

今後とも、東京学友同窓会の発展をお祈り申し上げます。



同窓会設立 30 周年記念に寄せて(続き)

「コロナ禍で迎える 30 周年にあたって」

東京渋谷・世田谷 S C 元事務長 上原 孝夫



令和元年は想定外のコロナに始まり先行き不透明のまま暮れようとしています。活動の全てが制限されがちな今日この頃ですが、東京学友同窓会は名称等の変遷を経て全国の同窓会中、最長の歴史と最多の会員を擁し、今日に至っています。

会の運営に当たられる役員の皆様のご苦勞を思い、また 30 周年を迎えられることに敬意の念を新たにいたしました。

放送大学は平成元年に第 1 回卒業生を世に送り出し、これに呼応するように世田谷(現渋谷)と文京の両 S C に同窓会が平成 2 年、3 年と其々設立されました。以来 30 年という同窓会の歩みの中で私が S C 事務長として関わったのは 10 年と 1 月。会の歩みの中の僅か 1/3 にすぎません。会の皆様は来し方を振り返ると様々な出来事があったことと想像いたします。「十六年は一昔、アゝ、夢だ夢だ」という歌舞伎の名セリフがありますが、いわんや 30 年。楽しかったこと、辛かったこと等など、語れば尽きないのではないのでしょうか。

私は世田谷 S C の最後の事務長と渋谷 S C の最初の事務長を経験させていただきました。世田谷で 3/11 の大震災を経験し、その後 S C の廃止にも立ち会いました。S C 廃止は大学としても初の事。引き続き渋谷の新設に関われたことは忘れられない思い出です。

ところで元学生だった皆様方は単位認定試験が 3 回(3 学期制だった)の時期、専攻がコースに変更、英語の必修単位数が 4 単位から 2 単位へ・自コース専門科目の必修除外等、卒業に関わる切実な経験をされたのではないのでしょうか。講義の基本型が放送(TV・ラジオ)なのは現在も同様ですが、かつては放送エリアが一部のエリア限定だったこと、かつ再生装置が高価な時代だったこと等の条件から学びの場としての S C の位置付はネット社会へと進化した現在とは物理的にも質的にも格段に違っていただ感じられているのではないのでしょうか。

この 30 年という時間は大学をも大きく変えてきました。同様に同窓会も役員の方たちのみが知る様々な出来事や変化があったことと想像いたします。

(何かの機会に是非ご紹介いただきたいと思います。)

ところで私事の変化で恐縮ですが 2020 年 10 月に「人間と文化コース」学生となりました。入学は在任中から考えていましたがコロナ禍で仕事が無くなる一方、国から想定外の給付を受けましたのでこれはまさしく「入学せよ」との「天の声」と思い、入学に至った次第です。

学生になってみて早速「学びの楽しさ・苦しさ」を経験いたしましたので紹介させていただきます。受講科目は「音を追求する」(総合科目)。「三平方の定理」はご存知のことと思います。講義内容の一部ですが実はこれが私の「音楽を聞く」、という趣味で大いに役に立ったのです。左記の定理は「良い音」を聞く為の最適ポイント(リスニングポイント)を導き出すの為に「装置の位置」と「聞く位置」をどのように導き出せばよいか、その「解」をいとも簡単に教えてくれたのです。学校の勉強が何ともリアルに役立ちました。一方、「音波と関数」など理系の知識を求められ半世紀前の「学び」を思い出すのに必死です。しかし、これは楽しい「苦しみ」です。(勿論、私はサディストではありません)

やはり「学び」は楽しいもの、と再確認いたしました。

日本はこれから益々高齢者社会に向かうことは必至です。「生涯学習」と言うとお役所的に響きますが、「学び」は興味さえあればいつでも、どこでも、誰でもできること。同窓会の皆様は「学びの経験者」であり「実践者」です。「学びの伝道者」に最もふさわしい方々の集まりです。「開けない夜はない」と言います。来るべき時に備え今はじっと耐える時なのかもしれません。

30 周年の記念の年を迎え改めて皆様の健康と同窓会の益々の発展を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



特別寄稿

放送大学は生涯学習の架け橋

—同窓会はその交流の場—

東京学友同窓会初代会長 二村 國太郎

同窓会の目的と課題



同窓会組織には、卒業生と母校とのつながりを軸として、「大学の発展」や「会員相互の親睦への寄与」「社会への貢献」「母校の支援」といった目的を達成することが求められています。

大学の発展、母校の支援のために、放送大学の存在意義を広め新入生を多数増やす活動も重要です。その反面、さまざまな課題を抱えているのも確かです。例えば、同窓会組織のメリットが在學生や卒業生から見えづらい点、卒業生との中長期的な関係維持の難しさ、それから同窓会組織の運営にボランティアに近い人達で協力してくれる卒業生を確保することの難しさ……こうした課題を克服するためには、同窓会組織のプレゼンスをこれまで以上に高める必要があります。そのカギは同窓会組織の構築にかかっているといっているでしょう。

また大学の使命は社会的要請に応えることです。同窓会とは卒業生の思い出を預かる場所、卒業生相互の親睦を深める場所、また同窓会は卒業生と大学の間のコミュニケーションをつなぐ場所であり、卒業生が母校の発展に協力していく場所であることが理想だと思います。出身組織への帰属を意識出来るようになったのは、やはり年齢を経て社会を自分の立場から眺められるようになってからだと思います。

今後、同窓会組織が目的をより十全な人達で達成していくために、どのような視点が求められるのでしょうか。重要なのは、卒業生が母校に対して抱くイメージや思いを汲み取ったうえで、彼ら・彼女らのニーズにマッチした活動を展開することです。会員間の親睦や母校支援をどのような意味と方向づけをもって行うか、ということです。そうした問題意識をもつことは、とりわけ大学同窓会には求められているように思います。

同窓会は、かつての良き時代を思い起こし感慨に耽るだけでなく、それ以上の効用を私たちにもたらしてくれます。社会を動かすダイナミズムとは違ったところに形成されている同窓会、自分とは異なる

経験や情報をもった同窓が年代を超えて集う同窓会、そうした同窓会のもつゆるやかさに、私たちは自分を振り返り、本当の自分とはなにか、社会とはなにかに気づき、自分の心の奥底に眠っている希望を見つけることができるのです。必ずしも幸せとは言えない現在の社会全体の閉塞感の続く中で、私たちは未来に向かってどう動くのか、そのヒントを同窓会に差し出してくれます。同窓会のもつゆるやかな関係に秘められた繋がりや絆は、私たちに新たな生きる希望を与えてくれるのです。自分と違う生活環境の中にある同窓とゆるやかに繋がる同窓会、そこに私たちは逆境の中でどう生きるかの示唆を得ることができるはずです。

生涯学習の理念

平成18年12月に可決・成立した改正教育基本法第3条においても、新たに「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」とされており、「生涯学習の理念」として、生涯学習社会の実現に努めることが規定されています。

我が国は、これまで「教育といえば学校教育」といった考え方や、必要以上に学歴が仕事でも評価される、いわゆる学歴偏重の風潮がありました。

そのため、過度の受験戦争をもたらすなど、教育はもとより社会のさまざまな分野にひずみを生じてきました。そこで、一人一人の人間の評価が“どの学校を卒業したか”という形式的な評価ではなく、“何を学んだか”“何を身につけたか”“何ができるか”という内容面の評価が大切になってきました。

そして、学校だけでなく、社会のさまざまな教育の機能を活用して行われる学習を重視し、義務教育を終えた後、“どこで学んでも、いつ学んでも”その人の学習成果を正しく評価する社会の実現が望まれるようになってきました。このような、「人々が、生涯のいつでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される社会」が「生涯学習社会」なのです。

放送大学は、生涯学習の架け橋であり、同窓会は交流の場です。

特別寄稿(続き)

放送大学と私

東京学友同窓会第3代会長 木村 寛子



放送大学の開学は1985年4月1日で3学期制でした。一般大学の卒業資格を得るための科目登録は相当厳しいものでした。授業は午前6時から深夜0時まで45分刻みのテレビ又はFMラジオ放送の授業で進められ、外国語科目は同じ週に再放送がありました。放送大学が新設されて大学卒業の資格を取得できること、授業は決して易しくはないけれど、真面目に取り組めば必ず学習の成果があがると励まされ学習センターは熱い空気が溢れていました。

その当時フルタイムの職業についていた私もそうした空気にとりこまれ、熱心な学生になりました。放送時刻に間に合わなかったり面接授業に遅刻したりすることが度々ありましたが放送は録音、録画で科目をなんとか消化しておりました。しかし学期末テストの日や必修科目の面接授業などに出席するためにはどうしても職場の上司の理解を得る必要がありました。それで放送大学入学のこと、第一回卒業生になるためにはテスト日に休暇を取ることがあると理解を求めました。

放送大学の知名度があまり高くない当時は機会を捉えては大学の紹介も必要でした。大学生と言えど若い人と思いがちですから80歳で現役の大学生と言えど驚きです。卒業を目指しているという放送大生はがんばってと励まして下さいました。学生でない方からもそのような制度は羨ましいと言われました。当時は都心の家庭でも女性が学問をすることについてまだ偏見がありました。そして、私が目標としていた放送大の第一回卒業生の仲間に加わる事が出来た頃から社会の空気が高学歴の女性を受け入れるようになったのです。

私たちの同窓会は発足当初から各種の行事を楽しむ会でした。近隣の名所旧跡、山谷のハイキング、面接授業で登録できなかった京都や奈良の生活文化を学習する特別講義、広島・長崎・韓国と平和の学習などの他、私たちの仲間が卒業に向けて研究した成果を発表する講演会を頻繁に企画しました。卒業

の要件が大きく変わった現在はなかなか難しいものがありますが、学習センターの利用も優遇して頂いており、ありがたいと思っています。

本間 博文先生のこと

放送大学の開学当初から、東京第二学習センターにいらっしゃいました。学生や卒業生と気楽に意見交換して下さい、当時人気が高くで、卒業までの間に受講できない科目を同窓会のために、実施して下さい、大変ありがたいことでした。

また、本間先生には副学長をさせている際にも、お忙しい中、当同窓会活動に対し、ご協力とアドバイスをいただきましたこと、有難く思っております。



特別寄稿(続き)

「放送大学東京世田谷学習センター と東京第一同窓会の思い出」

東京第一同窓会元顧問 岩田 稔



東京学友同窓会設立 30 周年を祝う記念誌に、「同窓会の今後への期待」の寄稿要請を受けたが、今のご時世では小生には言うべき明確なビジョンがない。そこで、かつて放送大学東京世田谷学習センターに学び東京第一同窓会に所属

し、今は東京学友同窓会に所属する一老人の思い出話を披露し、もって「同窓会の今後への期待」に替えたいと思う。

30 年という歩みの中では日本国中で多くの災厄があった。目下、日本のみならず世界はコロナ禍に覆われているが、2012(H24)年にはごく局所的で、ごく少数の関係者のみにではあるが、とてつもなく悲しい災厄が降ってわいたのである。それが放送大学東京世田谷学習センターの閉所と解体であり、行き場を失った東京第一同窓会の悲嘆でもあった。

そもそも 1981(S56)年に放送大学本部が置かれたのは下馬の地に位置するこの放送大学世田谷学習センター内であり、2 年後は千葉幕張に移転するが、この意味で世田谷学習センターは放送大学発祥の地なのでもある。1985(S60)年から学生受け入れとなり、小生はこの世田谷学習センターに入学した。このころは東京第一学習センターと呼ばれていた。

東京第一(世田谷)学習センターは舞台付きベルトンのピアノ付きの体育館がありテニスコートがある広々としたキャンパスで、現在ある全国どの学習センターと比べてもより恵まれたキャンパスではなかったかと思う次第である。それに加えて、3 階建て 4600 m²の校舎は高い天井で、がっしりと広い階段や廊下と 30 室以上を持つ、往時の(昭和 11 年竣工)余裕が感じられる学び舎であった。われらはこの学び舎を喜び愛したのであった。そして 1989(H1)年第一回卒業生が集まり、放送大学東京第一同窓会が発足した。爾来、同窓会は年一回の学生祭たる下馬祭を学生、サークル、センターと共同して開催を続け、同窓会室も提供いただき、懇親等の種々活動がこの学び舎でできた。ダンスサークルや卓球サークルは体育館で、テニスサークルはテニスコートで楽しんできた。また校舎で特筆すべきは 3 階角の 100 m²を

超える量のかおる和室で、茶道サークルや下馬祭のお茶のお手前に、またセンター長杯争奪囲碁大会にと、われらを楽しませたのであった。

しかるに時代の流れでもあろう、大学の独法化、採算性の強化の圧力の中で、大学の方針でこの東京世田谷学習センターの閉所が決まり、2012(H24)年には解体される、との通知が一方的に知らされたのは解体の半年前であった。これが愛する学び舎の喪失であり、行き場を失った東京第一同窓会の悲嘆でなくて何であろう。われわれは肅然と進められる学舎の取り壊し、体育館の解体、テニスコートの更地化を無念の気持ちで垣間見たのであった。

この我々にとっては災厄以外の何物でもなかった大学の決定は、一方では東京文京学習センターの建物施設の発展的なリニューアルという喜ばしい側面と分かちがたくあるわけで、東京文京学習センターの学生にとっても東京文京同窓会にとっても大いなる福音であったろう。

また、大学の決定は渋谷学習センターの新設でもあった。このセンターは立地の便がよく多くの学生を集めることができるが、その一方で、2つの講義室しかない極端な敷地の狭さで、とてもわれら東京第一同窓会を入れてもらう隙間もない。まさに大学の採算性重視の表れである。

かくして、2015(H27)年度から東京第一同窓会は東京文京同窓会と合併する道を求め、東京文京同窓会でもこれを受け入れていただいた。また新しい渋谷学習センターからの卒業生も受け入れ、さらには在生も仲間とする新しい東京学友同窓会として生まれ変わり、現在に至っている。

かくして、東京学友同窓会は創立 30 周年を迎えた。その記念誌に古い東京世田谷学習センターの思い出を寄稿するのはいささかそぐわない気もするが、コロナ禍の今、小生が 30 年を振り返ると、悲しい東京世田谷学習センターとの別れが思い出され、自然と感傷的な気分になってしまうのである。発展的解消という言葉があるが、コロナ禍はどのように発展的解消に向かうのであろうか? コロナ禍の以前には帰らないであろう。放送大学もまたどのように発展的解消をするのであろうか? われらの学び舎への愛着、同窓会への思いも、否応なくその発展的解消に巻き込まれつつ、新しい姿となっていくのであろう。まさに無常の世の常である。30 歳となった東京学友同窓会がこれからの環境の荒波を超えて、ますますの発展を遂げることを祈念して筆を擱く。

関東地区同窓会会長

設立 30 周年おめでとうございます

茨城学友同窓会会長 矢野 正義
放送大学東京学友同窓会殿設立



30 周年誠におめでとうございます。
役員・会員のみなさまに心よりお祝
い申し上げます。

設立以来常に活発な活動を展開され発展を続けてこられましたこと並びに放送大学全同窓会中最大・最高の存在として、これまで同窓会活動を常にリードしてこられましたことに敬意を表します。また、放送大学同窓会連合会におきましても、貴会齊藤成吾会長は同会役員の中心的存在として、放送大学を全学的視点で考え、同窓会連合会の在り方について具体的な考えを示されてその活動を牽引しておられますことにも敬意を表します。

東京学友同窓会殿の歴史やお考えや活動の内容などを同窓会連合会の中でお伺いする多くの機会があり、周囲のわれわれも参考にさせていただいたり、考え方を共有させていただいたりしてきました。

具体的には

1. 放送大学は、卒業生でありながら現役学生でもあるといういわゆるリピーターが多く存在する滞在型の大学であり同窓会であります。従いまして大学・学習センターと学生・サークルと同窓会の三位一体の在り方・活動の展開
2. 同窓会連合会の二大行事である卒業・修了祝賀パーティーと地区同窓会交流会をはじめ同窓会連合会諸活動の企画とその実施定着化と同窓会連合会運営に対するご尽力
3. 域内各地区においての地区交流会を継続的に開催し、会員同士、会員と役員との交流の機会を作られていること
4. 会報の着実な発行
5. 同窓会活動の広範なデーターの蓄積・保全などであります。

ご隆盛のうちに設立 30 周年を迎えられました東京学友同窓会殿の今後益々のご発展、会員のみなさまの各方面でのご活躍をお祈り申し上げますとともに、これまでと同様全国同窓会とその活動をリーダー的存在として引き続き引っ張っていただきますようお願い申し上げます。

4 つのご縁

栃木同窓会会長 須藤 國夫
学友同窓会設立 30 周年おめでとうございます。ご縁の深い東京学友同窓会と私との関わりという視点から 4 つのお話をさせていただきます。



1 っ：単一同窓会の時です。会長選出の競争選挙に遭遇しました。東京第 1 のある方から突然、競争選挙の副会長候補になってくれと協力を依頼されて了承したら、その後会長候補内定者が辞退してしまい急遽会長候補に変更となりました。対立候補は東京第 2 の方でとても有力な候補です。玉砕覚悟でがむしゃらに選挙運動をしたら幸運にも僅差で当選いたしました。会長在任の 2 年間いろいろありましたが、結果は連合会に改編できて『良』だったと思っております。

2 っ：高橋照一郎さんが連合会会長の時です。卒業式が NK ホールに変更になり、祝賀会会場がヒルトン東京ベイホテルになりました。ホテルからパーティ費用の 700 万円を前払いしろと言われたそうです。たまたま退職金が出た時だったので、私が立て替えますよと言ったら、なんとかなるとの返事でした。結局後払いで OK となりましたが、数年後にあの時は心強かったよと高橋さんに言われました。そんな裏話もありました。

3 っ：木村寛子さんが連合会会長の時です。卒業式の会場が NHK ホールとなり祝賀会の会場問題が再び発生しました。都内の一流ホテルでの開催を実行、NHK から会場まではバス輸送を実施。節目ふしめに東京文教同窓会が難問に遭遇してもそれをみごとに解決しています。敬意を表します。木村会長からは、同窓会全国化委員長の委嘱状をわざわざ発行していただきました。

4 っ：齊藤成吾さんが連合会会長の時です。14 年間続いた 1 年ごとの連合会の会長持ち回り順番制が複数年任期の適任者制に変更になりました。この時、私は連合会理事を退任する予定でしたが、齊藤さんが会長になるなら是非とも協力しなければと留任しました。齊藤会長は助成金制度の運用の地固めその他、多大な実績を残されました。少しはお役に立てたかなと思っています。なお、私は退任時期を逸して現在まで連合会役員をその後も続けております。

関東地区同窓会会長（続き）

設立 30 周年に寄せて



群馬同窓会会長 深澤 輝彦
東京学友同窓会設立 30 周年誠におめでとうございます。群馬県が放送大学の最初期視聴エリアであった関係上、群馬同窓会も同時期の発足であり、ともに年月を重ねてまいりました。

私個人の関係で言えば、10 年以上前になりますが修士課程の 2 年次にゼミが行われたのが東京文京学習センターでした。当時はまだ改修される前の学習センターで、月に 1 回学習センターに通ったことを思い出します。

ところで、このコロナ禍は放送大学開学以来の災禍であり、一度は収束に向かうように見えたものの、令和 2 年 11 月末時点で、未だ収束の兆しが見えてきておりません。

同窓会行事も多分に漏れず、総会をはじめことごとく中止に追いやられました。ここ数か月落ち着いたような感じがあり、対面の役員会も再開し、諸行事も通常に戻せるかと思った矢先、第 3 波の襲来があり、先が見通せません。

全国の大学でリモートの講義が対面の講義の代わりになっていますが、緊急の対応を迫られて急いで作ったシステムは、あまり芳しい状況ではないようです。翻って見るに、放送大学はもとより遠隔教育のための体制が整っており、このコロナ禍においても慌てず対応ができていたのではないかと、と思います。

緊急事態宣言下や、現時点においても、人があまり密集する状態を避け、なおかつ文化的な行動をやめないとすれば、放送大学をはじめとする学習システムは有用です。禍を転じて福となすという意味でも、放送大学がよりポピュラーになる機会と捉えるというプラス思考も良いと思います。

この 30 周年記念誌を何年か経って手に取ったとき、「そう言えば、ああいうこともあったな」と一つの歴史として受け取れるようになってと思います。今は自分自身でコントロールできることに努力し、日々を過ごしていくのが良いのではないかと、思っています。

皆さまにこれからも幸多からんことと、東京学友同窓会の益々のご発展を祈念して終わりと致します。

設立 30 周年を祝して



埼玉同窓会会長 尾山 光良
設立 30 周年誠におめでとうございます。

30 年の長きに渡り絶えまなく歴史を刻み歩んでこられた関係者の皆様に敬意を表します。

東京文京学習センターと埼玉学習センターは距離が近いこともあり、面接授業でお世話になったり、サークル活動でお世話になっている学生も多くおります。

埼玉の学園祭では齊藤成吾会長に毎回来ていただき学園祭を盛り上げて頂いておりました。

東京文京学習センターの学園祭はアカデミックなサークル活動とソシアルダンス同好会で一緒に踊られて頂いた事が思い出深く残っております。

さて、埼玉同窓会もお陰様で、今年度設立 30 周年を迎えることになりました。1 年ほど前から記念行事を計画しておりましたが、現下の新型コロナの影響で断念せざるを得なくなりました。先々ワクチンが行き渡り、治療薬ができ、安心できる状態になったら改めて計画したいと思っております。その際には東京学友同窓会を始め近隣の同窓会の皆様にも声を掛けさせて頂きたいと思います。

さて、放送大学の同窓会員の中には主としてサークル活動を通じて学生同士の情報交換や同じ趣味の研鑽を目的に多くの方が活動しております。私自身もソシアルダンスサークルで毎週会員の仲間と楽しんでおりました。しかしながら 2020 年 3 月から事態が一変しました。埼玉学習センターでは同年 3 月から学習センターが閉館となったこと、外部の公共施設も暫く使用中止になったことや、3 密を遵守するため、サークル活動等は一切中断しております。最近ようやく、リモートでサークル活動を始めたサークルも数件出てきております。

何れにせよ、新たな生活様式の中で学生としての楽しみをエンジョイする方法を模索して行く必要があると思います。過去人類は大きな疫病と戦い文化、科学、多様な楽しみ方を築いて来ています。人類の英知を以って解決されるだろうと考えております。それまでは耐えながら楽しみ方を考える、今や IT が発達しほとんどのことが実現可能と成りました。様々なスキームを考えることも楽しみ乍らこの苦難を乗り越えましょう！

最後に、東京学友同窓会の今後の新たな形態でのご発展と皆様方のご健勝をお祈りいたします。

関東地区同窓会会長（続き）

設立 30 周年を祝して



千葉同窓会会長 小滝 つるゑ
東京学友同窓会設立 30 周年おめでとうございます。この 30 年、同窓会活動に関わられた皆様のご努力に敬意を表します。

思い出のページをめくりますと
放送大学千葉同窓会会報第 29 号、

2012 年（平成 24 年）7 月 14 日発行に「6 月親睦研修・放送大学東京文京学習センター見学と周辺散策」の記事と写真が 2 ページにわたって掲載されています。「6 月 17 日（日）、朝まで残っていた雨もやみ絶好の散策日和・・・」と文章は続きます。当日は、事務長様のご厚意で案内していただきました。

参加者は 19 人。参加者のひと言感想には「東京文京学習センターが新しくなり、立派なのに驚きました。」「面接授業は千葉学習センターが一番多いと思っていましたが、東京文京学習センターは 150 以上あると聞かされびっくりしています。」「放送大学東京文京学習センターがあまりの広さ、すばらしさに驚きました。ぜひ面接授業にきてみたいと思いました。」「東京文京学習センター新学舎の素晴らしさに感動し、護国寺での茶会で貴重な体験をさせていただきました。」等々。東京文京学習センター正門で参加者一同、笑顔で記念撮影、至福の時でした。

さらに思い出のページをめくりますと、千葉同窓会会報第 37 号 2016 年（平成 28 年）7 月 9 日発行に同窓会連合会関係の親睦の会「いちょうの会新年会」の記事が掲載されています。平成 28 年 2 月 9 日（火）18 名参加（茨城 1、群馬 1、埼玉 1 東京 9、千葉 6）幹事は千葉同窓会でした。同窓会連合会初代会長の鈴木喜代様も群馬から駆けつけてくださりました。13 時 30 分、JR 新橋駅汐留改札に集合。目印は放送大学同窓会の旗。ゆりかもめにて、船の科学館に移動し、南極観測船宗谷の甲板にて記念撮影。2 月の風の強い寒い日でしたが、カメラに向かって、笑顔、笑顔の集合写真でした。そのあと新橋駅に戻り徒歩で鉄道歴史展示室へ。「汽笛いっせい新橋を・・・」のあとは銀座にて、「乾杯！乾杯！」ビール片手にクラシックの生演奏を楽しみました。

貴学友同窓会の皆様の一帯の連帯感の強さとレングスを丁寧に積み重ねていくかのような活動の継続、そして日頃の活動を記念誌へとまとめ上げていく・・・。

記念誌編集作業は地味なようではありますが、貴会にとりましては、何物にも代えがたい財産となり、更なる発展へとつながると確信いたします。千葉同窓会も参考にさせていただきます。

終わりに貴学友同窓会のますますのご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

設立 30 周年おめでとうございます

東京足立学友同窓会会長 杉森 茂登子



この度は東京学友同窓会が設立 30 周年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。

放送大学の同窓会における中核的なお立場として、東京学友同窓会の役割は重大であると認識して

おります。

私ども東京足立学友同窓会は、東京第一同窓会、東京第二同窓会（現東京学友同窓会）等を卒業され移籍された方々と新たに東京第三学習センター（現東京足立学習センター）を卒業された方々で 5 年後の 1994 年に設立いたしました。そのような経緯での設立ですので、私ども同窓会の母体のように感じております。地理的にも大変近く、会員同士の交流も多く、大変近い関係をもたせていただいき現在に至っております。

特に齊藤成吾会長と前和田九三会長とは大変すばらしい関係性を築いており、お互いにそれぞれの行事にはほとんど参加し協力しあって来たように思います。私が同窓会に参加したのが 2001 年から、前和田九三会長が就任した 2005 年頃からは東京文京学習センターの味わいある旧校舎に通い、共に活動した事を懐かしく思い出します。今後とも相変わらず協力しあって各種活動を進めていただくようお願いいたします。

末筆ながら、東京学友同窓会の益々のご発展と皆さま方のご活躍を祈念いたします。

関東地区同窓会会長（続き）

30 周年記念誌に寄せて



東京多摩同窓会会長 遠山 義久
東京学友同窓会 30 周年に当たりお祝い申し上げます。

東京学友同窓会は東京第一同窓会から始まり 30 年間まさに放送大学とともに歩んでこられ、後続の各地域の同窓会の発足へと導いていただきました。そのなかで東京多摩同窓会は発足して今年でまだ 14 年で、私は 3 代目の会長です。ここ数年会員数は変動が少なく、退会者数と入会者数がほぼ同数で推移し 250 名前後で停滞しています。会員数を増やすこと、学生の情報共有機会を増やすことなどを考慮して、東京学友同窓会のように、学生を会員資格に加えて学友同窓会の形態に変更した同窓会が最近増えてきました。学友同窓会となったところでは十分議論されてきているとは思いますが、ここで学生と同窓会員との関係について少し私の考えを述べたいと思います。

学生主体の文化祭などは学習センターと学生サークルと同窓会が三位一体の組織で運営していくことが求められてきています。同窓会は大学に協力していくことが会の目的の一つでもあるため、文化祭で卒論発表会を開催するような学生の学習支援は当然必要となります。また会員の中にはリピーターという、学生でもあり卒業生でもあるという放送大学らしい生涯学習志向の学生が多くなってきています。このようなリピーター会員の経験を生かして学生の修学相談を行うことは学生の学習支援に有効です。東京多摩同窓会でも面接授業で学生が多く集まる時期に特設コーナーを設けて学習センターの職員と共に相談に応じています。このように学生と同窓生の接点は多くなる傾向にあります。年会費を支払ってまで学友同窓会に入会したくなる学生を集うために、同窓会とは少し異なる魅力ある学友同窓会を運営することは、今後検討すべき価値ある課題と思われます。そして、この新型コロナウイルス禍でオンライン講義などの新システムの通信教育が一般化しつつあるなかで、多様な学習者に対する放送大学のあり方も見直さざるをえない状況が感じられます。学生の学習志向の多様性に対応すべく大学側では新たな施策が検討されていると聞いています。

最後に、東京学友同窓会とともに放送大学および全国の同窓会の今後の時代の変化に応じた発展を祈念しています。

東京学友同窓会設立 30 周年に寄せて



神奈川同窓会会長 金田 保男

東京学友同窓会の皆様、この度は「設立 30 周年」を迎えられまことにおめでとうございます。近隣同窓会としてお祝い申し上げます。

全国同窓会の中でも、合併の経緯がある唯一の同窓会であり、新体制構築に向け多難な時期を克服され今日に至ったことは驚きでもあり、同時に改めてそのパワーに敬意を表します。

私共神奈川同窓会は、近隣の同窓会ということもあり、「学園祭」や「卒業・修了祝賀パーティ」等で互いに交流させて頂き苦楽を共にして頂きました。また東京学友同窓会におかれては、同窓会連合会の会合等において全国各同窓会から集まるには交通の便が最も良い場所にあり、会議場所の提供など何かと頼りにしており便宜を図って頂き厚く御礼申し上げます。

今日設立 30 年を無事迎えた喜びと同時に、30 年は時代の節目に当たります。「会社の寿命は 30 年」と言われておりますが、30 年経つと時代が変わっているのに今までと同じことを行っていれば取り残されてしまいます。同窓会も例外ではありません。奇しくも 30 年で「新型コロナウイルス」感染症の拡大という節目に直面してしまいました。

厄介なことに、自然災害であれば目の前の情景が急変しますのでどのような対策を講じるべきか判断できますが、感染症の場合目に見えず情景も全く変わらないため意識を急に变えることが困難です。この危機を乗り越えるため三密を出来るだけ避ける施策とともに、個々人が意識を高めて感染予防に努め、孤独ではなく共に学んで参りましょう。それが大学における人格形成の場としての使命でもあると思います。

甲信越地区同窓会会長

「数字には意味がある」



新潟同窓会会長 庄司 和義
放送大学東京学友同窓会 30 周年記念誌発行おめでとうございます。お祝い申し上げます。

私たちは歴史を遡り様々な記念日を知っています。例えば、明治維新から150年とか戦後75年など

数字のある意味を尊重して記憶に留めています。

- 「0」 から始まる意味、全ての始まりを表示
- 「1」 現在において何かが起こり始めている
- 「2」 二元論、(明暗、陰と陽、白と黒、体と心) など、ある物にはその反対も存在しているという事
- 「3」 三段階 (ホップ、ステップ、ジャンプ) 三位一体、三角関数など
- 「4」 四方、(東西南北、春夏秋冬) 起承転結
- 「5」 は変化、五行、五臓六腑
- 「6」 は宇宙との繋がり、六根清浄
- 「7」 ラッキーセブン、七色の虹、七変化
- 「8」 末広がりなど
- 「9」 前に進めてゆく、九死一生
- 「10」 新しい何かが始まるという意味が込められている。切り替わりのチャンスと捉えることができる。
- 「帰一 (きいつ)」: 異なった事柄が結果的に一つにまとまることを意味する

となれば数字にはある意味があってそれぞれの数字が教えてくれるメッセージと捉えることができる。歴史には節目がありそこに帰一数が存在して変化が起こる。何かの事柄が発現して歴史の転換を教えているのでしょうか。

アナログ社会からデジタル技術の移行が進んでいます。社会の変化が加速され「学ぶ意味」の問い直し、益々「生涯学習」、「リカレント教育」の必要性を実感している今日この頃です。



設立 30 周年に寄せて

山梨同窓会会長 網倉 紀年雄



東京学友同窓会の設立 30 周年誠におめでとうございます。今まで多くの方々の努力によりこの日が迎えられたことをお喜び申し上げます。東京学友同窓会には同窓会連合会の役員会でお世話になっております。周囲がとても良い環

境に恵まれていて建物も新しくうらやましく思っております。

齊藤会長には連合会でいろいろとご指導いただき感謝しております。設立 30 周年という長きにわたり伝統を引き継いでこられた会員皆様方の努力に敬意を表します。

私の紹介が遅れましたが、私は山梨学習センター同窓会の会長をしています網倉紀年雄と申します。山梨同窓会も平成 27 年 10 月 31 日に創立 20 周年記念を開催いたしました。同窓会の規約では、同窓会の目的を、生涯学習の理想の実現を目指し会員相互の親睦並びに母校及び同窓会の交流発展を図ることを目的とするとあります。これまでの同窓会活動を振り返ってみましても、この規約に定められた目的に則って今日まで活動してまいりました。

私は、平成 21 年度の総会で会長に承認され今日に至るまで、学習センターを拠点に同窓会活動をしてきました。定期的な役員会は勿論のこと、定期総会や卒業・修了祝賀会と同総会行事には学習センターを利用してきました。このように学習センターとは強い絆で結ばれ、ご指導をいただきながらセンターの諸事業にも参画させていただいています。

山梨同窓会では 2020 年度の 1 学期のイベントはコロナ禍の影響で中止になりましたが、2 学期は研究発表会を学習センターと連携して万全のコロナ対策を講じて実施する予定です。内容としては修士論文発表は、テーマ「工業高校生に批判的思考を促す授業の実践研究」野崎康子さん。卒業研究発表は、テーマ「数学の未来について」細川工さんの二人に発表していただきます。また、体験談を名誉学生の中村誠さんにいただき、記念講演として講師に山梨学習センター客員教授の近藤英一先生に演題「金属入門～歴史・工芸・工業～」でお話をさせていただきます。その後は出席者の親睦を兼ねた茶話会

甲信越地区同窓会会長（続き）

を予定しています。山梨同窓会の会報誌「ふじざくら」第43号でご案内を掲載しています。

また、山梨同窓会では今年度から役員を編集委員会とイベント委員会の2つの委員会に分けてより活動に専念できるようにいたしました。

東京学友同窓会の皆様にはこれからも何かとお世話になりますのでよろしくお願いいたします。

合会の活動に参加することにより全国の同窓会との情報の共有化を図りつつ連携のパイプを太くして、当会の活動に活かしていきたいと思っております。

放送大学東京学友同窓会の益々のご発展を祈念いたします。

設立 30 周年に寄せて



長野同窓会会長 山田 美智子
放送大学東京学友同窓会が設立から30周年を迎えられ、ここに記念誌が発行されますことを心からお祝い申し上げます。

長野同窓会は1996年（平成8年）3月に設立、生涯学習の継続と会員相互の親睦及び母校の発展を願って活動しています。会員は卒業生・修了生で構成しており、現在の会員数は176名です。2019年4月に長野学習センターの新たな学び舎が上諏訪駅前の商業施設3階に開設いたしましたので、現在ここを拠点に活動しております。

長野同窓会の主な活動を紹介します。入学生の学習相談会は「入学者の集い」の時に『先輩との懇談・相談会』として、同窓会員が相談員となって入学生の相談に対応しています。卒業・修了生の記念写真撮影は、「第1学期学位記授与式」で希望者にマントと帽子を着用した記念写真を撮影しています。また、学位記授与式後に客員教員の先生方にも参加いただき、卒業・修了生との懇談（茶話会）を行っています。野外研修会は同窓会会員の親睦と交流を目的として、秋のシーズンに県内及び近県の史跡や博物館&美術館等の見学を実施しています。同窓会報の発行は情報交換のツールとして、活動報告や今後の活動予定の連絡、学習センターの先生方からのメッセージ、会員からの投稿記事などを掲載して、年2回発行しています。学習センターにも配置して、学生の方にも閲覧できるようにして同窓会の活動をお知らせしています。

他に、同窓会連合会活動への参加があります。連



同窓会の主な活動紹介

東京文京 SC 学園祭（茗荷祭）

－ 主な活動の歩みと今後への期待 －

SC 内学園祭等連絡協議会会長・会長 齊藤 成吾
放送大学東京文京学習センターにおける茗荷祭が教職員・学生サークル&同好会・同窓会からなる実行委員会という組織化した中で実施されたのは、2008(H20)年10月11日(土)&12日(日)の両日に筑波大学旧校舎内において開催されたのが、最初であり、第1回目だということができます。

このように三位一体的な開催がなされたのは、当時の事務長・二宮 徹平氏の提案によるものであり、当同窓会会報第22号では下記のように記載されています。

『このように三者が一体になって開催されたのは、今回が初めてのことであり、これを機に毎年1～2回の継続開催を願っている。教職員・学生のみでなく、近隣の地域の方々にもパンフレットを配布して案内に努めた。このお祭りを本センターの関係者のみでなく地域と一体となって盛り上げてゆくことで放送大学の認知度も高まっていくことと思う。』

以上の事は今でも必要な事ではないかと考えており、東京文京学習センター学園祭等イベントが、文京区という地域住民に、より身近に感じられるものに是非したいものだ、との継続的な努力の必要性を痛感する今日この頃でもあります。



模擬店「焼きそば・おでん・あんみつ・飲物」

その後、同場所における第2回目の学園祭が開催され、その後の学園祭開催については、一時筑波大学校舎の筑波大学・放送大学新校舎への建替工事のため、東京都文京区から東京都北区・旧西浮間小学校校舎への移転があり、そこで学園祭(第3回から第5回)が開催されました。

その後、東京文京学習センターは現在の「筑波大学・放送大学」の新築された校舎において、学園祭の開催は2014年度より、上記共催から、学園祭実行委員会主催とした、新たな学園祭(茗荷祭)として、秋季に年1回開催する形で実施することになりました。以上の詳細につきましては、別表に記載の通りであります。



放送大学学園祭当日正門

社会の変化に対応する放送大学と今後の学園祭

放送大学における入学者数の推移をみますと平成14&15年をピーク(約8万人)として、現状では約5万人まで減少しております。当初の学生の属性をみると、高校・旧制中学卒の割合は約63%であったものが、その割合は約20%まで減少し、現在では大学卒・大学院卒の割合が約50%まで上昇しており、学生の質が大きく変化してきております。同時に当同窓会においても、卒業生主体から、同時に学生の現役でもあるという多くの同窓会員が在籍をするという形に、大きく変化してきており、現在では、その名称も東京学友同窓会と変更しました。同時に今回のコロナ禍における社会の大きな変化に対し、放送大学の授業も例外ではなく、従来の面接型より非対面型へと切り替えられ、オンライン授業へと、大きく変化してきております。放送大学に関わる全ての学生がその変化に対応することが求められ、必要不可欠なことになっております。このことは、当学友同窓会においても例外ではなく、その「スキルを身に付ける」ことが必要なことだといえましょう。

上記のことは、今後の学園祭開催においても、例外ではなく、リモートでの対応を学園祭の中に付加していく必要があるものと理解しており、関係者の皆様のご協力とお力添えの程をどうぞよろしくお願いいたします。

同窓会の主な活動紹介(続き)

放送大学東京文京学習センター学園祭(茗荷祭)活動の主な歩み(概要)																
邦歴 西歴	項目	H20 2008	H21 2009	H22 2010	H23 2011	H24 2012	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	H31(R01) 2019	R02 2020	備考 (開催回数/年)	
学園祭開催	I 東京文京SC(筑波大学校内)															
	II 東京文京SC仮校舎(旧西浮間小学校舎)															
	III 東京文京SC(筑波大学・放送大学新校舎内)														★(※2) 新型コロナウイルス感染防止 ⇒2020年度学園祭中止	
茗荷祭	I 東京文京SC(筑波大学校内)(2008/10/11&12)															
	構内 校庭 「生花・鉢物」「産直野菜等」販売 バザール(古書)他販売 模擬店(焼きそば・おでん・あんみつ・飲物) 1F 会議室・同窓会(活動紹介と入会受付) 2F あすなろ会(サークル紹介と作品展示、入会受付) 茗荷会(写真展示とパネル展示と入会受付) 同窓会・ドイツ語学習会・哲学研究会テオリア(10/12のみ) 実習室1&2 トラベルサークル(パネル展示と解説) パソコン実習室PC-FXFC(パソコン同好会) 共催 東京文京SC教職員・学生サークル・東京文京同窓会														(開催回数/年)	
	II 東京文京SC(筑波大学校内)(2009/10/24)															
茗荷祭	会場A(放送大学東京文京SC構内) 模擬店(三平汁、焼きそば他)(同窓会) 「直売野菜」&「古本販売」(あすなろ会) 会場B 「アカデミー」茗荷(7階、学習室A & B、洋室) 館内 学習室A:学生サークル展示 学習室B:同窓会・学習相談 洋室:茗荷会の作品展示 1階レクレーションホール:石学長講演会 「演題「少子化高齢社会と政府の役割」」 共催 東京文京SC教職員・学生サークル・東京文京同窓会														(開催回数/年)	
	III 東京文京SC(旧西浮間小学校校舎)(2010/4/10)															
	会場A 焼きそば(同窓会)、お好み焼き他:事務室 「直売野菜」&「古本販売」(あすなろ会) 「植木」「生花販売」(あすなろ会) 会場B 1階第1講義室:学生サークル 1階第2講義室:同窓会・学習相談 1階第3講義室:茗荷会 1階第5講義室: ①講演会「情報社会とインターネット」岡部学長 ②第15回私の主張発表会(同窓会) 共催 東京文京SC教職員・学生サークル・東京文京同窓会														(開催回数/年)	
茗荷祭 & 学園祭	IV 東京文京SC(筑波大学・放送大学新校舎内)															
	3階 学生ホール、講義室10～15 2階 演習室1&2、学生相談演習室1～3 学生ホール、講義室1～5、会議室1 1階 構内入口及びキリン周辺 B1階1 多目的講義室1 B1階2 多目的講義室2 校庭 校門入口及び構内入口周辺 主催 学園祭実行委員会(SC教職員・学生サークル・東京文京SC学友同窓会)														(開催回数/年)	
	SC事務局 東京学友同窓会(受付・講演会、焼きそば・いなり寿司・ドリンク等販売を含む) 生活と芸術研究会 民俗音楽愛好会 茗荷会 科学サークル 放送大学デズニールンチ倶楽部 ドイツ語学習会 英検会 あすなろ会(産直野菜販売、古本販売を含む) PC-EXE CLUB 放送大学写真クラブ 茗荷会 心理臨床研修会・東京文京 多文化多言語学習会 文京中韓韓国語の会 源氏物語を読む会 学習支援サークル テオリア(哲学研究会) 哲学の会 めてうす グローバルファミリーの会 言の葉の会 韓国語サークルツケビ 俳句研究会 学生・サークル有志 放送大学ビバハット同窓会 ボールルームダンス研究会 ウイグル民族舞踊 文京合唱団 クラシック音楽サークル 伝統太極拳に学ぶ会 主催 学園祭等連絡協議会 懇親会 & ビデオ演奏等 (プロピアニスト演奏とシンソ、コリナ&ピアノ演奏)														(開催回数/年)	
S C 教職員・学生サークル・同好会・東京学友同窓会	SC事務局															
	学生サークル & 同好会															
	主 催															
学園祭実行委員会(SC教職員・学生サークル・同窓会)		共催														
事務局		二宮 徹平														
所 長		馬場 政二														
放送大学東京文京学習センター		東京都文京区 (※1) 岡野 達雄 林 徹														
<特記事項> (※1):2010.4～2011.9:東京都北区旧西浮間小学校校舎内 (※2):放送大学東京文京学習センター・学園祭等連絡協議会 に関する中合せ(2019.1.17付け)⇒三位一体組織化		(※3):「2017年度学園祭時東京文京学習センター所有備品等借用リスト」 「同上貸出可能物品リスト」及び「貸出可能物品写真一覧表」 ＜放送大学倉庫1(BF1-S)、多目的講義室倉庫(BF1-T)、(放送大学2階更衣室(2F2)、放送大学倉庫2(2F1)＞														

新型コロナウイルス感染防止対策のため「学園祭(茗荷祭)中止」

(詳細不詳)

学園祭(茗荷会)記録集発行

主催(会長:齊藤、事務局:小瀬)(※3)

同窓会の主な活動紹介(続き)

同窓会会報の過去・現在・未来

会報編集委員会委員長・副会長 小瀧 千春



<会報の変遷>

当同窓会の会報を振り返ってみますと、旧ワープロ使用の手作り版から2020年10月発行第45号(コロナ禍特集号)まで途切れることなく発行され、また今後も放送大学・同窓会が続く限り、若い

世代にバトンタッチされながら会報は号を重ねていくでしょう。常に現在は過去になりますが、しかし過去の会報をひもとけば、その時代の「今」が息づいていることに感動を覚え、その時代の自分と照らし合わせ感慨深いものがあります。会報は同窓会の歴史そのものであり宝物なのです。

年月日	2001(H13)年以降の会報名称の変遷
2001. 3. ～	東京文京同窓会会報 7～34号
2001. 3. ～	東京第一同窓会会報 下馬だより 14～36号
2015. 5.	旧東京文京同窓会・旧東京第一同窓会は合併。「東京同窓会」として発足
2015. 7. ～	東京同窓会会報 創刊号～6号 (通算第35～40号)
2018. 4.	東京学友同窓会に名称変更
2018. 7. ～	東京学友同窓会会報 41～45号

<過去の会報より抜粋>

2001年11月発行 東京文京同窓会会報 第7号

「21世紀の初めに思うこと」 木村 寛子

東京文京同窓会は1991年2月11日に東京第2学習センターとして発足し、今年の2月で満10年を迎えました。

20世紀は「戦争の世紀」であったが21世紀は「平和の世紀」にしなければならぬ、というアピールが年初よりあったが、9月11日、思いも寄らぬ大惨事「同時多発テロ」がニューヨークで発生しました。

2011年7月発行 東京文京同窓会会報 第27号

「同窓会設立20周年を新校舎で祝いましょう！」

齊藤 成吾

今年、東京文京同窓会は設立20周年を迎えました。現在、東京文京学習センターは、北区浮間の仮校舎住まいをしておりますが、今年10月より茗荷谷の新校舎での授業再開が実施されることになりました。そこで「同窓会設立20周年を新校舎で祝いましょう」ということに決まりました。

2011年9月発行 下馬だより 第35号

「さまざまな想いの去来する夏に」 工藤 廉子

三月の大震災は自然の破壊力を見せつけただけでなく、先端的な技術関係がもたらす災厄という厳しい教訓も残しました。放射能汚染や節電なども気に掛かりさまざまな想いが去来する夏～

2012年1月発行 下馬だより 第36号

「ありがとう下馬」 秋鹿 研一

新年あけましておめでとうございます。しかし皆様にとっては寝耳に水、今年は激動の1年となりそうです。センターが閉じられ、4月からは「東京渋谷キャンパス」としてセンター業務が引き継がれます。国有地の借用契約終了を受け、学園は渋谷へのセンター移転を決めた訳ですが～

2015年7月発行 東京同窓会創刊号(通算第35号)

「事務局委員に臨んで」 武井 美代子

世田谷学習センターが閉鎖され東京第一同窓会の行方が懸念されました。形を変えてでも何とか同窓会を残したいと願い、旧東京文京同窓会との合併(新しい同窓会の誕生)の交渉委員として合併検討会を重ね進めてきました。合併後拝命されたのが事務局長副。会がスムーズに回るようにしていくのが仕事です。

20018年7月発行 東京学友同窓会会報 第41号

「放送大学新時代とBSマルチチャンネル化」

副学長 池田 龍彦

昨年、來生新学長が就任して策定したVision' 17に放送大学新時代をテーマに詳しく述べられています。その一つが本年10月から開始する放送大学のBSチャンネル231chと232chのマルチチャンネル化

同窓会の主な活動紹介(続き)

です。本年 9 月末で地デジ 12ch の使用権を返上して
全国での BS 放送一元化が図られます。

2020 年 10 月発行 東京学友同窓会会報 第 45 号

(コロナ禍特集号)

30 周年記念誌発行のお知らせ 齊藤 成吾

上記記念事業の実施についてはコロナ禍の収束後の開催になりますが、30周年記念誌は下記の通りの発行を予定しております。

~~~~~

前出の会報 7 号には「21 世紀の初年に 10 周年を迎えたこと」、また、会報 27 号には「20 周年を新校舎で祝いましょう！」の記事があり、そして会報 45 号(最新号)はコロナ禍特集号の中で「30 周年記念誌発行の予定」があり、何か特別の年に各周年を迎えていることが分かります。

40 周年・50 周年を迎える時、放送大学は、日本は、世界はどう変化しているのでしょうか。

## ＜会報の現在・未来＞

2020 年初頭から世界中に蔓延している新型コロナウイルス感染症は、日本では第一波、第二波と続き、現在は第三波が猛威を振るっています。

このコロナ禍により人々の生活は一変し、当たり前であったことが当たり前でなくなり、人と触れあうことは極力避け、外出時は世界中の人がマスクをするという深刻な状況が続いています。

一方、社会においてはリモートワークの常態化、教育機関ではオンライン授業開設等が取り入れられ、多方面でコンピュータを駆使した方法が考えられ実行されています。その結果人々は気付き始めました。コロナ禍が終息しても完全には元の社会には戻らないことを、多方面で大きな転換期となることを。

会報においても同様です。会報 45 号（最新版）の編集会議は Web 会議で、校正・初稿割付け・確定など編集作業は総てパソコンメールで行い、一同が集まって楽しく編集作業をすることはありませんでした。

しかし、会報の発送作業は共同の手作業です。広いスペースを確保し、宛名シール貼りや会報の封入作業は、三密を避けコロナ禍には細心の注意を払って行いました。

将来的には、会報は印刷という紙媒体ではなく、電子データにより配信することになるでしょう。

その場合のメリットは、印刷代・送料などの費用削減、ページ数の制限なし、発送作業も必要なし等が上げられます。

課題は会報を読むために読者（同窓会会員の皆様）のパソコン操作のスキルアップです。会報は読者あってのものですから、そのための研修は必要であり、同窓会として何ができるかが求められるところです。

また在学生の多い当学友同窓会なので、学習センター側にも時代の変化に即して、面接授業にパソコン操作関連科目を多く新設して下さるようお願いいたします。

## ＜会報とのご縁＞

2009年9月27日第1学期学位記授与式が旧校舎で行われました。2年間の通信教育による孤独な勉強で、友人の1人も出来なかった私は、せめて式直後の祝賀会に参加しようと思い立ち、別室へ向かいました。入口で同窓会入会勧誘を受け、早速入会しました。

会場は広く、自己紹介などを交えて歓談していますと、1人の女性に声を掛けられました。「同窓会の者ですが会報にご寄稿いただけませんか？」戸惑いながらも「はい」とお引き受けし、記事は第24号会報「卒業祝賀」欄に掲載されました。

これが会報とのご縁の始まりで、翌年の総会で世話人会（現在の役員会）に入会した私は、数年後には会報委員会を担当し、卒業祝賀パーティの参加者に私の方から「同窓会会報『卒業の喜び』」にご寄稿いただけませんか？」と声を掛け今に至っています。

ご縁とは不思議なものです。あの時祝賀会に参加しなかったら…。今は素晴らしいご縁に恵まれたことを感謝しております。

会報編集委員会は、同窓会会員の皆様・放送大学・学習センターを結ぶ情報共有の発信窓口として、有意義で楽しんで読んでいただける会報作りを目指し、編集委員一同で精進しています。

当同窓会会報が、会員の皆様や関係者の方々のご支援・ご協力で45号まで継続していることに感謝いたします。そして放送大学及び当同窓会の発展と共に若い世代に引き継がれ、生き生きとした魅力ある会報に成長していくことを期待しております。

今後とも東京学友同窓会会報をどうぞよろしくお願い申し上げます。



## 同窓会の主な活動紹介(続き)



### 「見えない友」とのつながりを

HP検討委員会委員長 浅野 佐保子

東京学友同窓会では2016年10月から、新しいHP（ホームページ）を立ち上げて、東京学友同窓会の行事予定・行事報告や会報がいつでもどこからでもアクセスできるとともに、入会・行事などの参加申込、会員情報の変更などがネット上から可能になりました。

同窓会連合会HPを入り口として、全国各同窓会との連携を保ちながら、学歌の一節「いつでもどこでも見えない友と」の連帯感や情報を共有し、同窓会行事への積極的参加を通じて「見える友」を増やせるきっかけにできればと願っています。

### 連合会方式による統一のHP

従来放送大学全国各地の同窓会では、独自にHPを開設しているところも多く、それぞれ個性的なサイトの閲覧は楽しみではありましたが、同窓会によっては、技術者が不在で開設できない、担当者交代で更新がなされない、個人契約のプロバイダ利用のため担当者交代の際は新たに作り替える必要があるなどの問題も生じていました。そこで同窓会連合会と千葉同窓会担当者の主導で、同窓会連合会HPの中に各同窓会サイトを置き、googleのシステムを利用して、統一的内容をもつ各同窓会HPが、簡単に構築できるような方式が考案されました。

教育目的なのでgoogle利用料金は無料。将来的にも安定した存続が見込まれるとともに、テンプレート利用によりHP開設・更新に専門的知識が不要、複数担当者による分担が可能、担当者交代が容易など多くの利点があります。

### 東京学友同窓会のHP内容

東京学友同窓会HPもこの方式で作られています。HPは①誰でも閲覧できる一般ページと、②会員限定のページの2段階で構成されていますが、現在は、当初の会員限定ページの内容を大幅に一般ページに移行し、未入会の方にも学友同窓会活動の全貌が見え、新会員獲得の一助となるようにしています。

#### ① 一般ページでは

##### 1. 【ホーム・お知らせ】

- 1.1 入会ご希望の方へ
- 1.2 会長ごあいさつ
- 1.3 会則
- 1.4 同窓会のあゆみ

##### 2. 【役員名と担当】

##### 3. 【行事関連】

- 3.1 行事予定
- 3.2 行事報告

##### 4. 【学友同窓会会報】（通算43号以降）

##### 5. 【お問合せ・申込等】

##### 6. 【各同窓会HPリンク】

##### 7. 【マナー・個人情報保護方針】

##### 8. 【更新履歴】

## 同窓会の主な活動紹介(続き)

### ② 会員限定ページは



1. 【ホーム】
2. 【総会ご案内】
3. 【学友同窓会会報】(通算 35 号～42 号)
4. 【連合会】

の構成になっています。会報の初期のものが会員限定ページのみに入っているのは、当時の個人情報保護方針に基づくためです。

なお個人情報保護方針は、東京学友同窓会ならではの人の脈で、専門家が作成したもので、掲載内容の訂正・削除請求などにも対応していますので、ご安心いただけると思います。

### HPサーフィンで東京文京学習センター一巡を

東京学友同窓会が本拠をおいている東京文京学習センターは2011年に新築され、ガラスを多用した、緑あふれる外部の植栽との一体感を感じさせる明るく開放感のあふれた「絵になる」モダンな建築物ですが、旧学舎や浮間臨時学舎当時の古い卒業生や、旧東京第一（下馬）の所属だった会員の中には、まだ一度も来たことがないという方もいらっしゃるかと思います。そこでHPでは、各ページに建物内の写真を掲載して、SCの素晴らしさを紹介しています。

この記事のタイトル画像をご覧になって「何、この麒麟?」と思われた方は是非一度文京SCに足を運んでみてください。今年はコロナ禍で学園祭(茗荷祭)が中止になり残念でしたが、一段落したらまた同窓会行事も復活すると思いますので、HPをご覧の上参加していただけるようお待ちしております。

### HPへのアクセス方法

- ① HP閲覧ソフトの検索欄に 放送大学東京学友同窓会 と入力し、検索結果から選択するか

### ② URL欄に

<http://tky.ouj-dosokai.net/>

と直接入力すると一般ページが開きます。

### 行事報告欄には写真や動画がいっぱい

行事報告のページには2016年度以降の各行事の写真や動画が掲載されています。18年度の学園祭記録には岡部前学長の社交ダンスシーンの動画もあります。行事の度に担当者や参加者から報告記事と写真・動画をいただき、できるだけ早く更新するようにしています。

今後とも皆様に見ていただけるHPを作れるよう努力したいと思いますので、お気づきの点がありましたら、HPの【お問合せ・申込】欄からご意見をお聞かせいただけると幸いです。



放送大学東京文京学習センター・2階学生ホール





## 同窓会の主な活動紹介(続き)

### 行事紹介

行事委員会委員長 大野 和子

同窓会では、年間を通して多くの行事が行われますが、行事委員会としての主な催しとして、新春恒例の国立演芸場に於いて、新春芸能鑑賞会と新春懇親会・春のお花見の会・秋の世界遺産を訪ねる旅を主に実施してまいりました。

### 新春芸能鑑賞会・新春懇親会

毎年2月11日を鑑賞日として、国立演芸場にて古典芸能の落語、漫才、新年の獅子舞、又、囃家さんの演じる面白可笑しい鹿芝居等を鑑賞し大いに笑い大いに楽しめます。



上記芸能鑑賞後は、劇場の近くのレストランにて懇親会を行います。美味しいご馳走と少々のお酒で話に花を咲かせ、楽しい時間を過ごします。



芸能鑑賞後の懇親会



### お花見会

毎年春の行事としてお花見会を行います。年ごとに場所を設定し、花の下に集い、持ち寄りのお弁当とお酒も少々、青空の下でのびのびと歌を歌い、楽しい会話でにぎやかな一時を過ごしました。



### 秋のバス旅行

#### 世界文化遺産の旅

#### 富岡製糸場と高山社跡

平成29年11月世界遺産「富岡製糸場・高山社跡」を訪ねました。富岡製糸場と絹産業遺産群は、西欧からの最新技術を導入、明治5(1872)年設立された富岡製糸場と周辺の養蚕関連施設(近代養蚕農家・田島弥平旧宅・高山社跡・岩の隙間から吹く冷風を利用した荒船風穴)で構成されています。

富岡製糸場は、日本で最初の官営模範工場で、当時世界一の製糸工場であり、女性が活躍した場所でもあった。工場内には、読み書き、裁縫等を教える学校や診療所等もあり、現在からみても女性が安心して働けるための工夫が随所に見られるという。

また、高山社跡は養蚕の教育機関で、養蚕法(静温育)を鋭い観察や実験により改良し、収繭量の安定と品質向上の技術を国内外に伝承した場所であるという。ガイドの方の詳しい解説もあり、養蚕を行う家屋の工夫を実際に見学できました。



## 同窓会の主な活動紹介(続き)



富岡製糸場



養蚕用家屋 高山社跡

## 富士山とその周辺を訪ねる旅

平成30年10月富士世界遺産センター及び三保の松原を訪ねました。途中由比エビセンターにて昼食、その後富士遺産センターへ。遺産センターは真新しく逆さ富士を模した斬新な建物で、内部の見学と、最上階から実際の富士山を一望、御穂神社から三保の松原までの散策を楽しみました。



富士世界遺産センター



三保の松原（羽衣の松）

## 日光の社寺 東照宮を訪ねる旅

令和元年10月19日台風の影響で雨の降る中を出発しましたが、現地に近づくにつれ雨も上がりほっと致しました。途中、湯葉工場の見学と試食、リニューアルされた東照宮や陽明門などの素晴らしい彫刻の数々を見学しました。



唐門 東照宮門前



東照宮参道前

今年度は新型コロナウイルスにより全ての行事は残念ながら中止という大変な年になりました。世界中が、大変な危機に直面しています。人々の暮らしや考え方も変化しつつありますが、新型コロナウイルス禍が一日も早く収束してくれることを願うばかりです。



## 同窓会の主な活動紹介(続き)

### 地域交流会の経緯と今後について

地域交流会委員会副委員長・元副会長 住田 澄枝



地域交流会の発足は同窓会活動の躍進を目指すなかで、会員の皆様の高齢化で遠くまで出掛けることに躊躇される人達や、意識の促進の為に役員が地域に出向いたし、地域会員の皆様との交流をすることが目的で始まりました。

初回は平成21年6月28日、八王子近隣地域を在住役員が担当いたし「八王子クリエイトホール」の1室を借りてささやかな茶話会で歓談いたしました。



その後、年に1回～2回に亘り地域を決めてご案内を出し、令和元(2019)年11月9日までに15回開催をしており、その詳細は別表に記載の通りであります。

地域交流会では、初対面にも関わらずお会いすると直ぐに打ち解けて話が弾み思いがけない出会いや新たな刺激を得られたことは大きな役割を果たしたことになるのではないかと思います。

当学友同窓会会員全てに対応したというには大いに反省点もありますが、一応一巡をしたのではないかと思います。同時に、今後の対応としては、会員の皆様の地域分析をより明確にして、別表の特記事項に記載されておりますが、できるだけ、漏れの無いようにすることの必要性を痛感しております。



品川・目黒・大田区地域交流会

地域における同窓会会員の参加者は、各地域交流会とも約1割位の出席であり、今一度会員の皆様への協賛を勧める為への方向性が問われるところです。地域交流会の開催にご尽力いただきました地域担当他当関係者の皆様に感謝を申し上げます。

### 文京サロン交流会

今まで実施してきた地域交流会を通して、当東京学友同窓会会員の中には、社会的に顕著な活躍をされている方が多くおられるということでした。そんな方々にその躍如たるお話を聴くことが出来たらということで、新たに「文京サロン交流会」の開催を始めるに至りました。

初回の上野英樹様は文京区の地域交流会にご出席され、長年馬の絵画を特筆とされている画家で、馬への飽くなき探究心と観察力の絵画は鑑賞するに値するもので、茗荷祭にも実演にてその実力を発揮していただきました。



別表に記載の通り、第2回は富永靖徳様(教授)、第3回の鹿川美代子様は三地区(豊島・杉並・中野)の地域交流会にご出席されて福祉関係の仕事の中で二胡の演奏活動もされ、この日も福祉関係のお話の後で私達も二胡に合わせて抒情歌などを歌い和やかなひとときでした。第4回の廣瀬信子様は神奈川・川崎地域交流会に参加され、東洋医学・音楽家としてはコカリナ演奏などで活躍されていて学園祭にも出演していただきました。第5回の彦坂都嗣人様は協力的なる事業活動を展開されていて、ポジティブな生き方の推奨を力強く説かれ大いに共感するものがありました。

上記「地域交流会」を通して「文京サロン交流会」の開催という流れの中で、多くの会員の皆様と直接的に有益な情報交換をしまいましたが、今回の

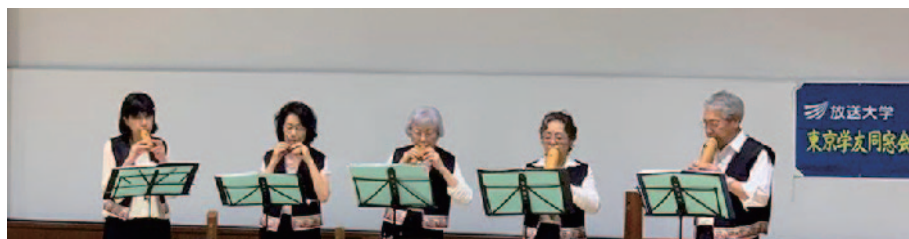
## 同窓会の主な活動紹介(続き)

コロナ禍の状況を察知いたせば、新しい取組が必須となります。

今後はWebを取り入れたリモート形式等の取組が不可欠だと思いますが、まずは、会員の皆様の声も取り入れながら「地域交流会」の継続と発展を一途に願っています。



### コカリナ演奏会



| 東京学友同窓会役員と地域会員との交流会開催一覧表                                              |                   |    |                   |                     | 2020. 3. 31現在          |
|-----------------------------------------------------------------------|-------------------|----|-------------------|---------------------|------------------------|
| No.                                                                   | 日程                | 曜日 | 項目                | 開催場所                | 備考                     |
| 1                                                                     | 2009(H21). 06. 28 | 日  | 八王子地域交流会          | 八王子クリエイトホール         |                        |
| 2                                                                     | 2010(H22). 09. 13 | 日  | 同上                | 八王子小宮公園・うかいとうふ      |                        |
| 3                                                                     | 2011(H23). 10. 22 | 土  | 文京地域交流会           | 東京文京SC会議室 1         |                        |
| 4                                                                     | 2013(H25). 07. 14 | 日  | 八王子地域交流会          | 八王子市                |                        |
| 5                                                                     | 2013(H25). 08. 10 | 土  | 練馬地域交流会           | 西武練馬駅周辺             |                        |
| 6                                                                     | 2014(H26). 06. 29 | 日  | 板橋・北地域交流会         | 板橋区                 |                        |
| 7                                                                     | 2015(H27). 10. 31 | 土  | 品川・目黒・大田地域交流会     | レストラン「KURA」         |                        |
| 8                                                                     | 2016(H28). 05. 21 | 土  | 文京地域交流会           | 東京文京SC会議室 1         |                        |
| 9                                                                     | 2016(H28). 07. 05 | 火  | 世田谷・狛江地域交流会       | 三軒茶屋「しゃれなード」        |                        |
| 10                                                                    | 2016(H28). 11. 06 | 日  | 新宿・港・中央・千代田地域交流会  | 新宿区四谷               |                        |
| 11                                                                    | 2017(H29). 10. 16 | 月  | 杉並・豊島・中野地域交流会     | IKE・BIZ(としま産業振興プラザ) |                        |
| 12                                                                    | 2018(H30). 04. 28 | 土  | 小田急沿線町田・多摩地域交流会   | 向ヶ丘遊園「日本料理・柏屋」      |                        |
| 13                                                                    | 2018(H30). 10. 21 | 日  | 神奈川地域交流会          | 和食・藍屋(武蔵小杉)         |                        |
| 14                                                                    | 2019(H31). 04. 20 | 土  | 埼玉地域交流会           | 東天紅Jack大官店          |                        |
| 15                                                                    | 2019(R01). 11. 09 | 土  | 総武・常磐沿線東京&千葉地域交流会 | 錦糸町・TomTom錦糸町店      |                        |
| <特記事項>                                                                |                   |    |                   |                     |                        |
| 2019年度以降の役員と地域会員との地域交流会は原則として下記の通りとする。                                |                   |    |                   |                     | (注) 会員数は201. 7. 11名簿調査 |
| 1. 埼玉地域在住会員(含千葉在住会員: 44名) = 151名                                      |                   |    |                   |                     |                        |
| 2. 中央本線(三鷹市&武蔵野市以遠)・京王線(調布市以遠)、西部新宿線(西東京市以遠)、西武池袋線(東東京市以遠)在住会員 = 148名 |                   |    |                   |                     |                        |
| 3. 小田急線在住会員(世田谷区108名、狛江市、稲城市、多摩市、町田市、川崎市麻生区(21名)在住会員 = 189名           |                   |    |                   |                     |                        |
| 4. 東京その1在住会員(渋谷区、目黒区、新宿区、杉並区、中野区、豊島区、練馬区、板橋区、北区、文京区、千代田区)在住会員 = 306名  |                   |    |                   |                     |                        |
| 同上その2(太田区、品川区、中央区、台東区、墨田区、江戸川区、葛飾区、足立区、荒川区、港区、江東区)在住会員 = 220名         |                   |    |                   |                     |                        |
| 5. 川崎市在住会員 = 79名                                                      |                   |    |                   |                     |                        |
| 6. 横浜市他神奈川地区在住会員 = 125名                                               |                   |    |                   |                     |                        |

| 文京サロン開催一覧表 |                   |    |                            |                     | 2020. 3. 31現在 |
|------------|-------------------|----|----------------------------|---------------------|---------------|
| No.        | 日程                | 曜日 | テーマ                        | 講師                  | 場所            |
| 1          | 2016(H28). 09. 17 | 土  | 馬を探して40年                   | 上野 英樹画伯/東京学友同窓会会員   | 会議室1(2階)      |
| 2          | 2017(H29). 8. 26  | 土  | 水の不思議から見えること               | 富永 靖徳先生/東京学友同窓会会員   | 講義室1(2階)      |
| 3          | 2018(H30). 8. 29  | 水  | 2胡と共に                      | 鹿川 美代子/東京学友同窓会会員    | 講義室5(2階)      |
| 4          | 2019(R01). 6. 20  | 木  | ①やさしい東洋医学の話                | 廣瀬 信子先生/東京学友同窓会会員   | 多目的講義室1       |
|            |                   |    | ②コカリナ演奏(アンサンブル・コカペリ)       | プロの音楽家/コカリナ」のプロ演奏者  |               |
| 5          | 2020(R02). 2. 08  | 土  | 『自分の人生称えましょう・あなたの人生称えましょう』 | 彦坂 都嗣人/東京学友同窓会会員・博士 | 講義室1(2階)      |



## 同窓会の主な活動紹介(続き)

### 東京渋谷委員会活動紹介

東京渋谷委員会委員長・副会長 砂川 久子

東京渋谷委員会は、放送大学東京渋谷学習センターと放送大学東京学友同窓会との年1回の懇談会を中心としています。

放送大学世田谷学習センターが2012（H24）年閉鎖になり、渋谷学習センターが出来ました。

世田谷学習センター内にあった東京第一同窓会はいろいろ検討した結果、放送大学東京文京同窓会と合併し、放送大学東京同窓会になりました。のちに学生も会員にと放送大学東京学友同窓会と改名しました。

東京学友同窓会は、2つの学習センター（渋谷学習センターと文京学習センター）とかわることになりました。両学習センターと年1回は懇談会を開催しております。

渋谷学習センターは、都心の中心地にあり地の利がよく学生数は日本で若者が多いのも特徴ですが、センターは狭く、入学式・卒業式・面接授業・試験等は近くのビルの会議室等を借りて行っています。

他の学習センターと異なる点が多々ありますが、懇談会ではお互いの情報・意見を出し合いご協力をいただいております。

また、年2回発行の東京学友同窓会報の1回分の発送費用を文京学習センターと半々で負担していただきとても助かっております。

入学生・卒業生等へ書類等を配布するときは、同窓会の入会案内等を入れて配布していただいております。

今後とも忌憚のない意見交換ができ、お互いに協力し合っていけるようお願いいたします。



東京渋谷 SC 所長・事務長と同窓会役員との懇談会

### 放送大学グッズ・叢書販売

叢書&バッジ販売委員会委員長・前会長 木村 寛子

放送大学同窓会連合会における卒業修了祝賀パーティの開催は、当初同窓会連合会が主催で実施してきました。その後卒業・修了学位記授与式はNHKで実施することに変更され、都内周辺のホテルに移動後、卒業修了祝賀パーティを開催することになりました。その費用負担増大対応の関係上、放送大学との共催で実施することに変更になりました。

同窓会連合会活動につきましては、これまで、上記祝賀パーティ等で得たいくらかの会費を積み立て、活動の一部を補完していますが、役員の個人負担は変わりません。そんな時期に、石学長がご提案下さったのが放送大学グッズ販売であり、男子用にネクタイ、女子用にスカーフの販売でした。

その後、放送大学オリジナルバッジ販売を実施しておりますが、これは放送大学同窓会連合会が放送大学の許可を得て制作・販売しております。

上記グッズ販売は大きな金額にはなりません、放送大学学生の仲間意識を高めるものとして好評を博しております。同時に放送大学叢書を販売することになり、各同窓会が放送大学叢書販売をしている左右社と個別契約の上、各同窓会で市価より割引した値段で販売しております。

当東京学友同窓会では、上記放送大学オリジナルバッジを下記の通り販売しております。



|           |         |
|-----------|---------|
| バッジセット    | 1,000 円 |
| ピンバッジ     | 500 円   |
| まなびーピンバッジ | 500 円   |

本バッジを装着して、放送大学・他学習センターを訪問しますと、直ちに、同僚としての仲間づくりができるのではないかと実感しております。一種の連帯感でしょうか。放送大学学習センターでは、バッジを装着、打合せや公開講演会・学園祭等イベントに参加されては、如何でしょうか。

また、放送大学叢書(47 巻)では、東京文京 SC における入学式、卒業式、学園祭等で月1回販売予定で、市価より多少安値で販売しております。当方で販売している叢書は、これまで放送大学の授業で用いられた印刷教材・テキストの一部を再録する形で作成されたものが多くあります。

## 同窓会の主な活動紹介(続き)

### 放送大学での生涯学習

副会長 藤田 豊



放送大学（以下「本学」）は、教養学部として多彩な授業を提供しています。学び始めて30年以上の時間が流れました。本学での学びや東京学友同窓会（以下「同窓会」）との出会いを振り返ります。

#### 本学での学び

1984年、テレビ朝日で本学の試験放送が流され、本放送開始を心待ちにしました。私の学生番号は「851-・・・」。1985年1学期入学の本学一期生です。その頃、社内で新製品開発に携わり、知識を体系立てて学び直す必要性を感じていました。そこで仕事と勉学の二足の草鞋を履きます。学生に戻りたいという甘えも少しあったかもしれません。

初期に視聴した科目は自然科学系でしたが、生活科学系に興味を覚えたり、言語学系を取ったりと、受講科目は年齢と共に変化します。海外赴任時には本学から遠のかざるを得ませんでした。定年後の生活を意識し始めたころ再び本学の門を叩きます。

#### 思い出に残る授業

上海駐在時に部下の中国人が「それ、私がやってあげる」と言ってきました。何も注意せずにやらせ、あとで日本語を教えることにより人間関係が深まりました。言葉の背景には文化がある、母語の発想が外国語学習を邪魔する、ということを本学の「ことばとコミュニケーション」「日本語学概論」「日本語教授法」などで学んでいたのが役立ちました。

昔は記述式の間接レポートが多く、先生直筆の寸評付きで返ってきました。「よくまとまっています。この調子でがんばってください」という内容よりも「レポートは作文ではありません」といった辛辣な指摘のほうが、やる気が出たものです。

平日夜間や休み期間中にも面接授業があり、社会人の私には役立ちました。面接授業の後で先生を囲む飲み会が開かれ、教室内よりも熱い議論となることもありました。終了して何年も経つのに、今でも面接授業の同窓生が先生を囲む会も開かれます。

記憶に残る放送授業は、河合雅雄・日高敏隆両先生の「動物の行動」（1985年1学期履修）、福井芳男

先生の「フランス語Ⅰ」（1986年3学期履修）、小沢昭一先生の「芸能と社会」（1990年1学期履修）など。今の放送授業科目はすべて2単位で週1回放送ですが昔は週2回放送の4単位科目があり「フランス語Ⅰ」もそうでした。放送大学叢書の「西部邁の経済思想入門」が30章なのは、元の講義「近代経済思想」が30回の放送だったからです。短期間で学ぶのは大変ですが、充実した内容の4単位科目が懐かしい。

#### 生涯学習へのこだわり

本学には学部や学科といった垣根がなく、幅広い領域を学習できるのが素晴らしい。ただ、生涯学習を謳いながら、それに対応するコースがないのは残念です。大学という枠組みによる制約があると思いますが、長く学び続けるコースを作れないものでしょうか。必修科目があれば、それを履修しなければ卒業せずに済みますが、カリキュラム改定ごとに卒業要件が甘くなり、必修科目もなくなりました。

卒業せずに本学学生を続けることを密かな楽しみとしていましたが、2019年1学期に卒業してしまいます。前年2学期に在学期間が終了し、再入学した途端に卒業。旧カリキュラムでは専門科目単位不足で卒業せずに済みましたが、再入学時の新カリキュラムでは既存単位だけで卒業要件を満たしたので。「卒業せずに本学学生を続ける」楽しみは消え、学び続けるために年に二回も入学金を払う始末。これは私の不注意によりますが、今でも本学に生涯学習のためのコースがあれば良いのにとと思います。

#### 同窓会との出会い

予期せぬ卒業でしたが、縁とは不思議なもの。2019年9月22日に東京文京学習センターで開かれた卒業証書授与式で同窓会に入ります。親睦旅行や観劇会などの行事に参加する中で、齊藤会長からのお声掛けがあり、今年度の役員（副会長）になりました。昨春の定年退職後、経験豊富な周囲の方々の助けがあれば、少し同窓会の役に立てるだろうと考えました。でも、コロナ禍で多くの行事が中止になり、他の役員の方々と接する機会が奪われます。結果論ですが、同窓会で何もしておらず、安易に副会長を引き受けたことを後悔し反省しています。

与えられた本稿テーマは「生涯学習と助成金活用」でした。これまでの同窓会活動にほとんど関わっていないので「放送大学での生涯学習」と題し、本学での思い出をつづらせていただきました。コロナ禍に免じて、お許しいただきたい。



## 同窓会の主な活動紹介(続き)

### 同窓会活動と事務局対応



事務局長 荒井 知子

放送大学東京学友同窓会設立 30 周年を迎え、共に喜び合いたいものです。

現在、東京学友同窓会では、同窓会役員 26 名が、会長、副会長を中心に、SC 内連絡協議会、会報編集委員会、HP 検討委員会、行事委員会、地域交流会、東京渋谷委員会、叢書・バッジ販売委員会等の各担当に分かれて活動しております。

主な活動といたしましては、

- ① 定時総会・講演会・懇親会の開催
- ② 役員会 (年 12 回)
- ③ 役員幹事会 (年 2 回)
- ④ 会報の発行 (年 2 回)
- ⑤ SC 内連絡協議会 (学生サークル・教職員・学友同窓会の組織で主に学園祭関係) 年 7 回開催
- ⑥ 学園祭・講演会開催
- ⑦ 秋季バス旅行
- ⑧ 新春芸能鑑賞会・懇親会
- ⑨ 地域交流会開催 (年 2 回)
- ⑩ 文京サロン開催 (年 2 回)
- ⑪ 卒論・修論発表会

大学側への協力といたしまして、

- ① 学生募集への協力(会報にて)
- ② 入学者の集い (年 2 回)
- ③ 第 1 学期卒業証書・学位記授与式&祝賀会
- ④ 卒業・修了祝賀パーティ実行委員会
- ⑤ 学位記授与式&卒業・修了祝賀パーティ
- ⑥ 東京文京学習センターと東京学友同窓会役員との懇談会
- ⑦ 東京渋谷学習センターと東京学友同窓会役員との懇談会

等に参加・ご協力をさせていただくなかで、東京学友同窓会への入会案内を行っております。

事務局では学友同窓会活動を円滑に処理するため東京学友同窓会会則、事務局細則、会計細則、交通費支払細則等の会則に従い、同窓会活動、各行事に必要な準備や資料を提供しております。会計・名簿担当には年間を通して、会員の入会、退会、年会費の徴収にご尽力いただいております。

現在、東京学友同窓会の会員数は 1,140 名 (令和 2 年 10 月現在) で、年々会員数が減少しており、大きな問題となっております。会員様のご高齢化が進み退会者が増加しております。在学生会員様、若い会員様にもっと同窓会活動に参加していただき、新しい企画・アイデアで魅力ある意義のある東京学友同窓会作りにご協力いただきたいと考えております。

会員様からの主なご要望は年会費の支払いをコンビニでも可能にしてほしい、終身会員希望、同窓会費を前納したいなどがあります。コンビニでの支払いには設備が必要なうえ、毎月の必要経費も少なくありません。また終身会員制度は、以前にもございましたが、バブルの崩壊、低金利の中で終身会員制では成り立たなくなり廃止されました。若い学生会員様が aumentando している中で終身会員制にするためには、幅広い年齢層の問題を解決しなければなりません。

また、発送作業ですが長年お世話になりました池上様のご高齢のため辞退されましたので会報等の封入・発送作業の外注先を探しております。従来、総会案内と会報(2 回)の合計年 3 回発送をしておりましたが、今年度は会報と総会案内を同送し 1 回分の発送費用を削減しております。また、発送作業の外注につきましては年 2 回発送のうち、1 回は外注、1 回は学友同窓会役員で発送作業を行う方向で検討しております。

昨年来、会員の皆様にメールマガジンへのご登録をお願いしております。会報、総会資料等をメールで送信することができれば、経費の多くを占める会報、総会資料等の印刷費、発送費を大きく減らすことができます。会員の皆様にはどうぞご理解・ご協力をお願いいたします。

このたび、東京学友同窓会設立 30 周年記念誌の一端に加わることができましたことを深く感謝申し上げます。昨年から事務局長の大役を担っておりますが、老子の「進むうちに理解し、実行していくうちに悟る」の精神で、微力ながら東京学友同窓会の継続・発展のために貢献させていただきたいと思っております。

## 同窓会の主な活動紹介(続き)

### コロナ禍における同窓会活動

#### 同窓会活動のWeb化(テレワーク)推進

HP検討委員会&事務局担当 西岡 進



2019年度から2020年度にかけて、“同窓会活動のWebを活用したテレワーク”の導入を推進してきました。

東京学友同窓会の年会費の入金処理や会員情報変更管理に関して、ゆうちょ銀行“ゆうちょダイレクト”の導入、またコロナ禍で役員会やミニ総会を行うため、Web会議システムの導入を行いました。

##### (1) “ゆうちょダイレクト”の導入

東京学友同窓会の処理で、最も取扱量が多い案件は、約1200名の会員からの“年会費入金に関する処理と会員個人情報の変更管理”です。

毎年、600～700名からの年会費の入金処理を行っています。

従来の年会費入金に関する一連の作業の流れは以下でした。

- ① 会員からの入金や個人情報変更を記述した振替受払通知書は、ゆうちょ銀行から学習センターに郵送され
- ② 会計担当者等が学習センター事務所に振替受払通知書を取りにお伺いし
- ③ 振替受払通知書に記載されている内容を読み取り、学友同窓会の入金管理帳簿にデータ入力を行う

2019年9月、“ゆうちょダイレクト”を導入しました。

“ゆうちょダイレクト”を利用した場合は、入金や個人情報変更に関する振替受払通知書の内容が、会計担当者等の自宅のPCから直接Web閲覧できるため、従来の作業の流れの中で、① & ②の作業が不要となりました。“ゆうちょダイレクト”導入の結果、以下のような効果を得ることができました。

- ・年会費が入金された翌日に、入金管理帳簿に年会費データの入力が可能となった
- ・学習センターの事務所の方の作業、及び会計担当者が学習センターに行く回数を削減でき、関係者は、紙の「振替受払通知書」に“触れることなく”、処理を行うことが可能になった(コロナ

感染防止対策)。

会員の個人情報変更管理については、振替受払通知書からの会費入金情報、住所変更情報や、メールアドレス登録・変更についてはHPからの入手した情報について、ほぼ毎日、会計担当・メール担当・事務局長・名簿担当がメールにて情報共有を行い、会員名簿にその内容を反映させる活動を行っています。

会報や総会案内を送付する際の、会員1200名の宛名印刷の作業については、従来は東京文京学習センター内東京学友同窓会室のパソコンとプリンターを使って作業を行っていました。2019年3月以降、会報44号と45号送付時の宛名印刷作業は、コロナ禍の対応として、自宅にて作業を行い、印刷した宛名印刷シールを東京文京学習センター気付東京学友同窓会に郵送する方法に切り替えて運用を行いました。

##### (2) “Web会議システム”の導入

2020年度放送大学東京学友同窓会は、以下の経過でWeb会議の導入と活用を行いました。

- ・Web会議システムの評価
- ・Web会議 Meet の立上げ
- ・Web会議 Zoom の利用

##### Web会議システムの評価

2020年5月時点、放送大学にて先行利用されていた「Zoom」と、放送大学同窓会連合会にて先行利用されていた「Meet」の2システムについて評価を行いました。(下記表参照)

##### Web会議システム比較&先行活用事例

| 項 目        |         | Web会議システム |   |                       |   |
|------------|---------|-----------|---|-----------------------|---|
|            |         | Zoom      |   | Google Meet           |   |
| 動作         |         | アプリ       | ○ | ブラウザ                  | ◎ |
| 利用時間       | 無料版     | 40分       | ○ | 無制限                   | ◎ |
|            | 有料版     | 24時間（プロ）  | ◎ | 無制限（Education）        | ◎ |
| 画面表示       |         | 4 9 名     | ◎ | 1 6 名                 | ○ |
| 音質         |         | 良い        | ◎ | 比較すると劣る               | ○ |
| アカウント登録必要性 | 開催者登録要  |           |   | 開催者登録要                |   |
|            | 参加者登録不要 |           |   | 参加者登録不要               |   |
| 参加者数       |         | 100名（プロ）  |   | 100名（Education）       |   |
| スマートフォン    |         | アプリ必要     |   | アプリ必要                 |   |
| 先行活用事例     | 団体名     | 放送大学      |   | 放送大学同窓会連合会            |   |
|            | 会議等     | 教授会、面接授業  |   | 役員会、書面総会議決            |   |
|            | プラン     | Education |   | G-suite for Education |   |



## 同窓会の主な活動紹介(続き)

### Web 会議 Meet の立上げ

東京学友同窓会としては、「Meet」を採用し、ミニ総会に向けて Web 会議を開始しました。

5 月 10 日「第 1 回 Web 会議接続テスト」を実施、役員 14 名の方の PC との接続を確認。



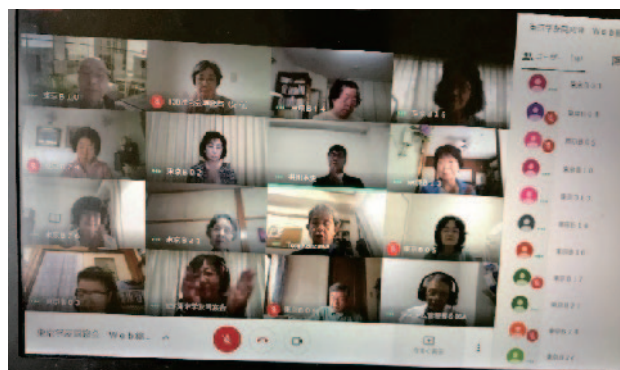
6 月 14 日「第 2 回 Web 会議接続テスト」を実施し、新たに役員 7 名の方の PC との接続を確認。最終的には、役員 26 名中 23 名の方の PC との接続を確認しました。



### 2020 年度 ミニ総会の開催

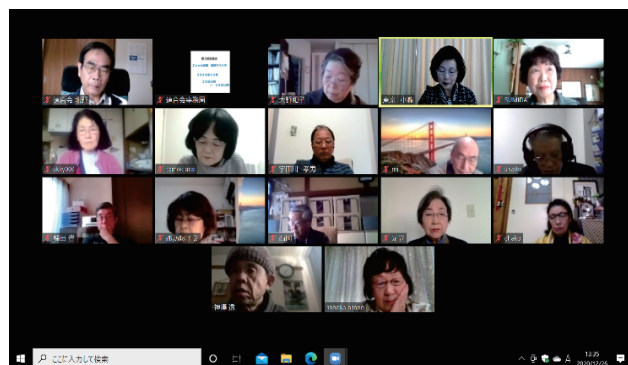
初めての Web 会議（ミニ総会）を開催するに際して、「Web 会議開催要領」を作成しました。

| 2020 年度放送大学東京学友同窓会「Web 会議開催要領」(2020/6/28 開催)                    |     |                          |       |                                                 |
|-----------------------------------------------------------------|-----|--------------------------|-------|-------------------------------------------------|
| 参加者                                                             | No. | 項目&詳細                    | 担当    | 備考                                              |
| 青藤 小瀬 藤井 西川 足立 木村 宇田 浅野 大塚 山田 岩田 岸 佐藤 松澤 内川 渡辺                  | 0   | Web 会議参加者接続確認            | 西川 進  | (12:30~13:00)                                   |
|                                                                 | 1   | 司会                       | 青藤 成吾 | マニュアル参照                                         |
|                                                                 | 2   | 会長挨拶                     | 井川 水史 |                                                 |
|                                                                 | 3   | 議長選出                     | 井川 水史 |                                                 |
|                                                                 | 4   | 議長 砂川 久子を指名              | 砂川 久子 | 教ユキ子・内田シゲ                                       |
|                                                                 |     | 書記を指名                    | 同上    | 大野和子・浅野佐保子                                      |
|                                                                 |     | 議事録署名人を指名                | 同上    | 会場の XNUMX 以上 (第 7 条)・会費額 約 1,300 名、賛助数 15 名 (*) |
|                                                                 | 5   | 定数数の確認                   | 諏訪 陽子 |                                                 |
|                                                                 |     | 議案の審議                    |       |                                                 |
|                                                                 |     | 第 1 号議案 2019 年度活動報告      | 荒井 知子 |                                                 |
|                                                                 |     | 第 2 号議案 2019 年度収支計算書     | 足立 昭子 |                                                 |
|                                                                 |     | 第 3 号議案 2019 年度監査報告      | 岩田 悠  |                                                 |
|                                                                 |     | 第 4 号議案 2020 年度活動計画 (案)  | 青藤 成吾 |                                                 |
|                                                                 |     | 第 5 号議案 2020 年度収支計算書 (案) | 同上    |                                                 |
|                                                                 |     | 第 6 号議案 2020 年度役員選出 (案)  | 小瀬 千幸 |                                                 |
|                                                                 | 7   | 司会                       | 井川 水史 |                                                 |
|                                                                 |     | 新会長挨拶                    | 青藤 成吾 |                                                 |
|                                                                 |     | 新会長代行挨拶                  | 小瀬 千幸 |                                                 |
|                                                                 |     | 閉会の辞                     | 井川 水史 |                                                 |
| <特記事項> 上記結果については、当東京学友同窓会 HP への掲載及び当学友同窓会会報・次号(45 号)に掲載するものとする。 |     |                          |       |                                                 |



所属の学生支援活動の一つとして“Zoom の使い方”を指導するという新しい役割を担うことが必須となってきています。

以上のような理由で、東京学友同窓会は、Web 会議システムを Meet から Zoom に変更することを決め、東京学友同窓会 第 3 回役員会より Zoom の利用を開始しました。



東京学友同窓会 第 3 回役員会 (2020 年 12 月 26 日)

当面は、東京文京学習センターと東京渋谷学習センターの Zoom アカウント、又は同窓会連合会の Zoom アカウントの利用をさせて頂き、その活動を通じて、“Web 会議を使った新しい東京学友同窓会の活動手法”を創造・試行し、軌道に乗せていくことが今後の課題と思います。



## 同窓会の主な活動紹介(続き)

### 会報 45 号発行にあたって

前事務局長・役員 牧 ユキ子



会報 45 号は本来の発行月である 7 月に、やっと三密を避けての Web による第 1 回編集会議が 29 日に開かれました。コロナ自粛で通常の同窓会活動ができなかったため、大幅な発行の遅れとなりましたが、齊藤会長の「発行日はあまりこだわらず 9 月末、10 月末でもよい」また「タイムリーな内容で」との提案があり再度内容を検討し、コロナ禍特集を組むことと、発行日は 10 月 10 日と決まりました。

特集の「コロナ禍のもとで」を組むにあたり学生、サラリーマン、自営、主婦などできるだけ様々な立場の会員の方々から、自粛生活の現状のご寄稿をお願いいたしました。

また東京文京学習センター並びに東京渋谷学習センターのセンター長、事務長からは、毎号ご多忙の中ご寄稿いただき、有難く感謝申し上げます。

会報 45 号の発行までに計 4 回の Web 会議を行い、大学側のご理解とご協力のもと大学校内にて 10 月 19 日に発送作業をいたしました。以下会員のコロナ禍特集へのご寄稿から抜粋して掲載いたします。

ボールルームダンス研究会 飯島 美代子

—コロナ禍のボールルーム（社交）ダンスの現状—

社交ダンスは基本的には男性と女性がホールドして踊りますので感染リスクは高い。そこでつぎのような感染対策をとりました。

- 1) 検温、消毒の徹底。フロアの人数制限と組んで踊らない。
- 2) ダンスパーティは広い部屋で人数制限。今年は演技発表を you tube で配信。
- 3) 協議会はほとんど中止。踊る場合はマスク着用。
- 4) 公共施設利用も隣人との距離を開け、ホールドなしで利用可となった。

学生・役員 宇田川 孝男

—新型コロナウイルス感染症に関わる様々な説—

『血液型が関係しているのではないか！？』との話題。これはある中国メディアの報道で O 型は相対的に感染するリスクが低いとする研究レポートが発表されたから。

『BCG 接種で新型コロナの感染は防げるのか』と言うこともあった。これは BCG ワクチンを接種していない国に比べて、BCG ワクチンを接種している国のほうが感染者が少なかったこと、そして日本での死者の数が少ないことが話題となった。

『新型コロナウイルスと正露丸の関係！？』正露丸を製造する大幸薬品では「下痢止めの薬で、定められた用途以外の使い方はお控えください」と改めてツイート。

行政書士・学生・役員 井川 水史

—コロナ禍を奇貨として—

コロナ禍に伴うリモートワークで、気がついたらいくつものリモートワークに参加している自分がいた。ワークには「勉強」「研究」という意味もあり、「勉強」という意味でのリモートでの『ワーク』もコロナを奇貨として私の中では進んでいる。放送大学から学ばせて頂いたリモートに関する経験を活かして、所属している職能団体において、リモートでの研修会を主催することもできた。「with コロナ」は「with リモート」と切り離すことができない時代だと日々感じている。

プロ音楽家・会員 廣瀬 信子

—ホームでの自粛生活—

従来の快適な日常が一変し、レストランでのお食事は検温、消毒。4 人席は 2 人席に。塩、醤油などの調味料は各自持参。短時間で食事を済ませ自室へ。「一人でも感染者が出たらレストランは閉鎖します」にみな戦々恐々とした心境。30 以上あったサークルはほとんど閉鎖。最近ようやく卓球など一部再開。友人との会話は電話で、面会は家族に限られて、会話は 30 分以内と。

音大卒業後プロのソプラノ歌手・コカリナ奏者として海外でも演奏活動を続け、また東洋医学も勉強し医院開設など活動的な人生を送ってきたが、コロナ騒動のように世界中が見えない敵に対し、同時に戦うという経験は初めてです。

学生・役員 神澤 透

—コロナ以後の生活—

2020 年 3 月よりスケジュールが次々にキャンセル。これまで東京文京学習センターで 4 つのサークルの中心的役割を果たしてきたが、外出する機会がほとんどなくなった。結果的に精神的、肉体的にも楽になり、自分のことをゆっくり考える時間ができた。毎日ウォーキング、区民農園を借りて家庭菜園での畑作業を中心とした日程を組んでいる。副次的に集中力も湧いてきた。

主婦・学生・役員 牧 ユキ子

—コロナ禍で見えてきたもの—

コロナ感染防止のためスーパーへの買い物とマッサージを受けに、それぞれ週 2 回出かける以外は外出自粛を守っている。また千字文を楷書で 66 文字（半紙 11 枚）書いたところで、長い休憩となっている。今まで気が付かなかった花や虫たちに庭で出会い、オニユリの葉の上にきいろテントウムシを見つけたときは思わず写真を撮った。接写できるカメラを新調した。色々な出会いを楽しめるのは自粛生活で時間と気持ちに余裕ができたおかげと思っている。



## 同窓会役員他関係者からの一言

### 東京学友同窓会との出会い

役員 足立 昭子



私と東京学友同窓会の出会いは約11年前学校廊下に「新入生歓迎会行事参加ポスターとパソコン教室勉強会」を見てお仲間になりたい勉強をしたい思いで、早速申込みました。

東京学友同窓会との最初の接点はポスターの誘いが目にとまったからです。何度も参加しているうちに同窓会役員を勧められました。会議に出席して同窓会の方がたのお話を聞くうちに学問に活動と活躍の素晴らしい素質をお持ちの方々ばかり、本当に同窓会から前向きで勇気づけられて熱いエネルギーを感じ取りました。東京学友同窓会は先人の諸先輩の努力や歩みがあり、その歴史を生かしてこそ、これからがあり継続し大きくなると思います。そんな雰囲気が伝わってきました。

同窓会に入り本当に自分なりにお陰様で成長したように思います。只今は会計を担当させていただいています。会計も最近のゆうちょ銀行は「ゆうちょダイレクト」で会計処理をするようになり、自宅のPCから直接閲覧できるようになりました。「ゆうちょダイレクト導入」の結果、従来「振替受払通知票」が、ゆうちょ銀行から学習センター事務所に郵送され届いていたものを取りに伺い東京学友同窓会の入金管理帳簿にデータ入力を行っていたものが、直接PCから閲覧できるため「ゆうちょダイレクト」導入により学習センター事務所の方の作業が不要となり、「振替受払通知票」に触れることなく、年度会費が入金された翌日に入金管理帳簿にデータ入力、会計処理が可能になりました。

学校の面接授業もZoom授業に定着化してきており、我々学生が面接授業を受ける際には、先生のお顔、お声、映像がはっきりしているので聞きづらいということは無くなり、家に居ながらにしてテレワーク・ホームワークがコロナ禍で、導入活用のZoomの使い方を知る新しい活動手段の創造、試行が必要な時代になりました。



### 東日本大震災とコロナ禍

前役員 安部 佳子



2011年3月31日の東日本大震災の日は、島内裕子教授の「つれづれの会」が埼玉学習センターであり、もう少しで終わる3時少し前に地震があった。大部分の学友は帰宅してしまったが、東京文京学習センターから参加していた友人2人と埼玉学習センターの学生ホールで、JRが動くまで待つことにした。しかし大宮駅は封鎖され、いつJRが動くかわからないので学生ホールに居たら事務室の方が、講師の待合室に案内して下さり、そこで泊まることになった。

長椅子が3つあり女3人はそれぞれ椅子に横になり、オーバーを掛けて寝ることができた。男の人3人は椅子を並べて横になった。この部屋ではお湯を沸かしてお茶を飲むこともできた。テレビもあって一晩中つけていたが、くわしい情報は何もなかった。学習センターから非常用の乾パンを出して下さった。お湯を沸かしお茶を飲み3人で乾パンを1缶食べた。男の人がサンドイッチを買って下さり、それを3人で分けて食べた。翌朝、JRが10時頃動いたので帰宅することができた。埼玉学習センターの毛利所長には、いろいろ配慮をしていただき忘れることはできない。

毎年3月の第1月曜日は、戦後の学区制、単位制、男女共学でバラバラになってしまった石川県金沢第一女学校の同級生と逢うことになっていた。しかしコロナで中止になってしまった。それが始まりで早稲田大学、都立大学の講座、小さな美術館めぐりも中止、放送大学の書道の会、源氏物語を読む会、北区の女性史の会も中止になってしまった。唯一外語大跡地にできた特別養護老人ホームのディサービスセンターあすかの週1回、3時間運動機能強化のため、3時間マスクをつけたまま、機械を使用する度、手をアルコール消毒をしながら続けている。しかし特養に入居されている人たちは、面会はコロナ防止のため、ずっと禁止である。

3月から梅雨までは毎日、1時間は散歩や買物にでかけていた。外語大跡地の公園は人があふれていたのが、我が家の墓地のある染井の墓地を往復してくると丁度1時間で、人にも会わず、墓地は広い空が見えるので気持ちよかった。

3月から梅雨までは毎日、1時間は散歩や買物にでかけていた。外語大跡地の公園は人があふれていたのが、我が家の墓地のある染井の墓地を往復してくると丁度1時間で、人にも会わず、墓地は広い空が見えるので気持ちよかった。

放送大学のテストもテレビを見て解答を送った。放送大学には一期生で入学しずっと学生を続けているが、コロナが早く終息し、面接授業も学校で受講してから終わりにしたいと思っている。

## 同窓会役員他関係者からの一言(続き)

### 東京学友同窓会役員の一員として

役員 井川 水史

放送大学東京学友同窓会設立 30 周年、まことにおめでとうございます。



30 年前というと私はまだ小学生で、放送大学の存在も知りませんでした。そのような頃から諸先輩方がご尽力されてきたおかげ

で、今があると言えるかと存じます。

私は、放送大学で教鞭をとっていた方や学生でいらっしゃる同業の先輩から勧められ、2 年前に放送大学に入学し、同時に学友同窓会に入会もさせていただきました。入会して分かったことは、想像していたよりも緻密で、組織だってしっかりと運営されているということでした。また、複数の同窓会の統合などもあり、役員の皆様はいろいろなご苦労があったかと存じます。

このような歴史ある東京学友同窓会の役員にもさせていただきましたが、私はまだ何も貢献できておりません。しかしながら、2019年の学園祭で学友の同業者とともに、講演会と相談会を開催させていただいたこと、新春芸能鑑賞会と新春懇親会、Webを使用した役員会・ミニ総会などが印象に残っております。

今後も、東京学友同窓会の一員として、40 周年、50 周年・・・を迎えていくことができれば、と存じます。今後の放送大学東京学友同窓会のさらなる発展をお祈り申し上げます。



### 「放送大学は喜びの源泉」

元役員 今井 美佐子



東京学友同窓会設立 30 周年を迎え、設立からこれまでの発展を支えてこられた役員ならびに関係者の皆様には、多大なるご尽力を賜り深く感謝申し上げます。

放送大学の学生の多くは、豊かな人生経験に基づく多様な価値観とそれぞれ異なる背景を有しており、そのような特性こそが今日独自の同窓会の発展へと繋がったのではないのでしょうか。その反面、学生時代共通の思い出が少なく帰属意識は薄くならざるを得ないことから、同窓会の運営がいかにも困難なものであったかを拝察致します。

この 30 年はバブル崩壊から未曾有の災害を経て、経済に於ける「失われた 30 年」と重なり、教育界も多くの変革を求められる時期となりました。そして、同窓会は旧東京第一同窓会との合併をはじめ、東京渋谷 SC との連携や学生を含む現在の「東京学友同窓会」へと大きな変化がありました。今後同窓会の果たす役割は益々増大するものと思われませんが、幸いなことに、設立当初からのメンバーが役員として今なお活躍しておられることは誠に心強い限りです。

さて、私事ではございますが、1999 年 9 月卒業後しばらくは同窓会に参加しておりませんでした。事業と母の介護、そして追い打ちをかけるように自身の闘病が重なり、初めて総会に出席したのは 10 年後のことでした。人は命と向き合う時、自分にとって本当に大切なものは何か、また何をすべきかが明確になるようです。来し方を振り返った時まず浮かんだのは、意外にも仕事ではなく放送大学でした。汲めども尽きぬ泉のように、学ぶ喜びに溢れていた数年間がかけがえのないものに思えたのです。改めて放送大学の存在の大きさに気付き、満を持して同窓会に参加致しました。当同窓会は単なる親睦会にとどまらず、知的好奇心と向学心を満たすべく学習的行事を数多く企画し続けており、まさに生涯学習の理想の実現を目指すものです。そして、同窓会を通して豊富な人材を有する放送大学に誇りを持つことができたのは、何よりの喜びと感じております。

約 150 年間大きな変化がないと言われている日本の教育システムは、今漸く変わろうとしています。多様性を重んじ自らの意思により学んでいる我々は、いわば「さきがけ」であり、大学と共に協力し強い発信力を持ち続けることによって、更なる発展に繋がるものと期待しております。



## 同窓会役員他関係者からの一言(続き)

### 東京学友同窓会の役割と期待

役員 宇田川 孝男



放送大学は1985年(昭和60年)に学生の受入れを開始してから35年が経ち、東京学友同窓会も設立30年を迎えることとなり、ともに大きく発展してきました。そこには多くの人達の努力と支えがあったことだと思います。心より敬意を表します。

私は2011年(平成24年)に、大曾根教授と同じ大曾根ゼミ所属であった原田氏(現:高崎健康福祉大学准教授)とともに、放送大学の学長裁量研究として、「放送大学の学生への学習支援体制のあり方に関する調査研究」を行いました。その中で、学習は基本的には一人で行い、他の学生とのコミュニケーションもない学生が多くいることを明らかにしました。そこで、学生の学習支援や仲間づくりの一つの方法として、同窓会やサークル活動の存在を挙げました。そこには先輩や仲間から学習方法や放送大学の情報などを得られる機会に恵まれる良い面がありました。

東京学友同窓会はその名のとおり「学友」という文字が入り、会員はOB、OGだけではなく、現役の学生も対象にした会です。これは大変意義のあることで、素晴らしい体制だと思いました。卒業生(修了生)と現役学生が交わり、幅広く情報交換ができる、仲間ができるなど、その効果は高いと思います。

今後は、東京学友同窓会として、現役学生に対してどのように役立ていけるのか、同窓生にとって最新の情報を発信していけるのか、そして会への積極的な参加を促していけるのかなど、模索していくことが多いですが、実はそのことが、多くの会員を得ることに結びつくことになり、東京学友同窓会をより発展させることになります。

東京学友同窓会は設立30周年を迎え、これまで大変難しい会の運営の舵取りに、齊藤会長をはじめとした役員の皆様のパワーと努力に敬意を表するとともに、次の40周年を目指して歩んでいきたいと思っています。

今後さらに進む少子高齢化やwithコロナが、大学運営にどう影響し、当東京学友同窓会にどう波及してくるのか、大変危惧されるところですが、そこはポジティブ思考で歩んでいきましょう。

### 永遠に生きるかのように学べ

役員 内田 しげ



インド独立の指導者ガンジー(1869~1948)は、「明日死ぬかのように生きよ、永遠に生きるかのように学べ」と名言を残した。永遠に生きるかのように学び続ける事は人生の課題であるが現実には難しい。人間は楽な生き方を選択しがちだから・・・。

学歌にもあるように生きるとは学ぶこと、学ぶことは楽しみ、知は緑の未来を拓く力になると考える。

放送大学は通信制の大学である。何時でも誰でも入学試験無しで学ぶ意欲さえあれば入学可能なのだ。従って年齢、学歴、職業、人種を問わない為学生は多種多様に富んでいる。色々な人生を知見し、学び合い、経験に共感し共有することも可能だ。まさに社会の縮図の様で面白く楽しい大学であると思う。

私は1991年に「社会と経済」のコースで卒業した。しばらくして再入学し、現在「情報」コースで学んでいる。最終コースだ。

我々の時代は読み書きソロバンという実学が生きる為に必要であるという事だった。習字やソロバンの塾に放課後習いに行くのが普通だった。生まれた時からコンピューターが身近にあり、ゲームを楽しみ、長じてSNSで世界中の人と情報交換する。現在では小学校からプログラミングを導入しているという。ITにネイティブの人達との格差は否めない。

いつの時代も文明は進化し今日の人類の繁栄をもたらした。かつてメディアといえば新聞、テレビ、ラジオ時代であったが21世紀はアナログからデジタル化、グローバル化という大きな環境変化に直面している。現実にもはや背を向けて生きてゆくことはできない。トランスナショナルな視点に立って物事を捉えてゆくことが不可欠になった。しかし、それらの負の側面にも留意しなければならない。ネット社会は常にサイバー攻撃、データーの不正利用、SNS上でのフェイクニュース、炎上による社会不安など深刻な問題も増加の一途をたどっている。

新型コロナウイルスの世界的拡散は、グローバル化による人の移動によってもたらされた。まさに地球規模で社会も経済も医療も高度で複雑に絡み合いつつ前進し、時に後退とも思える現実を我々は半信半疑ながら受け入れて生きているのだ。

## 同窓会役員他関係者からの一言(続き)

放送大学はメディアによる時代の先駆的高等教育機関である。コロナ禍によるリモートワークは、常態化してゆく多様な価値観や文化を反映し、許容するオープンな大学のオープンな同窓会でありたいものだ。名称も学生でも入会可能な「東京学友同窓会」と変更した。

思えば、平成 26 年東京第一同窓会は、学習センターの閉鎖に伴い活動拠点をどこに置き、新名称はどうか、最も近い文京同窓会との合併か、解散かと意見は分かれた。

臨時総会に諮り、全員の総意により決定することになり、出席者 50 名と委任状による賛否の結果は、東京文京同窓会との合併に賛成多数で合意に達した。現在は一つの東京学友同窓会と新名称のもと、1+1=3 とすべく力を合わせて活動している。今後も地域の方々のみならず、社会に開かれた大学内の同窓会として、考え信頼される行動をとってゆかなければと思う。

## 放送大学とイタリア共和国へのスケッチ旅行

同窓会会員(\*) 上野 英樹



70 歳を過ぎた今、自分の人生を振り返った時に、辛く、苦しい時も多々あったが、楽しく、嬉しい事もあった。その中での一つ、仕事をしながら、8 年間かけて放送大学「人間の探求専攻」を卒業できたことである。中学校 2 年生の時に油絵を描くようになって以来今日まで続けてきた。その過程において、単なる絵職人ではなく、理論に基づいた絵を描いていかなければならないと強く思う様になって当大学での勉強を始めた。青山昌文教授の美術関係、「芸術史と芸術理論」等を興味深く学ばせてもらった。美とは、芸術とは、西洋美術について、“芸術は世界の力である”と教授は熱っぽく語られる。今まで見たこともない、素晴らしい絵画とは、自分で理解するには「自分の目で確かめなければならない」と思っていた。

2008 年 5 月から 8 月までの間、イタリア共和国へ、スケッチ旅行に出かける機会に恵まれて、妻と 2 人で出かけた。暑い時期で昼は長く、夕食時間も長く、良く食べて、笑い、小パーティーは外。蚊の毒素は

強く、痛くて、かゆくて水泡が出来る。帰国して 12 月まで傷が残った。6 月 18 日、ローマから電車でフィレンツェまで行き、ウフィツィ美術館へ向かった。ボッティチェッリの「ヴィーナスの誕生」をゆっくりと観ることができて幸せ。縦が約 1.7m、横が約 2.8 m の油画であり、中央の全裸の女性は肌が白くて実にスタイルがよい写真で観るよりも暗くて約 600 年も前に描かれているのに、状態は良い。隣に同作者の「春」があり大きさは同じで、物語になっていた。特に草柄の洋服を着た中央の女性は美しく、すばらしい目に惚れてしまった。

次の日、ミケランジェロの「ダビデ像」を観るために暑い中、アカデミア美術館へ。500 年も前の石像は状態も良く、台も含めると 8m もあり大男にびっくりした。左肩にかけた布は、石を入れて投げる為のものらしい。他の客にまねて、ペンでスケッチしたが、うまく描けなくてくやしかった。6 月 23 日バチカン市国へ、兵士の立つ国境を超えて入った。聖堂でうす暗いミケランジェロの「ピエタ像」が迎えてくれた。同所のシステリーナ礼拝堂は横幅約 13 m、奥行約 40m、高さ約 20m の面積に巨大な宗教画が一面に描かれていて、柱からカーテンが床まで写実的に描かれていたのには驚いた。「シー！」と指で口を押える係員が 5 分ごとにくり返す。全世界共通の合図だ。大学での教えを検証し、自分の知識に幅を持つことが出来た。感謝し、今後の、人生の糧として生きたい。(\*)：一般社団法人 示現会正会員

東京都民美術展示運営会参事



イタリアの水牛



## 同窓会役員他関係者からの一言(続き)

### 放送大学と行政書士～2019年茗荷祭を振り返って～

役員 大坪 力基



2019年9月14日(土)、15日(日)の学園祭(茗荷祭)では、行政書士に関するイベントが2つ実施された。

第1は、初日開催の講演会「行政書士業務の多様性と可能性」である(地下1階の多目的講義室1)。

チラシによれば、その趣旨内容は「行政書士って、いったい何をする人たちなんだろう？ 行政に関する手続の円滑化に寄与する？ 許認可？ 国民の利便に資する？ 市民法務？ 権利義務？ 事実証明？ 外国人が日本で、生活や仕事をするのには？ 6人の行政書士がその多様性と可能性について語ります。」とされていた。

7人ならぬ、6人のサムライ(士業)は、井川水史(イガワミズフミ)、岩田とみゑ(イワタトミエ)、川上裕樹(カワカミユウキ)、山口 拓朗(ヤマグチ タクロウ)、山田 健太郎(ヤマダ ケンタロウ)(以上あいいうえお順)、そして、不肖私であった。

ビジネスには付き物である各種営業ライセンスの取得申請手続については、井川、川上両行政書士より、リサイクルショップの営業に必要な古物商許可、運送業に必要な各種許可の話があった。市民法務については、山田、岩田両行政書士より、遺言書、遺産分割協議書の話、離婚協議書、離婚後の養育費の保証制度活用の話があった。山口行政書士からは、外国人のビザ関係の話があった。

第2は、両日開催された「街の法律家・行政書士の無料相談」(2階会議室1)である。講演会に登壇したスピーカーが、様々な相談に応じた。行政書士の資格取得に興味を持ったことのある方、講演会をきっかけに興味を持った方の相談もあり、講演会開催の反響も知ることができた。

因みに、2020年2月24日には、学外の任意団体として、行政書士放送大学学友・同窓会が発足している。行政書士の業界には、大学の同窓会が複数あり、相互に交流もある。また、東京都行政書士会の会報誌「行政書士とうきょう」2020年6月号に「行政書士とリカレント教育」と題した記事が掲載され、放送大学が紹介されている。

以上は放送大学の学生の交流に「職業」が1つの切り口になる事例を提供するものではないだろうか。

### 「同窓会に入ったきっかけ」

役員 川井 東子



それは何十年も前のことです。放送大学と一緒に卒業した友人に誘われて社会党の土井さんが開いている「女性の会」に所属しました。その研究会のため、たびたび議員会館に出入りするようになりました。私の

友人は東映のカメラマンで写真を撮るのが仕事でした。ご主人は映画監督で全くの自由人でした。童話作家の父親に育てられた私も学校の名簿に昔は父の職業を自由業と書かれていました。若い我々は女性史の研究と称して女性の職業？とか権利？とか研究をしていました。議員会館でたびたび開かれるパーティーにもなぜかお呼ばれして楽しんでいました。

ある日、議員会館で行われたパーティーに行った時のことです。安部さんが偶然隣の席でした。話が合い、放送大学の事が話題になり盛り上がりました。確か発表会の事だったと思います。その後、同窓会というのがあり、年に1回発表会、リクレーション、バス旅行があるので是非・・・にということになりました。推薦していただき、世話人(役員)となったのがはじめです。皆様のお世話をする事となり、到らぬながらも名をつらねてまいりました。

大先輩の安部様のまわりには素晴らしい方々が大勢いらして物を知らない私に取っては大変刺激となりそれまで以上に勉強する事となりました。安部様は放送大学にて何科目も、何科目も卒業なさり、もう学ぶ事がないのでは・・・という所まで到達していかれました。今もお元気で色々教えていただいております。言語や知識がどのように分けられ頭の中に入っていくものやら、見当のつかないことです。

ひょんなことから安部様はじめ皆様とお知り合いになりましたが、そのような立派な方々を友に持つ幸せを改めてありがたい事と思っております。末永く皆様とおつき合いさせていただく事を切に願っております。

・・・というなにげないきっかけが存続した事を大切な事として生きていきたいと思っております。



## 同窓会役員他関係者からの一言(続き)

### 卒業研究について



役員 神澤 透

放送大学には、他の大学の卒業論文に当たる卒業研究というものが存在します。放送大学はさまざまな学問分野が教養学部という名のもとに集まっており、より幅の広い視野が必要とされることもあります。それ故、専門性が要求される「論文」という形ではなく、プロセスとしての「研究」を重視する立場に立って、「卒業研究」という言葉が用いられているのだそうです。

「卒業研究履修の手引き」には、研究の仕方、参考文献、先生方の指導方針など、とても興味深いことが書かれています。当面卒業研究をする予定のない方にとっても、この手引きは参考になると思います。毎年6月に事務室で配布が開始されますので、実際に入手してみてもは如何でしょうか。

ぼくは、「人間と文化」コースを卒業し、現在「心理と教育」コースに在籍しています。2つのコースとも研究テーマは「文学」です。放送大学の広報誌「ON AIR 111号」で青山昌文教授が『「人間の探究」専攻の学生さんが、私の下で卒業研究をお書きになり、その後、他専攻で放送大学に再入学して、しかし、その専攻を2度目に卒業するときも、卒業研究だけは、テーマを芸術の分野として、私の下で2つめの卒業研究をお書きになるということがなんどもあったのです。一番多い方は、そのようにして、私の下で、4つの卒業研究をお書きになりました』と語っておられたのを見つけ、それならぼくは文学でいいと思ったのです。

このようにして、ぼくは宮下志朗教授の下で「ヴィクトル・セガレンにおけるエグゾティスム」という研究テーマで、そして野崎勲教授の下で『バンド・デシネ 異邦人』の考察』という研究テーマで卒業研究報告書を提出しました。それぞれ観点は異なるのですが、作品解釈の仕方は深化しています。自分を深めていくには、同じ分野で、いくつか卒業研究を書いてみることは良い事なのかもしれません。幸い野崎勲教授は赴任して来られたばかりなので、この先のお付き合いは長くなりそうです。卒業研究は、自分の可能性を大きく広げて行くと思います。是非とも挑戦してみてください。

## 新型コロナウイルス禍の感染拡大が苦悩の始まり

役員 佐藤 弘泰



東京学友同窓会では、写真担当の役員をさせていただいております。昨年まで写真担当をされていた方が、都合で役員を辞退されました。それをきっかけに同窓会行事の写真担当を任されました。

もともとそれ以前にも学園祭などでは、記念写真などの撮影を依頼されていました。でも同窓会役員としての担当部門の写真担当となると、どんな行事にも同行しなければならない義務感からのプレッシャーも少なからずあります。

今は、誰でもカメラ付きの携帯電話を持っていてどこにいても撮影できますが、やはり写真担当という役割を持っていないと適切な写真を撮ることはできないと考えております。

東京学友同窓会では、2021(令和3)年が設立30周年にあたり、記念行事とその記念誌を発行予定になっており、昨年度よりその準備をしておりました。しかし2月に入ってから新型コロナウイルス感染拡大が急速にはじまり、2月の中旬頃には記念行事どころか、学習センターへの立入も禁止になりました。そのため同窓会をはじめ学園祭等すべての学生団体活動がストップ状態になってしまいました。

ところで、2021(令和3)年3月21日NHKでの放送大学の学位記授与式及びその後開催される祝賀パーティ(新宿)についても、同様に中止になりました。私はその写真担当を依頼され、当日の詳細な工程表等関係書類も渡され、その責任の重大性を感じ、うまく撮影行動ができるかどうか不安でした。私は以前東京第一同窓会の役員をしていたころにも謝恩会等も写真担当に加わり、写真記録では一応の経験がありました。心配していてもきりが無い、何とかやるしかない、気持ちを落ち着かせ当日を待っていました。

今回のウイルス感染という世界的な異変が起きたために、東京学友同窓会の齊藤会長さんの働き掛けもあり、同窓会連合会から依頼されたカメラマンとして期待に応えようと緊張していましたが、残念なことに記念行事をはじめ、全てが取りやめになってしまいました。しばらくは役目が果たせなかった、でもホットしたという矛盾した妙な気持ちが続きました。

その後は、コロナ感染拡大という別の緊張感で毎日を過ごすことになってしまいました。今年度もあとわずかで終わろうとしています。本当にどうにもならない1年でした。皆様の幸運を祈ります。



## 同窓会役員他関係者からの一言(続き)

### 記念誌に寄せて～夫婦での学びから～

同窓会会員(\*) 鹿川 美代子



記念誌に寄せて、私が放送大学で学んだ事と現在夫が学んでいる事について記述します。「人生は短い、悔いのない一生を」これが私のモットーです。そこで、50歳を過ぎて放送大学に入学しました。

実は、私は生まれて2年後に両親が離婚し、母方の祖父母に育てられました。高校までは何とか出してもらいましたが大学への進学は、「経済的事情」や「高齢の祖父母に対する恩返し」などから、断念せざるを得ませんでした。しかし、大学生生活を満喫している同級生の話を聞く度に「いつか必ず大学に行ってやる」という強い思いを持ち続けていました。子供が成長したある日「お母さんも大学に行ったら」という家族の後押しで幸い学習する機会を持つことができました。

長いようで過ぎればあっという間であった8年間の中で、大学と大学院で学んだ色々なことが思い出されてきます。特に印象深いことは、緊張している私を思いやり、入学式に長女が車で大学の門まで送ってくれた事、面接授業の合間に先生の了解を得て二女の大学の合格発表を自転車で見に行っていたこと、卒業に1単位足りず宮崎まで飛行機に乗り、2泊3日で「韓国語」の面接授業を受けたこと(たまたま長男のお嫁さんがキャビンアテンダントでチケットをプレゼントしてもらい感激したこと)ただその日は大きな台風がきて欠航が多く、午後1便だけ大きな飛行機が出て何とかフライトでき間に合ったこと、論文の一部を長女の婿さんや二女がパソコンで入力してくれたこと、夫や長男が良き理解者として励ましやアドバイスをしてくれたこと等が思い出され家族の協力があってこそ修了できたことを実感しています。

また、大学院進学のかっけは、学部の学位記授与式で赤い表紙の学位記を見て「次は大学院に挑戦したい」と決めていましたが入学の為の面接試験があり、試験官の先生から「論文を書いたことがありますか?」と質問され大学院は論文を重要視することとそれが義務付けられていることがわかりました。その後、運良く入学させて頂きましたが、研究論文に不安がありました。しかし、ゼミでの論文指導を

「松村祥子先生」にさせていただきまして何とか終わることができました。先生は、ラジオから流れるお声がとても素敵ですが、実際にお会いして見ても、チャームングでおしゃれで話題が豊富でいらっしゃいますのでゼミが楽しい時間でした。もちろん論文指導は、親切・丁寧・的確にご指導くださいました。今は、先生への感謝の気持ちで一杯です。それは、先生から修士論文という一生の宝物を頂いたからです。また論文のテーマであった「高齢者の介護予防事業・都市と農村の特性を活かして」の取り組みに私の郷里の長野県上伊那郡宮田村(信州伊那谷)の皆様、また今住んでいる東京都豊島区の皆様のご協力によって仕上げることができました。人々のご協力を心から有難く思っています。

次に学んだ事により私の人生の上でプラスになったことを紹介します。

1つ目は某私立大学で1年間非常勤講師として社会福祉の基礎知識を講義することができました。ただ若者の学習態度のありかたを考えてしまうことが多く時代の流れを感じました。

2つ目は前から関わっていた介護職員養成講座の講師として、知識を深めたことにより自信を持って教えられ質問にも答えられるようになり、常に学ぶ有難さと必要性を理解しました。

次に現在のことを記述します。

私の主人は3年前から「選科履修生」として学習しています。きっかけは私と学園祭に行き大変刺激を受けたようです。70歳でリタイヤしのんびりした生活を送っていたのですが、10kg 太り高血圧・高血糖値となっていました。そんな折にクラス会があり、私もOGとして参加し主人も自信がついた様子でした。今では血圧も血糖値も安定し、早朝に夏は3時、冬は4時に起きて2時間位ウォーキングしています。帰宅後一日中、パソコン・テレビ・ネットを活用しながら放送授業に取り組んでいます。私の勉強態度と雲泥の差で頭が下がります。毎日「お父さんは偉いですね、頑張って」と励ますと「暇と老化防止」と言っていますが何事にも取り組む姿勢に放送大学の有難さを夫婦で実感し、大変感謝しています。また2人でテレビの画面を見ながら担当講師の先生の授業について話し合う楽しみも出来ました。

最後になりましたが放送大学東京学友同窓会の益々の御発展を心よりお祈り申し上げます。

\*\*\*同窓会祈りを込めて初日の出\*\*\*

(\*)：放送大学文化科学研究科修士課程修了

## 同窓会役員他関係者からの一言(続き)

### 「同窓会の10年を振り返って」

役員 諏訪 陽子



10年前の「20周年記念誌」に7年続けたパソコン講習会の記事を書いて頂いて、早や10年、その後の10年は同窓会旧役員で作る「同窓会役員OB会」の3代目会長をお引き受けし、副を藤田公一

さんをお願いしスタートしました。

年1回の行事では懐かしい方々と会え、心温まる懇親会では旧役員の方々と思い出話や近況のお話で時のたつのを忘れるようでした。

1回目は「国会議事堂と気象庁見学」でした。毎日テレビ等で流されている「天気予報」を作成する現場を見学でき、気象衛星ひまわりからの映像も見せて頂き、地震速報も全国にこの場所から発信されると聞き、気象庁の方々の緊張とご苦労を感じました。翌年はお台場にある「東京臨海広域防災公園と東京科学未来館」を見学し、夕食にはお台場の素晴らしいクリスマスイルミネーションを堪能しました。

翌年は、羽田飛行場に隣接する「全日空整備工場」を現役学生と合同で見学し、懇親会も第二ターミナルで楽しく行なわれました。一昨年は大宮の「鉄道博物館」を見学、昨年は横須賀の「戦艦三笠見学と無人島猿島散策」で日露戦争の話も伺いました。

放送大学卒業の知的好奇心あふれる方々にふさわしい行事をと、心を砕いています。

昨年は年初から新型コロナウイルスが世界的に広まり中世のペストを思わせる世界的脅威となっています。このような事は社会の有様を大きく変化させるということを歴史は物語っています。Zoomを使ったネット会議は役員会でも使われ、ネット会議は会えない親族の間でも利用されています。自宅でのリモートワークも広がってゆくでしょう。

一昨日、アメリカ在住のハープ奏者の従妹よりメールがあり、「メール上のURLを定刻にクリックして」とあり、その時刻にクリックしましたら米国での演奏会がリアルタイムでパソコン上で堪能できたので驚きました。コロナで感染を避けるため人と人の交流が世界中で止められたという事が無ければ考えられなかったことでしょう。このようなことはコロナ終息後の近未来の姿かと深く感じました。

### 東京第一と東京文京同窓会の合併

役員 堀内 晃代



東京世田谷 SC 所属東京第一同窓会と東京文京 SC 所属東京文京同窓会が一緒になり、東京同窓会としてスタートしたのは、2015年5月27日であり、6年目を迎えることになります。

そこで合併後の初めての役員会に出席。各センター同窓会毎特色は当たり前ですが、行事等の有りよう、その大きな違いに驚きました。

東京第一同窓会では、今までは、会報を皆で印刷をして発送。会員との親睦に春には花見や、日帰りハイキング、秋には1泊泊まりのハイキング。トイレはバイオ設備部屋や階段は灯りなしの山小屋。前の方の御尻に頭がぶつかる大きな石ころの急坂をのぼり、山頂へ。懐中電灯を手し、寒さ除けをしてご来光を。雲海の向こうに光り輝く北アルプスの山々。健脚組とハイキング組みと2コースを必ずつくり、会員の皆さんと楽しんでおりました。



東京渋谷SCテニス同好会(\*) (多摩川・テニスコート)

一緒になっての役員会、印刷物が多い。今までの会の様子を知らないで戸惑うばかり。どのように何処へ参加したら役に立つことがあるのか戸惑いの毎日の連続でした。(\*)：東京渋谷SC・テニス同好会継続活動。





## 同窓会役員他関係者からの一言(続き)

### 東京第一同窓会での思い出

役員 松澤 宏子



同窓会役員として何年活動したのか定かではない。それほどいい加減な役員で本当に申し訳なく思っています。東京第一学習センターで役員をお引き受けして行事があると端の方でチョッピリお手伝い。そんな私にも多くの役員の

方は微笑んで接して下さり、もう家族の如くでした。旅行したり食事を楽しんだり学園祭で盛り上がった、勿論、健康・介護・人生・社会・福祉等それぞれの考えを述べ合う事もありました。

こんな思い出もあります。車山公園肩の山荘で丁度お誕生日を迎えられた同窓生に、フルーツ持参で参加された方の演奏で Happy Birthday を皆で歌いお祝いしたのです。外は霧雨、レンゲツツジが見頃で美しかったこと！今も当時の方々とは時折コンタクトをとっております。

そして 2015 年文京の役員に移行しました。借りてきた猫の如く静かに会議を見守っている私がいいます。一昨年叢書販売の任務で何回か現場に立ち、学生さん達と向かい合い同窓会入会をお勧めした事もありましたが、昨年のコロナ禍で中断、今に至っています。



### 楽しかった同窓会活動

役員 峯岸 ミエ



振り返れば 20 数年間の同窓会活動は、私にとって学びと多くの皆さんとの出会いの場であり、楽しい時間でした。経験、実力もないのに行事係、会計係、事務局、叢書担当係を引き受けました。そうだ放送大学で学ぶのと同じ事、

何事も勉強、そんな気持ちで教わり、そして皆さんの協力を得ながら自分なりに頑張ってきました。その結果は・・・、何点いただけたでしょうか。

一番好きな係は、野外活動行事担当でした。担当役員さんであれこれと計画、下見に出かけたり、会員の皆さんに参加を呼びかけ、実施し、参加された皆さんに喜んでいただいた時の嬉しさでした。懐かしい思い出は八王子在住（今井さん、佐藤さん、牧さん、住田さん、峯岸 その他）が担当した行事、恩方の釣り堀でのマス釣りと昼食会、釣れたマスを料理し白いご飯と食べました（米不作年）、とても美味しかったです。高尾山のごみを拾いながらのハイキング。夕焼け小焼けふれあいの里・八王子車人形稽古場を訪ねる、手作りのすいとん汁とおにぎり、柿・りんご等、野外でのお昼、西川古柳さん家元の稽古場で八王子車人形の話をお聞きしました。都立小宮公園散策とうふ屋うかいで豆腐料理の食事会。高尾山薬王院での護摩と精進料理をいただく会。車人形オペラ蝶々夫人を観る会等、八王子を訪ねてくださりありがとうございました。

個性豊かな役員の皆さんに総会、学園祭、講演会行事等の仕事、仕方で気づかされた事、教えていただいた事がたくさんありました、個人的にも親交を深めていただき、お世話になりました。

会員の皆さんとは行事の折に「今日は」「お久しぶり」「お元気」と親しく明るく声掛けあいお話をさせていただきました、この様に多くの方々に出会うことができました。会員さんから「あなた同窓会役員あっているわ」「いつも裏方縁の下の力持ちご苦労様ありがとう」、嬉しい言葉をいただきました。また他の同窓会の方々とも交流が持てました。ここで若い方にバトンタッチよろしく願いいたします。

## 同窓会役員他関係者からの一言(続き)

### 会員の心をつなぐ行事

前役員 八杉 悦子



会長はじめ役員ご一同のため  
まぬご努力で今年放送大学東京学  
友同窓会設立 30 周年を迎えるに  
至った事に感動を覚え、祝意を表  
します。私は、若い頃の大学での  
不勉強を反省し、平成 15 年(2003)

に放送大学に入学、18 年に第 1 回目の卒業、いくつ  
かのコースを経て修士課程も終えて、生涯学習とし  
て現在も全科履修生を続けています。私にとって第  
1 回目である卒業祝賀会の会場(千葉)でこの東京  
学友同窓会に入会し、まもなく、知人の勧めで同窓  
会役員となりました。

入会当初から様々な行事に参加して参りましたが、  
ある時、学校側から「文京キャンパス周辺での行事を」  
との要望があり、2014 年「播磨坂・小石川植物園の花  
見」を行いました。その後、「江戸川から椿山荘散策」  
「生田緑地民家園見学」「飛鳥山周辺の花見」「小金井  
公園散策・花見」「高島平と熱帯環境植物館見学・花  
見」等々、毎年、集まりを企画し続けました。

総会、懇談会、茗荷祭、新春芸能鑑賞会、文京サロ  
ン・・・と多くの行事がありましたが、各会員が名簿  
上のみの会員であるというのではなく、行事に参加し、  
顔を合わせて一緒に楽しめる会であるように、名簿を  
頼りに電話や手紙で参加の呼び掛けをしました。また、  
行事終了後は楽しそうな場面を編集して掲示すること  
を続けました。

本誌にも多くの記録写真が掲載されていますが、そ  
の中で自分が写っていないときはカメラのシャッター  
を切っている側です。いつも大声を張り上げて整列を  
お願いしていたこと、高い机の上に乗って、危ない!  
と心配をかけたりしましたことお恥ずかしい限りです。

お蔭様で行事ごとに常連の参加者も増え、誘い合っ  
て集まりに参加するなど会員同士の交流も多くなり、  
親しくなれたことを嬉しく思っています。

残念なことに、役員が一挙に増えた頃、幹部の方た  
ちの運営方針と私のやり方との間に食い違いが生じ、  
2019 年秋に役員を辞退して今日に至っていますが、今  
でも皆様の楽しそうな顔は深く私の心に刻まれてお  
り、宝物となっています。

今後、放送大学および当東京学友同窓会の益々のご  
発展と皆様のご活躍やご健康を願ってやみません。

### 同窓会と人の輪

元役員 山下 玲子



東京学友同窓会設立 30 周年お  
めでとうございます。

放送大学との出会いは 16 年程  
前、時間に余裕ができましたので  
オープンカレッジなどを探してお  
りました時に、既に放送大学で学  
んでいらした友人より放送大学の存在を知りました。  
出願書類を取り寄せて入学することになりました。

コースは「生活と福祉」です。科目の中に「服飾  
と心理」という科目がありまして、ぜひ学びたいと  
の思いが入学のきっかけになりました。

その当時はテレビ放送を録画してラジオ放送を  
カセットテープに録音して、ひたすら学びました。  
後にラジオの科目はパソコンで視聴できるようになり  
ました。

通信指導、単位認定試験を繰り返していくうち、  
ふと気が付きましたら誰一人新しく放送大学の友人  
ができないまま卒業に至りました。2011 年 3 月忘れ  
ることができない東日本大震災の年でした。通常の  
卒業式は中止になりました。東京文京学習センター  
は新校舎建て替えのため北区浮間の仮校舎で卒業証  
書をいただきました。

その折、東京学友同窓会(当時東京文京同窓会)を  
知り入会しました。まず、同窓会主催の新入会員歓  
迎、東京湾クルーズ見学会・視察船「新東京丸」に  
参加しました。同窓会世話人の方々の木目細かいお  
世話に感動し同窓会の活動を垣間見る思いがしまし  
た。その後、文京散策など行事に参加するうちに、  
顔見知りの人が増え初めて人の輪が広がりました。1  
年ほど過ぎた頃に、役員(当時世話人)に参加しませ  
んかと声をかけていただき、私に務まるかどうか心  
配でしたが考慮した上、参加させていただきました。  
そのころは放送大学に再入学して勉強も続けており  
ました。徐々に同窓会報の編集委員、学園祭の運営  
委員を担当させていただき、学園祭では主に懇親会  
の準備を担当し数人で前もって手配し、当日は短時  
間のうちに料理の準備、会場のテーブルセッティン  
グなどみんなで手分けして忙しく動いていたことを  
懐かしく思い出します。三位一体で学園祭に参加し  
ているという充実感を覚えました。

現在は役員から離れて 3 年経ちますが、人の輪も  
広がりが長くお付き合いできる友人もできましたこ  
とは同窓会のお陰と感謝申し上げます。



## 同窓会役員他関係者からの一言(続き)

### 同窓会設立30周年に寄せて

役員 山田 健太郎



この度は東京学友同窓会設立30周年、誠におめでとうございます。

ラジオ・テレビ・インターネットといった様々な手段を活用することによって場所や時間に拘束されずに学習できる機会を担保する放送大学の存在は、就労その他の

理由により全日制の大学に通うことが難しい方々に高等教育を受ける機会を提供するという点において極めて大きな役割を果たしてきたことは言うまでもありません。

そして、生涯学習という言葉が頻繁に見聞きするようになった近年においては、放送大学の存在意義は益々大きくなっています。放送大学においては、卒業した後に他のコース（専攻）に再度入学して複数回卒業する方も珍しくありません。まさに生涯学習の実践といえます。

また、場所や時間を限定されない様々な学習方法が提供されているのみならず、全国津々浦々に学習拠点を有していることから、転勤等による転居も多い現役世代のリカレント教育を支える社会インフラとして、とりわけ重要な役割を担っています。放送大学には、多様なバックボーンを持つ学生が多く、そのことも現役世代のリカレント教育という観点からすると、多様な人脈の構築や広い視野の獲得という点において、非常に有益です。

そのような放送大学において、同窓会の存在意義は極めて大きいものです。就労しながら学位の取得を目指す方やリカレント教育として大学への再度の入学を検討している方にとって、放送大学は非常に有力な選択肢です。しかし、実際に就労等をしながら大学に入学することには困難も伴います。ですから、そういった方々にとって、現役の学生や卒業生の声を聴く機会を担保する同窓会の役割は非常に重要です。放送大学と同窓会とが密に連携し、互恵的な関係を構築することは、入学を検討している方や入学者にとって非常に有益であることはもちろん、就労等をしながら高等教育を受ける権利の保障、生涯学習社会の実現、現役世代のリカレント教育の推進といった点において、極めて有意義であると確信しております。

今後とも同窓会が放送大学との協働を通じてその

役割を大いに果たし、益々発展することを祈念するとともに、微力ながら尽力貢献できればと存じております。

### 放送大学との長い付き合い

同窓会会員 山白 恭二



東京学友同窓会も30周年を迎え、私が最初に入学してからもほぼ34年が経過しようとしている。全科履修生として入学したのは8回で卒業したのは7回、在学期間の期限をオーバーして卒業出来なかった時が1度だけある。今は選

科履修生として2度の入学を果たし、この先も続けるつもりだ。3度目の卒業の後、大学院に応募したが、残念ながら許可されずその年度の応募に間に合わず、半年の不在期間が出来たが、それ以外はずっと在籍して中間レポートや試験なども全部こなしていた。勿論論及ばず単位が取れなかった科目もたくさんあるが、一応勉強してその科目の全体像をつかめたとするところで単位を落としても気は落とさない思考法だ。それよりも大学院の入学許可をもらえなかったことにより、このように全コースを学べたことの方がラッキーかもしれない。

勉強以外にもいろいろ関わりはあった。所属していた東京世田谷学習センターにはテニスコートがあり、クラブに入部すると活動中はいつでも自由に参加できた。そして年齢的な構成はあまり変わらないので、学生ばかりではなく先生方もよく参加され、たまに試合などもあったりして楽しく過ごした。また学園祭参加のお誘いも受け、私（ピアニスト）と妻（バンジョー奏者で当時は放送大学の学生でもあった）で、シャンソン歌手の石井慶子さんとジャズシンガーの出口ミホさんにも加わっていただき、ボランティアでライブコンサートもしたこともある。柴田南雄先生の古いピアノがあり入学セレモニーを手伝ったりもした。その思い出の学舎がなくなったのを寂しく思う人は多分大勢いると思う。実際、同窓会の会合も何度か開かれて今後の方針を検討したことが何回かある。

学籍が東京渋谷学習センターにかわってからかなり経ったが、何せ講義室が1つしかないものだから面接授業の科目の選択肢が少なく、ほとんど東京文京学習センターに通っている。このコロナ禍で面接授業も中止になっているのが残念だ。自宅からの距

## 同窓会役員他関係者からの一言(続き)

離は少し遠くなったが、近代的で立派な建物だ。ここで何と言っても一大イベントは「第九を歌おう」だった。

主にジャズやシャンソンの歌い手の伴奏を仕事としている私が自分で歌う。しかもジャンルが全く違うクラシックで！興味本位で音楽関係の放送授業や面接授業はたくさん取っていて、大体の方向性は把握していたが、この案内を見たときは「これはやらないきゃ」と直感してすぐに関係者に連絡してゼミに紹介していただいた。その時は知らなかったがその関係者とは当時の東京文京センターの所長で、楽器を運んだり、練習場所の調整をしたり、実によく私たちのお世話を下さり、この人も余程音楽が好きなんだろうと私は内心想っていた。実際「第九を歌おう」イベントが終わり、所長職も引退された後、ゼミに参加され、私たちと一緒にコーラスを楽しんだ。このイベントの練習はなんと2年位続き、終わりに近づくと同窓練習ということで250人が集まり山本純ノ介さんの指揮で10回の練習会がもたれた。お父さんの山本直純さんは私が藤家虹二クインテットのピアニストとして六本木で演奏していた時、藤家さんのお友達ということでよく遊びに来られていた。クインテットで「オーケストラがやって来た」というテレビ番組に出演したこともある。純ノ介さんは風貌や指揮の仕方がお父さんによく似ていると思った。

最近では「中東の政治」という講義の第2回目にピアニストとして出させていただいた。講師の高橋和夫先生とは歳も同じで、大阪にいたこともあり、ニューヨークのコロンビア大学とインターナショナルハウスの留学生（私は2ヶ月のみの短期英語留学だが）という共通のご縁もあり東京世田谷学習センターのテニスコート以来のお付き合いだ。スポーツジムでもよくお会いするが先生はスカッシュ、私はトライアスロンなので水泳、バイク、ラン、ウエイトとジャンルが違うため風呂や更衣室でバッタリ顔を合わせる程度の「裸の付き合い」だ。本年度は「世界の中の日本外交」という講義でオープニングとクロージングにちょこっと私のピアノ演奏を出してくださっているらしい。

肝心の勉強の内容はというと、今はコロナ禍で時間だけはたっぷりあるので放送と同じペースで勉強できる。それでも正規の8科目に加え、前に履修し

て面白かった科目を2つ、取れなかった科目も2つ、やはりいくら時間はあると言えすぐ遅れ気味になってしまう。語学が好きなのでジャズの英語、シャンソンのフランス語、カンツォーネのイタリア語、ラテン・タンゴなどで使うスペイン語、クラシックのドイツ語、ボサノバのポルトガル語、これらを音楽共々もっと徹底してやりたいというのが今後の抱負である。（ジャズピアニスト）



放送大学南関東ブロック「第九」特別演奏会(芸大奏楽堂にて)



## 同窓会役員他関係者からの一言(続き)

### 思い出すままに



元役員 藤田 公一

今にして思えば、それは 1985 年(昭和 60 年)のことである。たまたまラジオをつけて何気なく聞いていたのが放送大学の番組であった。科目は思い出せないが、興味のある内容であり、レベルの高さに新鮮な魅力を感じたことを憶えている。その時から、時々番組を聞くようになり、放送が始まった翌年(1986 年)に選科履修生となった。

数年を経て、どうせ学ぶのならと全科履修生となり「人間の探求」を選んだ。ラジオ・テレビの授業は充実したものであり、講師陣も一流の先生方であり、放送大学で学ぶことをよろこんだ。特に興味と関心を持ったのは、テレビによる講義の中で美術関係と国際政治に関する科目であった。美術では豊富な映像資料、美術館や所蔵する作品、そのエピソード、時代背景や時代精神の解説。国際政治では歴史的事件や現地の取材で登場してくる人へのインタビューは政治問題に対する新たな眼を開かせるものがあつた。しかし、仕事の合間に学ぶのであるから、うっかりすると授業についてゆけず、後から追いかけるのが大変であつた。授業の進行が半分を過ぎた頃に提出する通信指導の記述式問題では勉強不足のため、自分で納得のできる程の答案を書けたことは少ない。だが、学期末の試験で何とか解答ができた日は、気持ち晴れやかで清々しい気分を味わうことがあつた。

東京文京同窓会ができてしばらくしてからのこと、初代会長の二村國太郎さんからの誘いで同窓会に入会した。皆さんが和やかな中にもはつらつと輝いていた印象がある。研修見学会で長野県上田市の戦没画学生が出陣の直前に描き残していった作品を展示している「無言館」を訪れたことがある。山の中腹にひっそりと佇む質素な僧院のような小さな美術館であつた。画業半ばで、家族や恋人と別れ、未練を残して戦場へ送られていった若者達の無念さがひしひしと伝わってくるのであつた。

私は戦争末期、昭和 19(1944)年杉並区荻窪の小学校(国民学校)に入学した。敵機の空襲が近づいてくると警報のサイレンが鳴り、授業は打ち切りとなり帰宅する。家に帰ってもたべるものもろくにない生活であつた。だが、もし 10 年も早く生まれていたら、時々テレビで放映される昭和 18 年、雨の降る神宮外苑で行われた学徒出陣の壮行会で行進する学生達の中にいたかもしれないのだ。多くの若者が再び祖国の土を踏むことなく戦死していった。戦後続いた日本の平和は、戦争で亡くなっていった多くの人達に支えられていることを思う。そして、この国で、後期高齢者になっても学べる場所があることの有難さをしみじみと思う。同窓会では当初、例会と懇親会を兼ねた一泊旅行があつた。又北海道旅行に参加したこともある。札幌の北大の構内にある放送大学に寄り、クラーク先生の銅像をバックに写真を撮ったり、小樽の街を散歩して一泊し、道南を廻って、大沼で遊び、函館山に登って眺望を楽しみ、湯の川温泉に泊まり、名物の函館の市場で買い物をした。あの時は北海道出身の二代目会長の高橋照一郎さんがいろいろと手配やお世話をしてくださつたが既に故人となられて久しい。

同窓会設立 30 周年、中年だった私も後期高齢者となり、丑年の今年は年男となった。昨年来、コロナ禍で世界中が停滞している。生涯学習も命あってこそのである。平凡な日常生活を送ることがどれ程幸せな事かということを知らされた。長らくご無沙汰している同窓会の皆様の消息が気がかりである。コロナ禍の一日も早い終息を祈り、また茗荷谷のあの校舎で学べる日の来ることを心待ちにしている。



| 平成                                                        |  | 昭和 |  | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 | R16 | R17 | R18 | R19 | R20 | R21 |
|-----------------------------------------------------------|--|----|--|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 放送大学東京学友同窓会(東京文京同窓会 & 東京第一同窓会)設立 30 周年記念までの主な同窓会活動の歩み(概要) |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| 同窓会の歩み                                                    |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| 東京第二同窓会 & 東京文京同窓会                                         |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| 東京第二支部                                                    |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H10.4.19 同窓会設立                                            |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| 同窓会名称変更(学習センター名称変更による)                                    |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H3.2.11 同窓会設立                                             |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| 東京第一支部                                                    |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.10.2 同窓会設立                                             |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| 放送大学東京第一同窓会                                               |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H10.4.10 同窓会設立組織に移行                                       |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H10.4.10 同窓会設立組織に移行                                       |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| H2.4.1 合併                                                 |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
|                                                           |  |    |  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |



## 思い出のスナップ(写真集)ー1/7

### 東京第一同窓会の活動紹介ー1

(～2011年度までの同窓会活動、2012～2014年度は東京世田谷SC閉鎖のため活動中止)



2010年度下馬祭-1



2010年度下馬祭-2



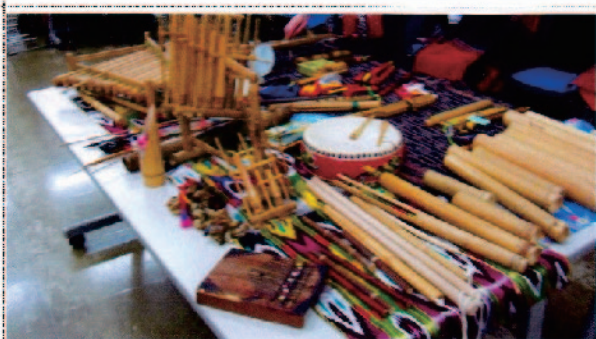
2010年度下馬祭-3 書道展示



2010年度下馬祭-4



2010年度下馬祭-5



2010年度下馬祭-6



2010年度下馬祭-7



2011年9月期卒業証書・学位記授与式



## 思い出のスナップ(写真集)ー2/7

### 東京第一同窓会の活動紹介ー2

(～2011年度までの同窓会活動、2012～2014年度は東京世田谷SC閉鎖のため活動中止)



2011年度卒業生接待会-1



2011年度卒業生接待会-2



2011年度卒業生接待会-3



2011年度卒業生接待会-4



2011年度日帰り散策-1  
(お鷹の道と国分寺遺跡を歩く)



2011年度日帰り散策-2 岩崎亭  
(お鷹の道と国分寺遺跡を歩く)



2011年度日帰り散策-3 (お鷹の道)



2011年度日帰り散策-4 (国分寺)



## 思い出のスナップ (写真集) - 3 / 7

### 東京文京同窓会の活動紹介

(2010年度～2014年度までの同窓会活動＝東京第一同窓会と東京文京同窓会合併まで)



2012年度総会時講演会(陳見順子先生)



2014年9月期卒業学位記授与式風景(多目的講義室1)



2014年度学園祭展示会場・岡部学長を囲んで



2014年度東京文京SCと役員との懇談会  
(仙田所長・馬場事務長を囲んで)



2011年度「私の主張発表会」(浮間川渡の同校舎)



2012年度視察船「新東京丸」に乗船



2014年度新春芸能鑑賞会



2012年度藍染め・紙漉き体験バスツアー



## 思い出のスナップ (写真集) - 4 / 7

### 東京同窓会の活動紹介 - 1

(2015年度～2017年度までの同窓会活動)



2015. 11. 1 南関東地区30周年記念祝賀会  
(埼玉、千葉、東京渋谷、東京文京、神奈川の各SC)  
(岡野専務所長挨拶、祝辞: 白井理事長、矢野同窓会連合会会長、  
岡理順子在学学生代表) (多目的講義室1)



2017年度総会時講演会集合写真 (茗溪館)  
(来生学長・岡野所長を囲んで)



2016年度東京文京SCと役員との懇談会  
(岡野所長・布施事務長を囲んで、会議室1)



2017年度東京渋谷SCと役員との懇談会  
(宮本所長・篠原事務長を囲んで、渋谷SC講義室にて)



2015年度新春芸能鑑賞会・国立演芸場別荘前



2017年度バス旅行・集合写真(富岡製糸場を背景)



2016年秋の深大寺散策



2016年国営昭和記念公園を背景に集合写真



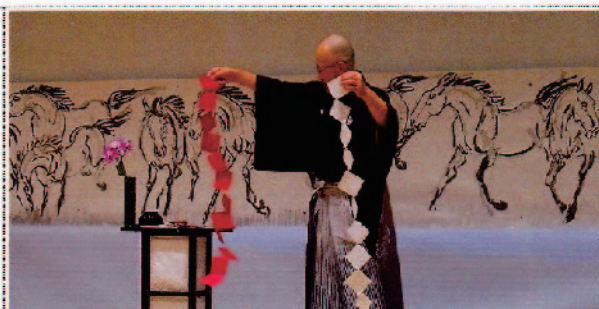
## 思い出のスナップ (写真集) - 5/7

### 東京同窓会の活動紹介-2

(2015年度～2017年度までの同窓会活動)



2016年度学園祭時集合写真(多目的講義室1)  
(岡野所長を囲んで)



2016年度学園祭「マジックショー」  
(諸留アレーと大塚：文京区大塚地区連合会会長)



2017年度学園祭時集合写真(多目的講義室1)  
(岡崎前学長・桂井前所長・岡野所長を囲んで)



2016年佐治真紀子先生による講演  
「放送の仕事で学んだこと」



2017年度岡野義典所長送別会  
「アルカディア市ヶ谷」(私学会館)



2017年度地域交流会(杉並・豊島・中野区)  
(IKE・BIZとしま産業振興プラザ・美術室)



2017年文京サロン・富永先生を囲んで(講義室1)



2017年度放送大学叢書・パッシン販売(2階講義室前)



## 思い出のスナップ (写真集) - 6 / 7

### 東京学友同窓会の活動紹介-1 (2018年度～2020年度までの同窓会活動)



2018年度総会・講義会後集合写真  
(池田副学長・林所長を囲んで) (多目的講義室1)



2019年度総会・講義会後集合写真  
(林所長・布施事務長を囲んで) (林野会館)



2018年度東京文京SCと役員との懇談会  
(林所長・布施事務長を囲んで) (会議室1)



2018年度東京理谷SCと役員との懇談会  
(宮本所長・篠原事務長・小川・川上係長を囲んで) (講義室)



2020年新春芸能鑑賞会参加者集合写真  
(国立演芸場前にて)



2019年桜橋青島工場緑地花見に参加の皆様



2018年秋季バス旅行「世界文化遺産富山」



2019年度秋季バス旅行「世界文化遺産日光」  
「三猿」&「象」(2017年東照宮平成の大修理)



## 思い出のスナップ (写真集) - 7 / 7

### 東京学友同窓会の活動紹介-2 (2018年度～2020年度までの同窓会活動)



2018年度学園祭懇親会後集合写真 (多目的講義室1)  
(岡崎前学長・林文京SC所長・宮林崇彦SC所長・岡野前文京SC所長他)



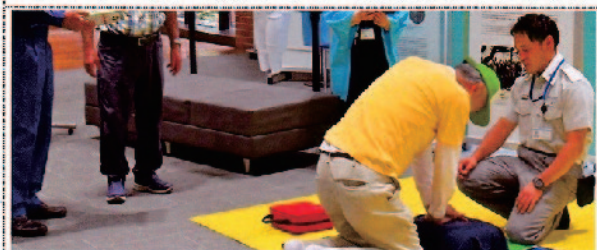
2019年度学園祭参加者集合写真  
(林所長・岡崎前学長を囲んで) (多目的講義室1)



2019年度学園祭講演会「行政と業務の多様化可能性」  
司会:大坪力基 (多目的講義室1) 放送大学前授業講師・同窓会役員



2019年度学園祭講演会「卒業研究の取組」  
講師:宇田川 孝男 (放送大学大津港教育支援者・同窓会役員)



2019年度学園祭時応急手当体験ブース



2019年文京サロン「アンサンブル・コカリナ演奏会」  
(多目的講義室1)



2019年度埼玉県在住会員と地域交流会  
(東大紅・Jack 大宮店)



2019年度千葉県・江東区・江戸川区在住会員との地域交流会  
(Tom・Tom 錦糸町店)



2020年度ミニWeb総会開催 (2020年6月28日)



2019年9月期卒業・修了式時東京学友同窓会入会受付



| 活動種別   | 活動内容   | 実施年度 | 実施月 | 実施日 | 実施場所 | 実施者 | 実施内容 | 実施結果 | 実施評価 | 実施者コメント |
|--------|--------|------|-----|-----|------|-----|------|------|------|---------|
| 学内活動   | 学内活動   | 19   | 10  | 10  | 10   | 10  | 10   | 10   | 10   | 10      |
| 学外活動   | 学外活動   | 20   | 11  | 11  | 11   | 11  | 11   | 11   | 11   | 11      |
| 社会貢献活動 | 社会貢献活動 | 21   | 12  | 12  | 12   | 12  | 12   | 12   | 12   | 12      |
| 国際交流活動 | 国際交流活動 | 22   | 1   | 1   | 1    | 1   | 1    | 1    | 1    | 1       |
| その他    | その他    | 23   | 2   | 2   | 2    | 2   | 2    | 2    | 2    | 2       |



# 放送大学東京学友同窓会の歩み(年表)(2012～2021)

| 年         | 月        | 東京文京同窓会・東京同窓会・東京学友同窓会                      | 会員数   | 放送大学・学習センター<br>&放送大学同窓会連合会                    |
|-----------|----------|--------------------------------------------|-------|-----------------------------------------------|
| 2012(H24) | 1.20     | 会報第28号発行                                   | 1,015 | CSデジタル放送(全国)終了<br>東京世田谷SC廃止⇒東京渋谷SC開設          |
|           | 2.11     | 新春芸能鑑賞会・新春懇親会                              |       |                                               |
|           | 4.14     | 春季学園祭(茗荷祭)・「私の主張」発表会・茶話会                   |       |                                               |
|           | 5.19     | 総会(第15回・通算22回)・講演会(跡見順子先生)・茶話会             |       |                                               |
|           | 6.08     | 新入会員歓迎行事・藍染め・紙漉き体験ツアー                      |       |                                               |
|           | 6.23     | 東京文京学習センター所長・事務長と世話人との懇談会・懇親会              |       |                                               |
|           | 7.15     | 会報第29号発行                                   |       |                                               |
|           | 8.23     | 「文京交流会(学生相談)」の立ち上げ(期間:2012.8.23～2017.7.01) |       |                                               |
|           | 10.14    | 秋季学園祭(茗荷祭)・同窓会活動紹介                         |       |                                               |
|           | 10.20    | 練馬区地域交流会                                   |       |                                               |
|           | 11.10    | 練馬区石神井公園史跡散策                               |       |                                               |
| 2013(H25) | 1.15     | 会報第30号発行(30号記念号)                           | 1,013 | 大学院情報学プログラム設置<br>放送大学30周年記念式典・祝賀会開催           |
|           | 2.11     | 新春古典芸能鑑賞会・新春懇親会                            |       |                                               |
|           | 4.06     | お花見ウォーク(播磨坂～小石川植物園)                        |       |                                               |
|           | 4.14     | 春季学園祭(茗荷祭)・「私の主張発表会」                       |       |                                               |
|           | 5.19     | 総会(第16回・通算23回)・講演会(岡野文京SC所長)・茶話会           |       |                                               |
|           | 6.29     | 東京文京学習センター所長・事務長と世話人との懇談会・懇親会              |       |                                               |
|           | 7.06     | 新入会員歓迎行事・向島散策・すみだ郷土文化資料館見学会                |       |                                               |
|           | 7.14     | 八王子地区地域交流会「車人形オペラ 蝶々夫人」鑑賞会                 |       |                                               |
|           | 7.20     | 会報第31号発行(一部カラー採用)                          |       |                                               |
|           | 8.10     | 練馬区地域交流会                                   |       |                                               |
|           | 9.12     | 東京湾クルーズ(新東京丸)・浜離宮散策                        |       |                                               |
|           | 11.01    | 秋季行事・宿場町田無・東大農場(演習林)散策                     |       |                                               |
| 2014(H26) | 1.15     | 会報第32号発行(一部カラー採用)                          | 828   | 放送大学大学院博士課程設置<br>放送大学グッズ(ネクタイ・スカーフ)同窓会連合会販売終了 |
|           | 2.11     | 新春古典芸能鑑賞会・新春懇談会                            |       |                                               |
|           | 3.29     | 文京・お花見ウォーク(江戸川橋の桜)                         |       |                                               |
|           | 5.18     | 総会(第17回・通算24回)・講演会(久 智行先生)・茶話会             |       |                                               |
|           | 5.24     | 新入会員歓迎行事・生田緑地ウォーキング                        |       |                                               |
|           | 6.29     | 北区と板橋区地域交流会                                |       |                                               |
|           | 7.12     | 東京文京学習センター所長・事務長と世話人との懇談会・懇親会              |       |                                               |
|           | 7.20     | 会報第33号発行(オールカラー採用)                         |       |                                               |
|           | 9.13・14  | 学園祭(茗荷祭)                                   |       |                                               |
|           | 11.01    | 秋季行事・高尾山散策                                 |       |                                               |
| 2015(H27) | 1.25     | 会報第34号(特集)発行(同窓会設立25周年記念)                  | 1,530 | 3/21放送大学オリジナルバッジ販売開始                          |
|           | 2.11     | 新春芸能鑑賞会・新春懇親会                              |       |                                               |
|           | 3.07     | 臨時総会(東京第一同窓会からの合併申し入れ事項報告)・懇親会             |       |                                               |
|           | 4.01     | 旧東京第一同窓会と合併「東京同窓会」と名称変更                    |       |                                               |
|           | 5.24     | 総会(第1回・通算25回)・講演会(宮本みち子副学長)・茶話会            |       |                                               |
|           | 6.06     | 新入会員歓迎行事・サントリー武蔵野ビール工場見学                   |       |                                               |
|           | 6.20     | 東京文京学習センター所長・事務長と世話人との懇談会・懇親会              |       |                                               |
|           | 7.25     | 会報創刊(通算第35)号発行(この号より縦書きから横書きになる)           |       |                                               |
|           | 8.29・30  | 学園祭(茗荷祭)・座談会                               |       |                                               |
|           | 10.13    | 北区・板橋区地域交流会                                |       |                                               |
|           | 10.24    | 秋季行事・深大寺・神代植物園散策                           |       |                                               |
|           | 10.31    | 品川区・目黒区・大田区地域交流会                           |       |                                               |
|           | 11.25    | 東京渋谷学習センター所長・事務長・係長と世話人との懇談会・懇親会           |       |                                               |
| 2016(H28) | 1.20     | 会報第2(通算第36)号発行                             | 1,451 | 10/01同窓会連合会HPリニューアル                           |
|           | 2.11     | 新春芸能鑑賞会・新春懇親会                              |       |                                               |
|           | 3.27     | お花見ウォーク(飛鳥山)(文京交流会)                        |       |                                               |
|           | 5.14     | 総会(第2回・通算26回)・講演会(小寺山副学長)・茶話会              |       |                                               |
|           | 5.21     | 文京区地域交流会                                   |       |                                               |
|           | 6.11     | 新入会員歓迎行事・皇居東御苑散策                           |       |                                               |
|           | 6.18     | 東京文京学習センター所長・事務長と世話人との懇談会・懇親会              |       |                                               |
|           | 7.05     | 世田谷区・粕江地区地域交流会                             |       |                                               |
|           | 7.25     | 会報第3(通算第37)号発行                             |       |                                               |
|           | 8.27     | 東京渋谷学習センター所長・事務長・係長と同窓会役員との懇談会・懇親会         |       |                                               |
|           | 9.17     | 第1回文京サロン(講師:上野英樹画伯)                        |       |                                               |
|           | 10.01    | 東京同窓会HP開設                                  |       |                                               |
|           | 10.09・10 | 学園祭(茗荷祭)・懇親会                               |       |                                               |
|           | 10・29    | 秋季行事・国営昭和記念公園にてバーベキュー                      |       |                                               |
|           | 11・06    | 港区・新宿区・中央区・千代田区地域交流会                       |       |                                               |



# 放送大学東京学友同窓会の歩み(年表)(2012～2021)

| 年                                                                        | 月                                                                                                                  | 東京文京同窓会・東京同窓会・東京学友同窓会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 会員数   | 放送大学・学習センター<br>&放送大学同窓会連合会                                                                                                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2017(H29)                                                                | 1.20<br>2.11<br>4.02<br>5.14<br>5.27<br>6.10<br>7.25<br>8.12<br>8.26<br>9.16・17<br>10.16<br>11.26                  | 会報第4(通算第38)号発行<br>新春芸能鑑賞会・新春懇親会<br>お花見ウォーク(千鳥ヶ淵)(文京交流会)<br>総会(第3回・通算27回)・講演会(来生学長)・茶話会<br>新入会員歓迎行事・新緑の国分寺崖線世田谷散策<br>東京文京学習センター所長・事務長と同窓会役員との懇談会・懇親会<br>会報第5(通算第39)号発行<br>東京渋谷学習センター所長・事務長・係長と同窓会役員との懇談会・懇親会<br>第2回文京サロン(講師:富永靖徳先生)<br>学園祭(茗荷祭)・懇親会<br>中野区・杉並区・豊島区地域交流会<br>秋季行事・バス旅行(世界遺産富岡製糸場・高山社跡他)                                           | 1,367 | 放送大学新時代Vision2017発行<br>放送大学南関東ブロック・7SC「第九」<br>特別演奏会(会場:芸大奏楽堂)<br>同窓会連合会・12/10同窓会全国化達成                                                                                                                             |
| 2018(H30)                                                                | 2.03<br>2.11<br>2.28<br>3.31<br>4.01<br>4.20<br>5.19<br>6.09<br>7.01<br>8.18<br>8.29<br>9.15・16<br>10.20<br>10.21  | 東京文京学習センター岡野所長送別会<br>新春芸能鑑賞会・新春懇親会<br>会報第6(通算第40)号発行<br>春季行事・お花見(小金井公園と江戸東京たてもの園)<br>「東京学友同窓会」と名称変更<br>小田急沿線 多摩・町田地区地域交流会<br>総会(第4回・通算28回)・講演会(池田副学長)・茶話会<br>東京文京学習センター所長・事務長と同窓会役員との懇談会・懇親会<br>会報第41号発行<br>東京渋谷学習センター所長・事務長・係長と同窓会役員との懇談会・懇親会<br>第3回文京サロン(講師:鹿川美代子氏)<br>学園祭(茗荷祭)・講演会(宮本東京渋谷SC所長)・懇親会<br>秋季行事・バス旅行(世界遺産富士山とその周辺)<br>神奈川地区地域交流会 | 1,317 | 10/1～BS231 & BS232の2チャンネル放送開始<br>同窓会連合会・地区交流会に大学幹部1名参加                                                                                                                                                            |
| 2019(H31・R元)<br>(9月より令和となる)                                              | 1.01<br>1.17<br>2.11<br>3.30<br>4.20<br>5.19<br>6.16<br>6.20<br>7.01<br>8.04<br>9.14・15<br>10.01<br>10.19<br>11.09 | 会報第42号発行<br>「放送大学東京文京学習センター学園祭等連絡協議会」発足<br>新春芸能鑑賞会・新春懇親会<br>春季行事・お花見(板橋区立熱帯環境植物園)<br>埼玉県地域交流会<br>総会(第5回・通算29回)・講演会(林徹文京SC所長)・茶話会<br>東京文京学習センター所長・事務長と同窓会役員との懇談会・懇親会<br>第4回文京サロン(講師:廣瀬信子氏)<br>会報第43号発行<br>東京渋谷学習センター所長・事務長・係長と同窓会役員との懇談会・懇親会<br>学園祭(茗荷祭)・講演会・懇親会<br>東京学友同窓会HPの一般公開<br>秋季行事・バス旅行(世界遺産日光東照宮他)<br>千葉県・江東区・江戸川区他地域交流会               | 1,256 | 2019.6.01同窓会連合会HP一般公開<br>同窓会連合会「同窓会活動の現状アンケート」実施                                                                                                                                                                  |
| 2020(R02)                                                                | 2.08<br>2.11<br>3.31<br>5.10<br>6.14<br>6.28<br>10.10                                                              | 第5回文京サロン(講師:彦坂都嗣人氏)<br>新春芸能鑑賞会・新春懇親会<br>会報第44号発行(題字にAR隷書体採用)<br>東京学友同窓会役員Web会議(第1回) 接続確認と初顔合わせ<br>東京学友同窓会役員Web会議 接続確認<br>2020年度Webによるミニ総会(第6回・通算30回) 講演会中止<br>会報第45号発行(コロナ禍特集号)(編集:遠隔Web会議による)                                                                                                                                                 | 1,140 | 新型コロナウイルス感染防止対策のため<br>①2019年度NHK学位記授与式中止<br>②同上卒業修了祝賀パーティ中止<br>③4/14SC入館禁止<br>④第1学期面接授業中止<br>⑤第1学期単位認定試験:自宅受験<br>⑥2020年度学園祭中止<br>⑦2020年度総会(Webによる)・講演会中止<br>⑧第1学期卒業式・学位記伝達式Web開催<br>同窓会連合会創立30周年記念誌発行(2020.10.01) |
| 2021(R03)                                                                | 3.31                                                                                                               | 東京学友同窓会設立30周年記念誌発行                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |       | 同窓会連合会創立30周年記念行事実施(未定)<br>①第2学期単位認定試験:自宅受験                                                                                                                                                                        |
| <特記事項> 2012～2014年度:東京第一同窓会&東京文京同窓会、2015～2017年度:東京同窓会、2018～2021年度:東京学友同窓会 |                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |       |                                                                                                                                                                                                                   |



放送大学同窓会東京第一 & 東京文京 & 東京学友同窓会歴代役員一覧表

| NO. | 役員     | 在任年数  |       |      |      |      | 東京同窓会 |      |      | 東京学友同窓会 |      |      | 備考 |
|-----|--------|-------|-------|------|------|------|-------|------|------|---------|------|------|----|
|     |        | ～H23  | 合計    | H24  | H25  | H26  | H27   | H28  | H29  | H30     | R1   | R2   |    |
|     |        | ～2011 | ～2020 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015  | 2016 | 2017 | 2018    | 2019 | 2020 |    |
| 1   | 浅野 佐保子 | 22    | 31    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 2   | 足立 昭子  | 1     | 10    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 3   | 安部 佳子  | 21    | 28    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 4   | 網倉 健太  | 0     | 2     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 5   | 荒井 知子  | 0     | 8     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 6   | 有田 益雄  | 18    | 23    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 7   | 安斎 令子  | 18    | 21    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 8   | 井川 水史  | 0     | 2     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 9   | 今井 美佐子 | 0     | 3     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 10  | 猪山 輝子  | 12    | 15    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 11  | 岩田 稔   | 22    | 31    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 12  | 岩田 とみゑ | 0     | 2     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 13  | 岩淵 とも子 | 22    | 27    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 14  | 宇田川 孝男 | 0     | 2     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 15  | 内田 しげ  | 21    | 30    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 16  | 大河原 康之 | 0     | 1     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 17  | 大下 格   | 0     | 1     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 18  | 大坪 力基  | 0     | 2     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 19  | 大野 和子  | 0     | 3     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 20  | 川井 東子  | 8     | 17    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 21  | 川上 裕樹  | 0     | 1     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 22  | 神澤 透   | 0     | 3     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 23  | 木村 寛子  | 21    | 30    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 24  | 小瀧 千春  | 2     | 11    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 25  | 齊藤 成吾  | 16    | 25    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 26  | 佐藤 弘泰  | 12    | 21    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 27  | 佐藤 寛   | 4     | 11    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 28  | 菅原 昭子  | 0     | 5     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 29  | 杉田 心平  | 0     | 3     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 30  | 鈴木 弘達  | 0     | 2     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 31  | 鈴木 昭   | 8     | 10    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 32  | 砂川 久子  | 3     | 12    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 33  | 住田 澄枝  | 20    | 29    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 34  | 諏訪 陽子  | 13    | 17    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 35  | 高橋 照一郎 | 18    | 19    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 36  | 武井 美代子 | 14    | 22    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 37  | 西岡 進   | 0     | 4     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 38  | 信川 京子  | 11    | 14    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 39  | 広瀬 実   | 0     | 2     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 40  | 廣瀬 直人  | 0     | 3     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 41  | 藤田 豊   | 0     | 1     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 42  | 藤田 公一  | 12    | 15    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 43  | 細谷 清   | 3     | 7     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 44  | 細谷 さよ子 | 6     | 9     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 45  | 堀内 晃代  | 13    | 22    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 46  | 牧 ユキ子  | 17    | 26    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 47  | 松澤 宏子  | 13    | 22    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 48  | 満岡 孝   | 0     | 1     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 49  | 峯岸 ミエ  | 20    | 29    |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 50  | 八杉 悦子  | 1     | 9     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 51  | 山口 拓朗  | 0     | 1     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 52  | 山下 玲子  | 0     | 6     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
| 53  | 山田 健太郎 | 0     | 2     |      |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
|     | 会長     |       |       | 齊藤   |      |      |       |      |      |         |      |      |    |
|     | 副会長    |       |       | 住田   |      | 細谷   | 住田    |      | 小瀧   | 砂川      | 小瀧   |      |    |
|     | 同上     |       |       | 小瀧   |      | 住田   | 小瀧    |      | 砂川   | 宇田川     | 砂川   |      |    |
|     | 同上     |       |       |      |      | 小瀧   |       |      |      |         | 藤田   |      |    |
|     | 事務局長   |       |       | 峯岸   |      | 牧    |       |      |      | 荒井      |      |      |    |

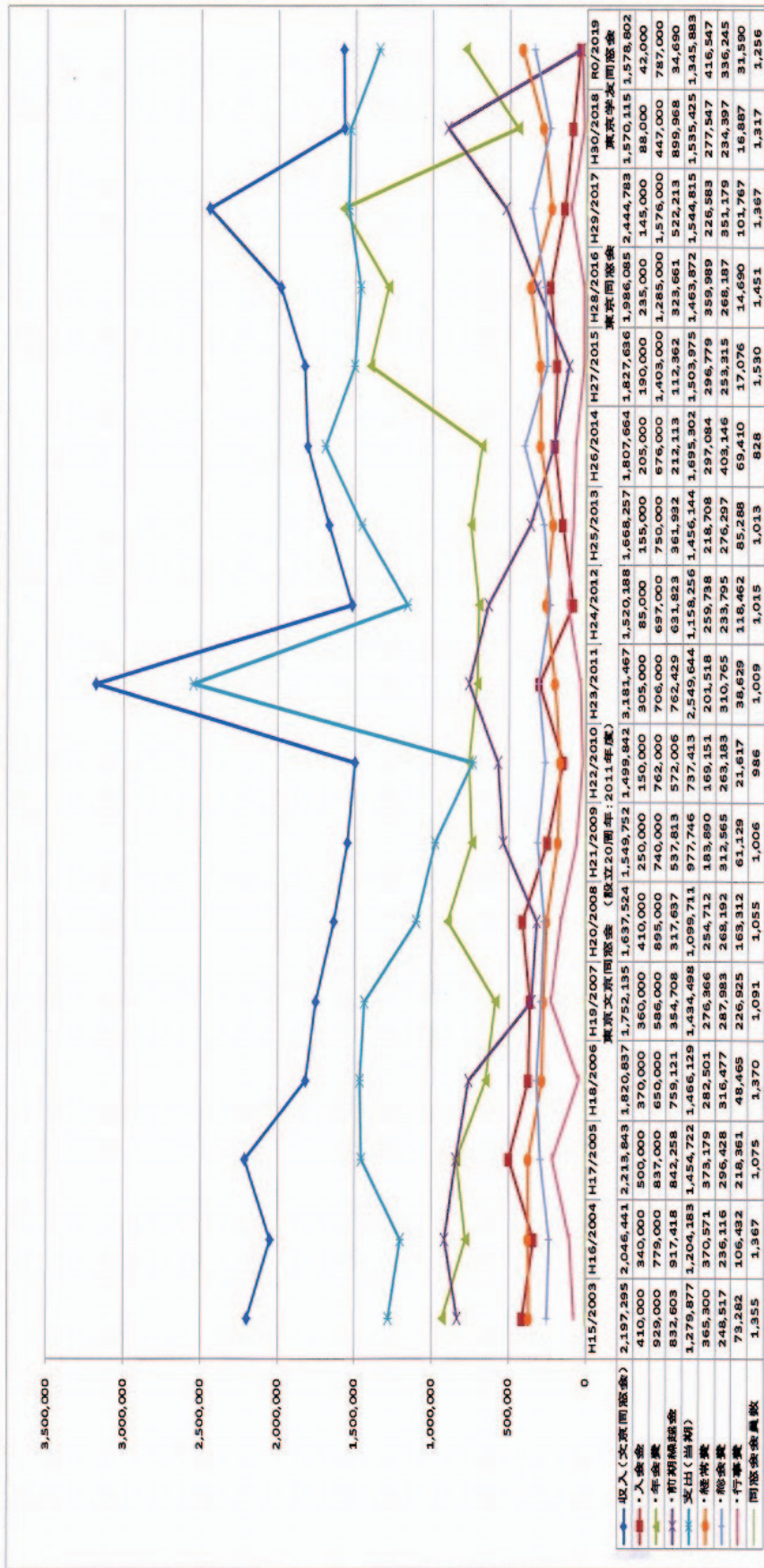


東京文京同窓会・東京同窓会・東京学友同窓会／同窓会活動収支計算書等一覧表

| 同窓会名称     | 東京文京同窓会 (設立20周年:2011年度) |           |           |           |           |           |           |           |           |           | 東京同窓会     |           |           |           | 東京学友同窓会   |           |           |         |
|-----------|-------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|
|           | H15/2003                | H16/2004  | H17/2005  | H18/2006  | H19/2007  | H20/2008  | H21/2009  | H22/2010  | H23/2011  | H24/2012  | H25/2013  | H26/2014  | H27/2015  | H28/2016  | H29/2017  | H30/2018  | RO/2019   | RO/2019 |
| 収入(文京同窓会) | 2,197,286               | 2,046,441 | 2,213,843 | 1,920,837 | 1,752,135 | 1,637,524 | 1,549,752 | 1,499,842 | 3,181,467 | 1,520,188 | 1,668,257 | 1,807,664 | 1,827,636 | 1,986,085 | 2,444,783 | 1,570,115 | 1,578,802 |         |
| ・入金金      | 410,000                 | 340,000   | 500,000   | 370,000   | 360,000   | 410,000   | 290,000   | 150,000   | 305,000   | 85,000    | 155,000   | 205,000   | 190,000   | 235,000   | 145,000   | 88,000    | 42,000    |         |
| ・年金費      | 929,000                 | 779,000   | 837,000   | 850,000   | 886,000   | 895,000   | 740,000   | 762,000   | 706,000   | 897,000   | 750,000   | 876,000   | 1,403,000 | 1,285,000 | 1,576,000 | 447,000   | 787,000   |         |
| ・前期繰越金    | 832,803                 | 917,418   | 842,258   | 789,121   | 354,708   | 317,637   | 537,813   | 572,006   | 762,429   | 831,823   | 381,932   | 212,113   | 112,362   | 323,661   | 522,213   | 899,968   | 34,690    |         |
| 支出(当期)    | 1,279,877               | 1,204,183 | 1,454,722 | 1,466,129 | 1,434,498 | 1,099,711 | 977,746   | 797,413   | 2,549,644 | 1,158,256 | 1,456,144 | 1,695,302 | 1,503,975 | 1,463,872 | 1,544,815 | 1,535,425 | 1,345,883 |         |
| ・経常費      | 365,300                 | 370,571   | 373,179   | 282,501   | 276,366   | 254,712   | 183,890   | 169,151   | 201,518   | 259,738   | 218,708   | 297,084   | 296,779   | 359,989   | 226,583   | 277,547   | 416,547   |         |
| ・総会費      | 248,817                 | 236,116   | 296,428   | 316,477   | 287,983   | 268,192   | 312,565   | 263,183   | 310,765   | 233,795   | 276,297   | 403,146   | 253,315   | 268,187   | 351,179   | 234,397   | 336,245   |         |
| ・行事費      | 73,282                  | 106,432   | 218,361   | 48,465    | 226,925   | 163,312   | 61,129    | 21,617    | 36,629    | 118,462   | 85,288    | 69,410    | 17,076    | 14,690    | 101,767   | 16,887    | 31,590    |         |
| 同窓会員数     | 1,355                   | 1,367     | 1,075     | 1,370     | 1,091     | 1,055     | 1,006     | 986       | 1,009     | 1,015     | 1,013     | 828       | 1,530     | 1,451     | 1,367     | 1,317     | 1,256     |         |

H28(2011)/10/1放送大学東京文京同窓会設立20周年記念誌を発行、≪H23(2011)年10月8日同窓会設立20周年記念行事を開催≫

H27(2015)/4/01:東京第一同窓会と東京文京同窓会が合併



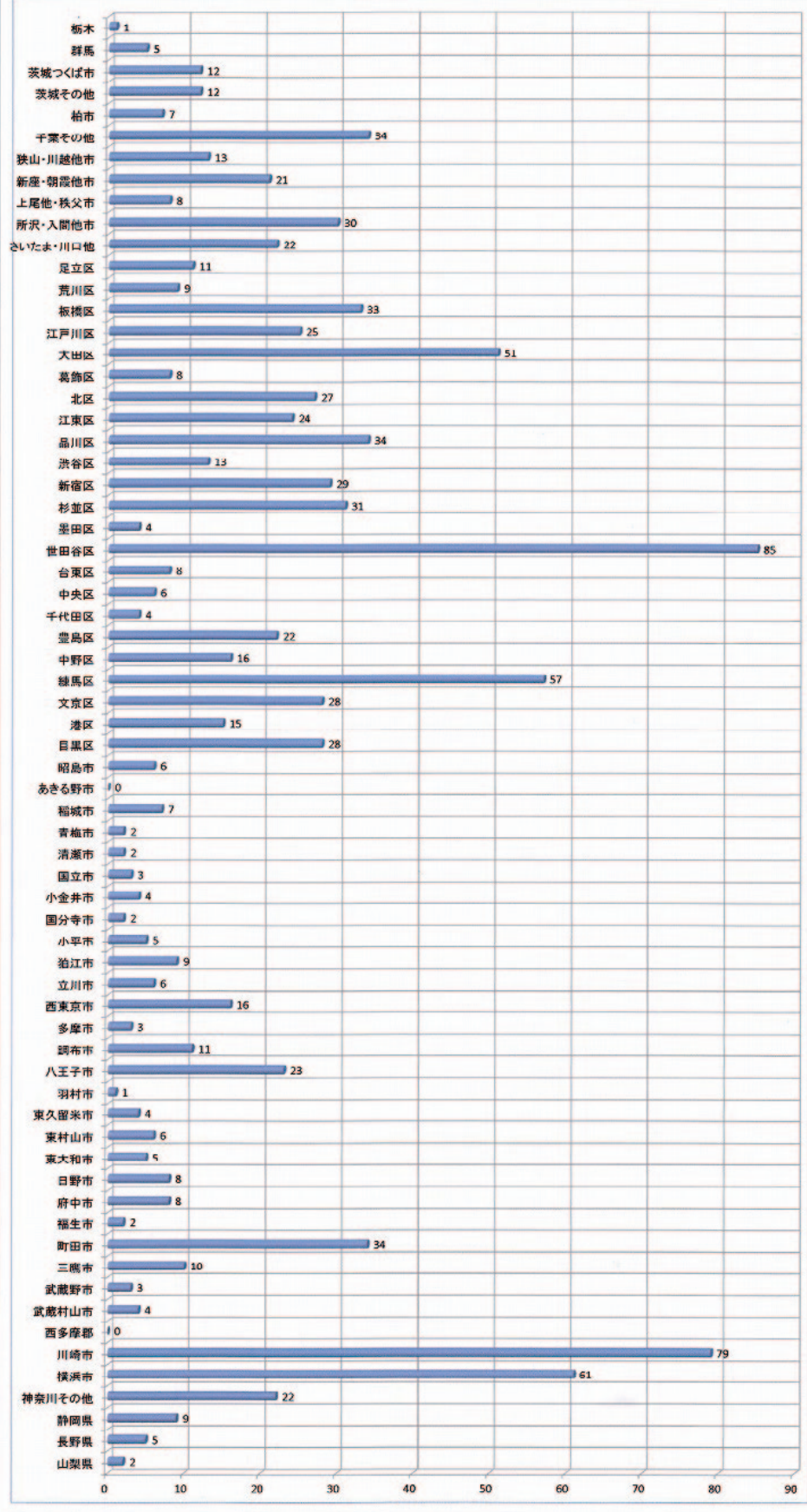
<問題点>

- 1.同窓会会費老齢化が進み、減少傾向にある。
- 2.新入会員の確保が不可欠である。
- 3.年会費納入率UPは今後より求められる。
- 4.同窓会活動費収支は赤字傾向にあり、よりコストダウンが求められる。



# 放送大学東京学友同窓会会員の地域別分布 (2020.8現在)

| 地区       | 会員数  | 地域別会員数      |
|----------|------|-------------|
| 栃木       | 1    | 2.7%        |
| 群馬       | 5    |             |
| 茨城つくば市   | 12   |             |
| 茨城その他    | 12   |             |
| 柏市       | 7    | 3.7%        |
| 千葉その他    | 34   | 41          |
| 狭山・川越他市  | 13   | 8.6%        |
| 新座・朝霞他市  | 21   |             |
| 上尾他・秩父市  | 8    |             |
| 所沢・入間他市  | 30   |             |
| さいたま・川口他 | 22   | (埼玉県) 94    |
| 足立区      | 11   | 51.9%       |
| 荒川区      | 9    |             |
| 板橋区      | 33   |             |
| 江戸川区     | 25   |             |
| 大田区      | 51   |             |
| 葛飾区      | 8    |             |
| 北区       | 27   |             |
| 江東区      | 24   |             |
| 品川区      | 34   |             |
| 渋谷区      | 13   |             |
| 新宿区      | 29   |             |
| 杉並区      | 31   |             |
| 墨田区      | 4    |             |
| 世田谷区     | 85   |             |
| 台東区      | 8    |             |
| 中央区      | 6    |             |
| 千代田区     | 4    |             |
| 豊島区      | 22   |             |
| 中野区      | 16   |             |
| 練馬区      | 57   |             |
| 文京区      | 28   |             |
| 港区       | 15   |             |
| 目黒区      | 28   | (東京23区) 568 |
| 昭島市      | 6    | 16.8%       |
| あきる野市    | 0    |             |
| 稲城市      | 7    |             |
| 青梅市      | 2    |             |
| 清瀬市      | 2    |             |
| 国立市      | 3    |             |
| 小金井市     | 4    |             |
| 国分寺市     | 2    |             |
| 小平市      | 5    |             |
| 狛江市      | 9    |             |
| 立川市      | 6    |             |
| 西東京市     | 16   |             |
| 多摩市      | 3    |             |
| 調布市      | 11   |             |
| 八王子市     | 23   |             |
| 羽村市      | 1    |             |
| 東久留米市    | 4    |             |
| 東村山市     | 6    |             |
| 東大和市     | 5    |             |
| 日野市      | 8    |             |
| 府中市      | 8    |             |
| 福生市      | 2    |             |
| 町田市      | 34   |             |
| 三鷹市      | 10   |             |
| 武蔵野市     | 3    |             |
| 武蔵村山市    | 4    |             |
| 西多摩郡     | 0    |             |
| 川崎市      | 79   | 14.8%       |
| 横浜市      | 61   | (神奈川県) 162  |
| 神奈川その他   | 22   | 1.5%        |
| 静岡県      | 9    |             |
| 長野県      | 5    |             |
| 山梨県      | 2    |             |
| 計        | 1095 | 100%        |





「2019年度同窓会活動の現状」アンケート結果報告(概要)

RI:2019/12/12 賀澤記

| No. | 質問事項                           | 回答 | 内訳    | 比率(%) | 備考                |
|-----|--------------------------------|----|-------|-------|-------------------|
| 0   | アンケート結果                        |    |       |       |                   |
| 1   | 定時総会                           |    |       |       |                   |
|     | 1 総会                           | 49 | 数量    | 96.8  | ＜未提出＞01S組川、30A和歌山 |
|     | 2 講演会                          | 51 | 比率(%) | 100   |                   |
|     | 3 米話会                          | 49 |       | 100   | 全ての同窓会で総会を実施。     |
|     | 4 その他(実施後懇親会、その他)              | 26 |       | 53.1  |                   |
|     |                                | 16 |       | 32.6  |                   |
|     |                                | 49 |       | 100   |                   |
| 2   | SCと同窓会との打合せ(懇談会)               |    |       |       |                   |
|     | 1 有                            | 34 |       | 69.4  | 懇談会は94%が実施。       |
|     | 2 無                            | 5  |       | 10.2  |                   |
|     | 3 その他(必要に応じて行っている)             | 12 |       | 24.5  |                   |
|     |                                | 49 |       | 100   |                   |
| 3   | 役員会                            |    |       |       |                   |
|     | 1 毎月開催                         | 17 |       | 34.7  | 役員会は100%実施。       |
|     | 2 2ヶ月毎開催                       | 5  |       | 10.2  |                   |
|     | 3 随時開催                         | 27 |       | 55.1  |                   |
|     | 4 準役員制度有                       | 6  |       | 12.24 | 準役員制度は10%実施。      |
|     | 5 その他                          | 3  |       | 6.1   |                   |
|     |                                | 49 |       | 100   |                   |
| 4   | 同窓会会報                          |    |       |       |                   |
|     | 1 年2回発行                        | 27 |       | 55.1  | 会報は90%発行。         |
|     | 2 年1回発行                        | 15 |       | 30.6  | HP掲載は約35%で推進が必要。  |
|     | 3 HPIに掲載                       | 18 |       | 36.7  |                   |
|     | 4 その他(会報、HP無、センター広報誌に記載、不定期発行) | 11 |       | 22.45 |                   |
|     |                                | 49 |       | 100   |                   |
|     | HPの更新とコンテンツの充実                 |    |       |       |                   |
|     | 1 更新                           | 3  |       | 6.1   | HP開設の推進が必要。       |
|     | 2 その他(必要に応じて)                  | 18 |       | 36.7  |                   |
|     | 有                              | 5  |       | 10.2  |                   |
|     | 2 HP模議会                        | 22 |       | 44.9  |                   |
|     | 無                              | 10 |       | 20.4  | 会員ML化推進が必要。       |
|     | 3 会員ML                         | 18 |       | 36.7  |                   |
|     | 無                              | 49 |       | 100   |                   |
| 5   | 学園祭                            |    |       |       |                   |
|     | 1 三位一体                         | 22 |       | 44.9  | 学園祭は50%開催。        |
|     | 2 サークル共催                       | 2  |       | 4.1   | その中で8%が三位一体の開催。   |
|     | 3 同窓会単独                        | 2  |       | 4.1   |                   |
|     | 4 その他(なし)                      | 23 |       | 46.9  |                   |
|     |                                | 49 |       | 100   |                   |
| 6   | 行事                             |    |       |       |                   |
|     | 1 春季行事                         | 21 |       | 42.8  | 行事は各同窓会において実施。    |
|     | 2 秋季行事                         | 22 |       | 44.9  |                   |
|     | 3 講演会                          | 24 |       | 49    |                   |
|     | 4 その他(卒業を祝う会他)                 | 20 |       | 40.8  |                   |
|     | 5 地域交流会                        | 11 |       | 22.4  |                   |
|     | (地域における役員と地域同窓会会員との交流会開催)      | 49 |       | 100   |                   |

<特記事項>

1. 同窓会会報の発行数は、42同窓会であり、その中で同窓会連合会に掲載されている同窓会会報は33である。
2. 同窓会HPの実施同窓会数は22同窓会にとどまっており、今後同窓会HPの開設を推進していく必要がある。
3. 学園祭における三位一体化実施は22同窓会に留まっており、今後の推進していく必要がある。



「2019年度同窓会活動の現状」アンケート結果報告(概要)

RI: 2019/12/12 齊藤記

| No. | 質問事項                                       | 回答         | 内訳 |        | 比率 (%) |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 備考                  |
|-----|--------------------------------------------|------------|----|--------|--------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|---------------------|
|     |                                            |            | 数量 | 比率 (%) | 10     | 20 | 30 | 40 | 50 | 60 | 70 | 80 | 90 | 100 |                     |
| 7   | 大学との協力(含新入会員募集)<br>1 入学者の集い                | 第1学期       | 47 | 95.9   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 入学の集い時同窓会祝辞は50%。    |
|     |                                            | 第2学期       | 46 | 93.9   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同窓会祝辞有     | 26 | 53     |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 無          | 20 | 40.8   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     | 2 卒業修了式                                    | 第1学期       | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 学仙起授与式時同窓会祝辞は58%。   |
|     |                                            | 第2学期       | 47 | 95.9   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同窓会祝辞有     | 36 | 73.5   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 無          | 42 | 85.7   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     | 同上祝賀会                                      | 同上祝賀会 SO主催 | 4  | 8.2    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 祝賀会開催は同窓会主催は40%。    |
|     |                                            | 共催         | 13 | 26.5   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同窓会主催      | 20 | 40.8   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 10 | 20.4   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     | 3 学生募集パンフレット等会員宛て送付<br>同窓会報発送時             | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 17 | 34.7   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 17 | 34.7   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     | 4 卒業・修了生に対する新入会資料等関係書類の送付<br>3月上旬<br>9月下旬  | 同上祝賀会無     | 36 | 73.5   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 35 | 71.4   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 17 | 34.7   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     | 5 卒論・修論発表会<br>同窓会共催<br>SC単独<br>同窓会主催       | 同上祝賀会無     | 20 | 40.8   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 卒論・修論開催は共催が40%。     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 6  | 12.2   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 5  | 10.2   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     | 6 SC公開講座<br>同窓会共催<br>SC単独                  | 同上祝賀会無     | 12 | 24.5   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     | SC公開講座はSC単独開催は57%。  |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 28 | 57.1   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 17 | 34.7   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     | 7 SC研修旅行<br>同窓会共催<br>単独                    | 同上祝賀会無     | 9  | 18.4   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     | SC研修旅行はSC単独が多い。     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 25 | 51     |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 17 | 34.7   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
| 8   | その他<br>1 パソコン講習会 個別指導 同窓会会員<br>その他(パソコン教室) | 同上祝賀会無     | 7  | 42.8   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     | パソコン講習会は約40%開催。     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 14 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 22 | 44.9   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     | 2 5～30周年記念誌編集・発行                           | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 本データは未回答が多く、50%で発行。 |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 9  | 18.4   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     | 3 蔵書販売                                     | 同上祝賀会無     | 36 | 73.5   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 蔵書販売は約20%⇒要PT。      |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     | 4 放送大学オリジナルバッジ等販売                          | 同上祝賀会無     | 36 | 73.5   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     | オリジナルバッジ販売推進要。      |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 49 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     | 5 サークル数 1～5<br>6～10<br>11以上                | 同上祝賀会無     | 19 | 45.2   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 本データは未回答が多く、参考データ。  |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 13 | 30.9   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 10 | 23.8   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |
|     |                                            | 同上祝賀会無     | 42 | 100    |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                     |

<特記事項>

1. 大学の協力については、入学者の集い及び卒業修了式時における同窓会祝辞等は実施されている。
2. 卒論・修論発表会等が実施されてきておりますが、今後共より推進していく必要がある。



「2019年度同窓会活動の現状」アンケート結果報告(概要)

R1 2019/12/12 齊藤 記

| No.    | 質問事項     | 回答                                                                                                                                                                                                                                | 内訳 |       | 比率(%) |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 備考                               |
|--------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----------------------------------|
|        |          |                                                                                                                                                                                                                                   | 数量 | 比率(%) | 10    | 20 | 30 | 40 | 50 | 60 | 70 | 80 | 90 | 100 |                                  |
| 9      | 同窓会活動と費用 |                                                                                                                                                                                                                                   |    |       |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        | 1 会員構成   |                                                                                                                                                                                                                                   |    |       |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        |          | 卒業経験のない学生の受け入れ                                                                                                                                                                                                                    | 有  | 22    | 50    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 卒業経験のない学生の受け入れは、全員の100%の同意を得て実施。 |
|        |          | 卒業生を学生は同一金額                                                                                                                                                                                                                       |    | 14    | 31.8  |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        |          | 卒業生を学生は区別金額                                                                                                                                                                                                                       |    | 8     | 18.2  |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        |          | 卒業経験のない学生の受け入れ                                                                                                                                                                                                                    | 無  | 22    | 50    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        |          |                                                                                                                                                                                                                                   |    | 44    | 100   |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        | 2 入会費    |                                                                                                                                                                                                                                   |    |       |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        |          | 無                                                                                                                                                                                                                                 | 26 | 59    |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 入会金無しの場合、同意数は50%。                |
|        |          | 有                                                                                                                                                                                                                                 | 18 | 41    |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        | 3 会費     |                                                                                                                                                                                                                                   |    |       |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        | 3.1 年会費  |                                                                                                                                                                                                                                   |    |       |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        |          | 有                                                                                                                                                                                                                                 | 30 | 68.2  |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 年会費者の同意数は70%。                    |
|        |          | 無                                                                                                                                                                                                                                 | 14 | 31.8  |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        |          |                                                                                                                                                                                                                                   | 44 | 100   |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        | 3.2 一括   |                                                                                                                                                                                                                                   |    |       |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        |          | 有                                                                                                                                                                                                                                 | 6  | 18.2  |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 一括納入条件の同意数はまだ18%。                |
|        |          | その他(寄付&必要時)                                                                                                                                                                                                                       | 2  |       |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        |          |                                                                                                                                                                                                                                   | 44 | 100   |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
|        |          |                                                                                                                                                                                                                                   |    |       |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |
| <特記事項> |          | <p>1. 当初の同窓会創立時は卒業生だけの会員でスタートした同窓会でしたが、創立後30周年を迎える現在では学生の構成も高学歴化やレピーター学生や卒業を目標さない学生等大きく変化してきており、学生も同窓会に入会するように変化している。その結果、卒業経験のない学生の受け入れ同意率は50%となっている。</p> <p>その結果、卒業経験のない学生の受け入れ同意率は50%となっており、同窓会名称を「学友同窓会」としているところが多くなっている。</p> |    |       |       |    |    |    |    |    |    |    |    |     |                                  |







2020 年度三 Web 総会開催(2020 年 6 月 28 日)



2020 年度 Web 役員会開催(2021 年 2 月 6 日)

## 編集後記

放送大学東京学友同窓会の設立は、東京第一同窓会が 1990(H2)年 11 月、東京第二同窓会が 1991(H3)年 3 月。その後、2012 年 4 月に東京世田谷学習センターが、東京渋谷学習センターへの移転に伴い、東京第一同窓会はその活動が出来なくなり、一時中断しておりました。その当時、私が会長をしていた東京文京同窓会(旧東京第二同窓会)に相談があり、両同窓会は合併に合意し、2015(H27)年 4 月に「東京同窓会」として新たなスタートをすることになりました。その後、同窓会の中には、卒業生であり、学生でもある多くの同窓会会員がおられることが判明し、約 1,200 名を有する同窓会として、その名称も「東京学友同窓会」と改名して、活動することになりました。

上記東京第一同窓会の設立は 1990 年 11 月、東京第二同窓会の設立は 1991 年 3 月ですから、当東京学友同窓会は、2021(R3)年 3 月には、設立 30 周年を迎えることになり、この度、その記念誌を発行することになりました。

今回の記念誌の内容につきましては、当初、設立 30 周年記念祝賀会開催内容を含めた形で掲載を予定しておりました。しかし、2020 年 2 月からの「新型コロナ禍」の現状に鑑み、当分記念祝賀会が開催できないことから、別途祝賀会を開催するものとし、その内容は当東京学友同窓会会報に特集号として掲載するものとし、やむなく記念誌では掲載しないことにいたしました。

今回の設立 30 周年記念誌の編集作業は、コロナ禍における対応となりましたが、そのような中、放送大学学園の学長、東京文京学習センター及び東京渋谷学習センターの所長及び事務長等関係者の皆様には、お忙しい中にも心温まるご寄稿をいただきましたことに対し、改めて感謝とお礼を申し上げます。

また、関東甲信越地区同窓会会長又は代表者の皆様からも、心温まる一言等の原稿作成送付をいただき、そのご協力に感謝いたします。

顧みて、当東京学友同窓会の現状につきましては、合併時の同窓会会員総数は約 1,574 名でしたが、現状では、約 1,140 名と減少の状態で推移しております。その中で、特に会員の高齢化が見られ、若返りをしていくことが求められております。同時に情報社会の進歩に伴い、特にコロナ禍における働き方改革や AI 等活用した事例にみられる対応等社会の変化とその進展が見られます。当東京学友同窓会活動においても、例外ではなく、東京文京学習センター及び東京渋谷学習センター側との情報を共有しつつ、当東京学友同窓会活動に際し、Web 活用等同窓会活動をより魅力あるものに変えていくことが求められているといっても過言ではありません。この記念誌がその一助になれば幸いです。

最後に、編集にあたりご寄稿・ご支援・ご協力をいただきました諸先生初め、関係者の皆様に対し厚くお礼と感謝を申し上げます。

2021(令和 3)年 3 月

放送大学東京学友同窓会

設立 30 周年記念誌編集委員会

編集委員長 齊藤 成吾

|            |        |        |
|------------|--------|--------|
| 編集委員：小瀧 千春 | 浅野 佐保子 | 大野 和子  |
| 住田 澄枝      | 砂川 久子  | 木村 寛子  |
| 岩田 稔       | 藤田 豊   | 荒井 知子  |
| 西岡 進       | 牧 コキ子  | 宇田川 孝男 |
| 大坪 力基      | 堀内 晃代  | 山田 健太郎 |
| 井川 水史      | 足立 昭子  | 神澤 透   |
| 峯岸 ミエ      | 佐藤 弘泰  | 松澤 宏子  |
| 内田 しげ      | 川井 東子  | 諏訪 陽子  |

放送大学東京学友同窓会設立30周年記念誌

2021年3月31日発行

発行者 放送大学東京学友同窓会

印刷 ヨシミ工業(株)

TEL 093-882-1661